

令和4年度 2022
2022/04▶2023/03

活動報告書

●教育文化会館・市民館●



川崎市教育委員会

はじめに

川崎市の社会教育施設である教育文化会館・市民館・分館は、地域における“生涯学習の拠点”として位置づけられ、市民の学びを通じた出会い（「知縁」）を促進し、より豊かで活気のある地域社会の実現をめざし、平和や人権、男女平等の学習、多文化や障がい者等との共生に向けた学習、少子・高齢社会への対応、まちづくりの支援など、幅広い事業を行っています。

特に、市民の自発的・主体的な学習活動の支援の立場から、目まぐるしく変容する社会状況の中で多様化する市民の学習要求に応えられるよう、市民参加、市民協働を基調に学習機会の充実を図り、施設整備に取り組むとともに、関係部署と緊密に連携しながら地域の特性を活かした施策を展開しています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、感染防止対策に配慮した事業計画により、年間を通じ事業を実施しました。

今後も引き続き「川崎市総合計画第3期実施計画」、「かわさき教育プラン第3期実施計画」で示された、家庭や地域における諸課題の解決に向けた取り組み等を戦略的に実施していきます。

本報告書は、各館が令和4（2022）年度に実施した事業の要点をまとめたものです。ご高覧の上、ご意見をいただければ幸いです。

令和5（2023）年3月31日

川崎市教育文化会館長	宮 館 政 幸
川崎市幸市民館長	加 藤 るみ子
川崎市中原市民館長	石 川 栄 司
川崎市高津市民館長	坂 尾 康 章
川崎市宮前市民館長	齊 藤 実
川崎市多摩市民館長	柏 原 美由紀
川崎市麻生市民館長	齊 藤 誠
教育文化会館大師分館長	北 村 裕 一
教育文化会館田島分館長	小 島 昌 子
幸市民館日吉分館長	鈴 木 智 之
高津市民館橘分館長	鈴 木 孝 裕
宮前市民館菅生分館長	田 添 正 人
麻生市民館岡上分館長	相 澤 悟

目次

I	活動の概要	3
1	活動の概要(3)	2 施設と機構(8) 3 施設の利用状況(11)
II	社会参加・共生推進学習事業の概要	21
1	識字学習活動(23)	<参考>ボランティア交流事業(27)
2	識字ボランティア研修(28)	3 障がい者社会参加学習活動(34)
4	障がい者ボランティア研修(38)	5 <参考>社会人学級(39)
III	市民自治基礎学習事業の概要	41
1	普遍的課題学習活動 平和・人権・男女平等推進学習(43)	
2	世代別学習活動	
(1)	青少年教室事業(51)	(2)成人教室事業(54) (3)シニアの社会参加支援事業(55)
(4)	高齢者セミナー(62)	
3	子育て・共育学習活動	
(1)	家庭・地域教育学級(69)	(2)市民館保育活動(81) (3)保育ボランティア研修(82)
4	家庭教育推進事業	
(1)	各区家庭教育推進協議会(84)	(2)PTA家庭教育学級講師派遣(86)
(3)	子育て支援啓発事業(94)	(4)家庭教育支援講座(96)
IV	市民学習・市民活動活性化学習事業の概要	97
1	市民自主学級・市民自主企画事業	
(1)	企画提案会(99)	(2)市民自主学級(100) (3)市民自主企画事業(106)
2	市民エンパワーメント事業	
(1)	市民エンパワーメント研修(111)	(2)市民講師活用事業(116) (3)リカレント教育推進事業(116)
(4)	PTA活動研修(120)	(5)生涯学習交流集会(122)
(6)	「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座(124)	
3	表現・舞台活動支援事業(126)	4 学習情報提供・学習相談事業(127)
V	市民・行政協働・ネットワーク学習事業	129
1	行政区地域教育会議(131)	
2	課題別連携事業	
(1)	他機関等との連携事業(135)	(2)広場・交流事業(140)
3	学社融合推進事業(141)	
4	地域学習・文化団体連携推進事業	
(1)	文化協会(142)	(2)PTA協議会(146)
(3)	研究会・自主グループ、社会教育関係ボランティアグループ(149)	(4)サークル連絡会(151)
5	行政区生涯学習推進会議(152)	6 地域課題対応事業(154)
7	インターンシップの受け入れ(156)	
VI	現代的課題対応学習事業の概要	159
1	地域コミュニティ交流・学習事業(161)	2 現代的課題学習事業(164)
VII	学習環境整備事業の概要	171
1	教育文化会館・市民館専門部会(173)	2 刊行・広報活動(174)
3	職員研修(175)	4 視聴覚ライブラリー事業(177)

注「教育文化会館」については、本文中「教文」と略称で表記しています。

I 活動の概要

教育文化会館・市民館・分館（以下「市民館等」という。）は民主主義の精神にのっとり、平和と基本的人権を尊重し、市民が自らの学びを創造する豊かで活力のある地域社会の実現をめざして、次の基本方針に基づき、社会教育振興事業を展開した。

なお、令和3（2021）年3月に策定した「今後の市民館・図書館のあり方」（以下「あり方」という。）を踏まえた事業を実施するとともに、新しい生活様式への対応やICTの活用を推進した。

1 活動の概要

（1）基本方針

- ① 市民一人ひとりの学習する権利と自由を保障し、市民の自主的な学習活動を振興する。
- ② 人権尊重の精神に基づき、市民一人ひとりが互いに認め合い共に生きる社会の創造をめざす。
- ③ 市民の自主的な学習活動の振興を通して、市民参画と協働による市民自治の実現をめざす。

（2）社会教育振興事業

① 社会参加・共生推進学習事業

社会参加の機会を得にくい方を対象に、社会参加のための支援学習を行う。また、学習活動に市民ボランティアが共同学習者として参画することを通して、共に生きる地域社会の実現をめざす。社会人学級については、令和元(2019)年度より広く参加者を募るため、公益財団法人川崎市生涯学習財団に委託の上、実施している。

事業：識字学習活動、識字ボランティア研修、障がい者社会参加学習活動など

② 市民自治基礎学習事業

絶え間なく変化する社会の中で生じる様々な問題を、共通の課題として学び合うことを通して、市民自治の基礎となる力を培う。また、小さな子どもがいても学習に参加できるように保育活動を実施する。

事業：平和・人権・男女平等推進学習、青少年教室事業、成人教室事業、シニアの社会参加支援事業、高齢者セミナー、家庭・地域教育学級、市民館保育活動など

③ 市民学習・市民活動活性化学習事業

地域課題や生活課題の解決に向け、市民自らが企画・運営し学びの場を創る。市民からの提案をもとに、学習を通して新たな協働関係と地域づくりの展開をめざす。

事業：市民自主学級、市民自主企画事業、市民エンパワーメント研修、市民講師活用事業、リカレント教育推進事業、生涯学習交流集会、表現・舞台活動支援事業、学習情報提供・学習相談事業など

④ 市民・行政協働・ネットワーク学習事業

市民と学校、区役所、市民館等が連携し学習活動を発展させる。また、広く学習にかかわる情報や人などのネットワークづくりを進め、生涯学習活動やボランティア活動、市民活動を積極的に支援する。

事業：行政区・中学校区地域教育会議推進事業、課題別連携事業、地域学習・文化団体連携推進事業など

⑤ 現代的課題対応学習事業

緊急性のある地域の課題に即応した学習機会が提供できるよう、平成20(2008)年度から開設した。

事業：地域コミュニティ交流・学習事業、現代的課題学習事業

⑥ 学習環境整備事業

市民館等を市民の生涯学習、市民活動の拠点とするために、様々な学習環境を整備する。

事業：川崎市社会教育委員会教育文化会館・市民館専門部会、刊行・広報活動など

事業内容と予算

※予算額の記載がないものは、予算を計上していない事業
 ※「（ ）」記載以外は教育文化会館・市民館社会教育振興事業費

事業名（数）実施館		事業内容	実施数・予算額（円）
社会参加・共生推進学習施策（事業）	識字学習活動 (13) 教文、6市民館	川崎市多文化共生社会推進指針、外国人教育基本方針、川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、外国人市民等が日本での生活が円滑に営めるように、日常生活に必要な基礎的日本語を身につけるための学習を支援する。学習者と支援者(ボランティア)が共に学び合う関係づくりに配慮し、多文化共生社会の実現をめざす。	教文1 幸2 中原2 高津2 宮前2 多摩2 麻生2 3,242,000
	識字ボランティア研修 (14) 教文、6市民館	川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、地域で識字の学習を支援するボランティアの資質の向上を図ることにより多文化共生社会の実現をめざす。	教文1 幸4 中原2 高津2 宮前3 多摩1 麻生1 584,000
	障がい者社会参加学習活動 (7) 教文、6市民館	地域での体験活動や交流を通して障がいのある人の社会参加を図るとともに、ノーマライゼーションの理念に基づき共に生きる地域社会の実現をめざす。	教文1 幸1 中原1 高津1 宮前1 多摩1 麻生1 937,000
	障がい者ボランティア研修 (1) 全市	「障がい者社会参加活動」のボランティア等に、障がい者の理解やボランティア活動のあり方などの研修を行うことにより、障がい者の学習権保障の充実とボランティアの人権意識の向上をめざす。	高津・推進課合同1 169,000 (社会教育職員研修・研究事業費) ※全13研修の予算総額
	社会人学級 (1) 生涯学習プラザ	様々な事情で十分に学習できなかった人に対して、中学課程の学習領域で、国語、数学など日常生活を送るため不可欠な基礎的知識と教養を学ぶ機会を提供し、学習者が共に学びあい、より主体的に生きることをめざす。	推進課1 648,000
市民自治基礎学習施策（事業）	平和・人権・男女平等推進学習 (14) 教文、6市民館	憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和及び人権の尊重、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造や男女共同参画社会の形成をめざす。	教文2 幸3 中原2 高津2 宮前2 多摩1 麻生2 998,000
	青少年教室事業 (9) 教文、6市民館、1分館	小学生・中学生・高校生等を対象として、青少年期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。	教文1 幸2 中原1 高津1 宮前1 菅生1 多摩1 麻生1 354,000
	成人教室事業 (1) 1市民館	成人層を対象として、成人期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。	高津1 425,000
	シニアの社会参加支援事業 (15) 全館	シニア世代を対象として、地域の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供し、シニア世代等の市民が、これまでに培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるように支援する。	教文1 大師2 田島1 幸1 日吉2 中原1 高津1 橘1 宮前1 菅生1 多摩1 麻生1 岡上1 850,000
	高齢者セミナー (16) 教文、6市民館、3分館	高齢期の課題解決に向けた学習機会を提供する。また、学習を通じた生きがいづくりや健康づくりを促進するとともに、幸福な高齢期をおくるための支援をする。	教文2 田島1 幸6 日吉1 中原1 高津1 宮前1 菅生1 多摩1 麻生1 537,000
	家庭・地域教育学級 (21) 全館	子どもを豊かに育む地域社会の創造をめざし、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、親として市民としての学びを支援する。	教文2 大師3 田島1 幸2 日吉1 中原1 高津2 橘2 宮前1 菅生1 多摩2 麻生2 岡上1 1,481,000
	市民館保育活動 (16) 教文、5市民館、4分館	親等の学習活動への参加や、乳幼児の社会的成長を支援するために、保育を実施する。	教文2 大師1 幸1 日吉1 中原3 高津2 橘1 宮前2 菅生1 多摩2 1,082,000

事業名(数) 実施館		事業内容	実施数・予算額(円)
市民自治基礎学習施策(事業)	保育ボランティア研修(4) 4 市民館	子育てを支援する保育ボランティアの資質の向上を図ることにより、地域で支え合う子育ての環境醸成をめざす。	中原 1 高津 1 宮前 1 麻生 1 192,000
	P T A家庭教育学級講師派遣(7) 教文、6 市民館	子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域における諸課題についてPTAが実施する家庭教育学級に対し、講師派遣等の支援を行うことにより、子どもの健全な成長に向けた、学校・家庭・地域の連携による学習活動の振興を図る。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 1,922,000 (家庭教育推進事業費)
	子育て支援啓発事業(16) 5 市民館、4 分館	地域における身近な子育て関連情報を保護者等に幅広く提供するために、子育て情報冊子等の作成・配布や、保護者同士の交流を図るために集会等の開催を行う。	大師 1 田島 1 幸 1 日吉 2 中原 3 高津 2 橘 3 多摩 2 麻生 1 235,000
	家庭教育支援講座 2 市民館	働きながら子育てをしている保護者の他、これまで各種事業を受講できなかった家庭の方々が学べる機会や場を設ける。	中原 1 麻生 1 66,000 (家庭教育推進事業費)
市民学習・市民活動活性化学習施策(事業)	市民自主学級(12) 教文、5 市民館、3 分館	地域や社会の問題の解決に市民自らが取組んでいく上で必要な学びの場づくりを、市民と各館が協働で行う。	教文 1 田島 1 中原 1 高津 2 橘 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 3 1,835,000
	市民自主企画事業(17) 教文、6 市民館、4 分館	地域の特性に応じた生涯学習・文化芸術の振興や市民の交流・ネットワーク活動など、多様な形態の学習事業を市民と各館が協働で実施する。	教文 2 田島 1 幸 2 日吉 1 中原 2 高津 1 橘 1 宮前 2 多摩 1 麻生 2 岡上 2 1,493,000
	市民エンパワーメント研修(13) 全館	生活・地域課題、今日的課題を協力して解決し、住みやすい地域を市民自らが創り出そうとするボランティア・市民活動に必要な学習機会とする。	教文 1 大師 1 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 橘 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 岡上 1 962,000
	市民講師活用事業(11) 教文、6 市民館	様々な分野において豊富な経験や資格、技術等を持っている市民が、地域の生涯学習における身近な学習支援者「市民講師」として活躍できるよう育成・支援を行う。	教文 2 幸 1 中原 1 高津 3 宮前 2 多摩 1 麻生 1 240,000
	リカレント教育推進事業(2) 教文、1 市民館	市民の学び直しの学習機会を提供することにより、市民自身が生涯にわたり学び続けていく自己啓発活動等の促進を図る。	教文 1 中原 1
	P T A活動研修(7) 教文、6 市民館	各学区や行政区の特色を生かしながら、子どもの健やかな成長を支えるP T A活動の更なる活性化を共に考えあう研修とする。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 447,000
	生涯学習交流集会(12) 全館	いきいきとした各区の社会教育の展開に向け、市民と職員が率直な意見を交流し、市民主体の地域の生涯学習を創り出すことをめざす。	教文 1 大師 1 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 橘 1 宮前・菅生合同 1 多摩 1 麻生 1 岡上 1 336,000
	地域の寺子屋事業コーディネーター養成講座(3) 教文・6 市民館	学校施設や地域の施設を活用しながら、「地域の寺子屋事業」を始めとする地域に必要な社会教育事業を実施、コーディネートする市民を育成し、地域における社会教育の振興をめざす。	教文・幸合同 1 中原・高津・宮前合同 1 多摩・麻生合同 1 300,000 (地域の寺子屋事業費)
	表現・舞台活動支援事業(1) 1 市民館	様々な手法による市民の主体的で自由な表現活動を振興し、地域に根ざした市民の文化創造に資する。	麻生 1 60,000
	学習情報提供・学習相談事業(13) 全館	市民の学習と活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、適切な形で公開・提供する。また、求めに応じ市民及び市民グループなどの生涯学習に関する相談に情報提供、助言を行う。	教文 1 大師 1 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 橘 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 岡上 1 304,000

事業名 (数) 実施館		事業内容	実施数・予算額 (円)
市民・行政協働・ネットワーク学習事業	行政区・中学校区 地域教育会議推進事業 (7) 教文、6 市民館	行政区・中学校区における学校・家庭・地域の連携による教育への市民参加システムづくりとネットワークづくりを支援・促進し、地域の教育力の向上をめざす。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 25,697,000 (地域学校協働本部推進事業費)
	課題別連携事業 (21) 教文、5 市民館、3 分館	地域での子育てや福祉・環境、まちづくりなどの課題の解決に協働して取り組むため、関係機関との連携会議及び必要な事業を実施する。	教文 1 大師 4 中原 3 高津 2 橋 1 宮前 4 菅生 2 多摩 3 麻生 1 182,000
	学社融合推進事業 (1) 1 市民館	地域社会と学校との連携・融合のあり方について、今後のあるべき姿を探るため、その課題について実践的な調査・研究等を行う。	中原 1
	地域学習・文化団体 連携推進事業 (9) 教文、6 市民館、2 分館	地域の学習活動を推進している学習・文化団体(サークル連絡会・文化協会・PTA等)とのネットワーク化や事業連携を図ることを通じ地域の文化や教育力の向上をめざす。	教文 1 大師 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1
	地域課題対応事業 (15) 教文、6 市民館、2 分館	生涯学習振興の視点から地域課題に対応した区役所費による事業の実施を行う。	教文 1 幸 3 日吉 2 高津 3 橋 1 宮前 2 多摩 1 麻生 2 5,181,000 (各区の区役所費)
現代的課題対応 学習事業	地域コミュニティ交流・学習事業 (5) 教文、1 市民館、3 分館	地域コミュニティの課題解決あるいは地域コミュニティの活動・交流に係わる学習機会を提供し、市民自らが地域の課題解決や活動・交流に参加しているように支援する。	教文 1 大師 1 田島 1 日吉 1 宮前 1 349,000
	現代的課題対応事業 (15) 教文、6 市民館、2 分館	現代的、今日的な課題に係る学習機会を提供し、今を生きる市民の学習を支援する。	教文 3 幸 1 中原 1 高津 3 橋 2 宮前 2 菅生 1 多摩 1 麻生 1 455,000
教育文化会館・市民館 学習環境整備事業	川崎市社会教育委員会 教育文化会館・市民館 専門部会 (7) 教文、6 市民館	川崎市社会教育委員条例及び川崎市社会教育委員会規則に基づいて行う。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 1,894,000
	刊行・広報活動 (13) 全館	(1) 教文・市民館活動報告書、学習記録や調査研究報告書の作成を行い、学習活動や地域情報の蓄積と公開を図る。 (2) 生涯学習に関する情報を提供するため、館だより、ホームページなどの作成を行う。	教文 1 大師 1 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 橋 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 岡上 1 4,193,000
	視聴覚ライブラリー事業 (7) 教文、6 市民館	視聴覚ライブラリー用の情報機器は、総合教育センターで一括整備充実し、市民への直接的な窓口として、教文・市民館で貸出しを行う。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1

I 2 施設と機構

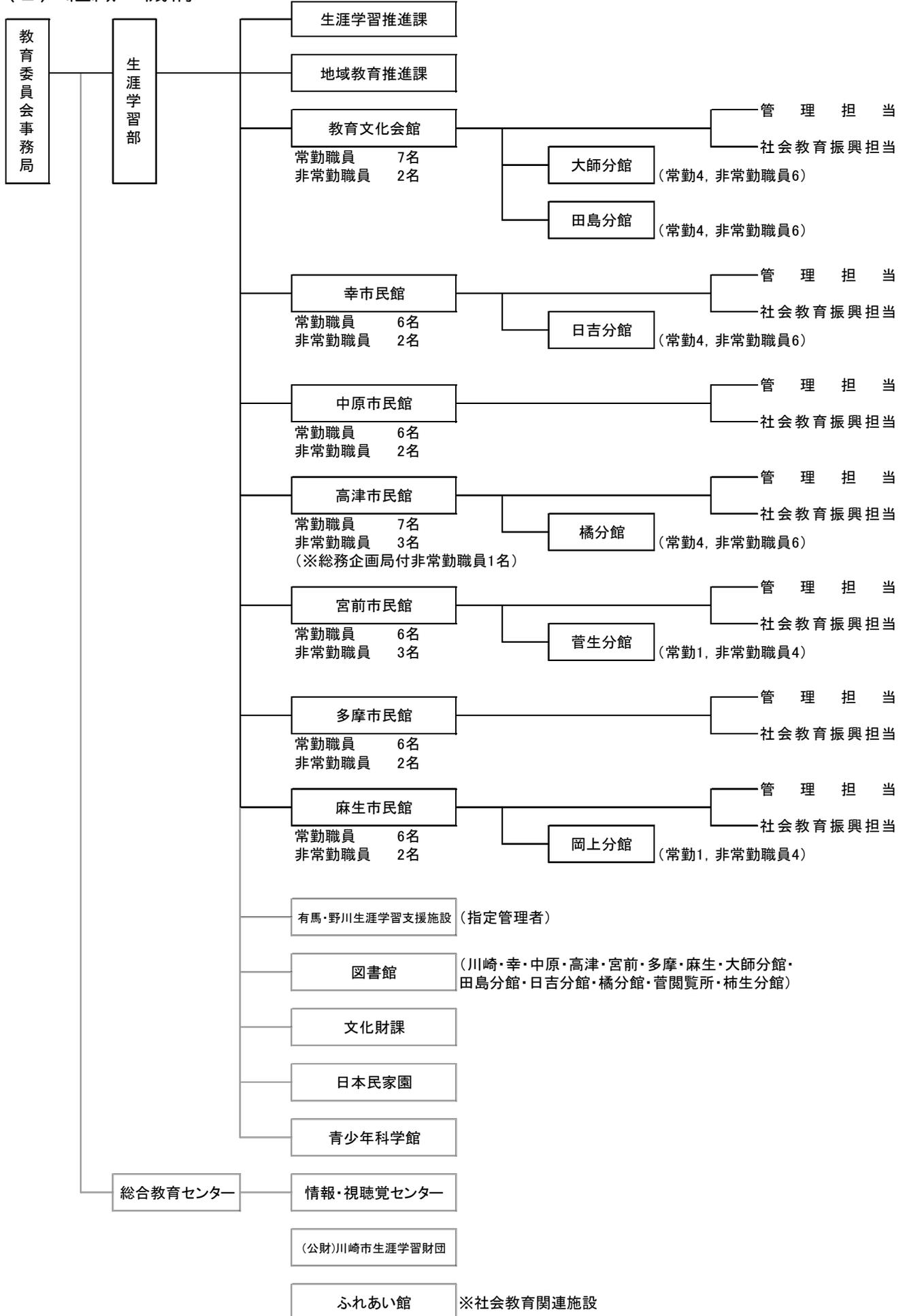
(1) 施設

館名	所在地	構造	敷地 (㎡)	延床面積 (㎡)
教育文化会館	〒210-0011 川崎区富士見 2-1-3 Tel233-6361 FAX244-2347	鉄骨・鉄筋コンクリート造 地下1階，地上6階建	3,721	14,852
教育文化会館 大師分館	〒210-0802 川崎区大師駅前 1-1-5 川崎大師パークホームズ 2階 Tel266-3550 FAX266-3554	鉄骨・鉄筋コンクリート造 13階建，2階部分	ビルの一部	1,032*
教育文化会館 田島分館	〒210-0835 川崎区追分町 16-1 カルナーザ川崎 4階 Tel333-9120 FAX333-9770	鉄骨・鉄筋コンクリート造 12階建，4階部分	ビルの一部	890*
幸市民館	〒212-0023 幸区戸手本町 1-11-2 Tel541-3910 FAX555-8224	鉄骨・鉄筋コンクリート造 地下1階，地上2階建 (1階に図書館併設)	6,433	5,201
幸市民館 日吉分館	〒212-0055 幸区南加瀬 1-7-17 Tel587-1491 FAX587-1494	鉄筋コンクリート造 地上3階建，3階部分	ビルの一部	1,112*
中原市民館	〒211-0004 中原区新丸子東 3-1100-12 Tel433-7773 FAX430-0132	鉄骨鉄筋コンクリート・鉄骨・鉄筋コンクリート造 地下1階，地上2階(一部3階)建	ビルの一部	3,482
高津市民館	〒213-0001 高津区溝口 1-4-1 ノクティプラザ2 11階 Tel814-7603 FAX833-8175	鉄筋コンクリート造 地下2階，地上13階，塔屋1階 (11, 12, 13階部分 市民館)	ビルの一部	8,373
高津市民館 橘分館	〒213-0026 高津区久末 2012-1 Tel788-1531 FAX788-5263	鉄筋コンクリート造 2階建	1,474	1,229*
宮前市民館	〒216-0006 宮前区宮前平 2-20-4 Tel888-3911 FAX856-1436	鉄骨・鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地下1階，地上4階，塔屋1階 (2, 3階に図書館併設)	4,049	7,415
宮前市民館 菅生分館	〒216-0015 宮前区菅生 5-4-11 Tel977-4781 FAX976-3450	鉄骨造平屋	834	413
多摩市民館	〒214-8570 多摩区登戸 1775-1 Tel935-3333 FAX935-3398	鉄骨造，一部鉄筋コンクリート造 地下2階，地上12階 (2, 3, 4, 5階部分に市民館) (地下1階に図書館併設)	ビルの一部	6,438
麻生市民館	〒215-0004 麻生区万福寺 1-5-2 Tel951-1300 FAX951-1650	鉄骨・鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地下1階，地上3階塔屋 (1, 2階に図書館併設)	8,593	5,639
麻生市民館 岡上分館	〒215-0027 麻生区岡上 3-15-5 Tel988-0268 FAX986-0472	鉄筋コンクリート造 2階建	1,280	800

※については図書館を含む延床面積

開館年月日	総工費 (千円)	主 要 部 分
昭和42年4月1日	1,242,190	1階：イベントホール／ギャラリー／事務室ほか 中2階：社会教育振興係事務室 ほか 2階：談話室／会議室(3) 3階：会議室(4)／児童室 4階：学習室(4)／美術工芸室 ほか 5階：学習室(2)／実習室／茶華道室／視聴覚室／料理室 6階：大会議室
平成7年11月1日	955,783	学習室(2)／実習室／和室／談話室／児童室／事務室／印刷室／図書館分館
平成4年10月20日	927,202	学習室(2)／実習室／和室／談話室／児童室／事務室／図書館分館
昭和55年7月1日	1,443,870	1階：大ホール／大会議室／市民ギャラリー 2階：会議室(4)／料理室／実習室／和室／児童室／音楽室／体育室／事務室
平成15年7月1日	1,302,524	1階：談話室 3階：学習室(4)／実習室／和室／事務室
昭和49年6月15日 平成21年4月1日 改築移転	取得額 3,074,068	1階：事務室／市民ギャラリー／グループ室／エントランスホール ほか 2階：多目的ホール／ロビー／会議室(6)／和室／実習室・陶芸準備室／音楽室／視聴覚室／料理室／体育室／児童室ほか 3階：多目的ホール音響・照明操作室
昭和49年1月7日 平成9年9月12日 改築移転	8,950,000	11階：会議室(4)／和室／実習室／視聴覚室／音楽室(2)／料理室／体育室／グループ室／児童室／事務室／情報コーナー／談話コーナー 12階：ホール／リハーサル室／楽屋(1)／大会議室／会議室(2)／市民ギャラリー 13階：楽屋(3)
平成5年10月7日	563,616	1階：図書館分館／学習室／児童室／市民活動支援ルーム(談話室)／事務室 2階：学習室(3)／和室／実習室／談話・ギャラリーコーナー
昭和60年7月8日	2,489,540	1階：ホール 1階：／ホールホワイエ／楽屋(3)／大会議室／体育室 2階：ホール 2階：／ホールホワイエ／エントランスホール／市民ギャラリー ／グループ室 3階：視聴覚室／事務室 4階：会議室(4)／和室／実習室／料理室／児童室 5階：塔屋 地下：駐車場
昭和62年4月10日	94,785	集会室／学習室／和室／児童室／談話室／事務室
昭和47年9月15日 平成9年1月21日 改築	17,821,970	2階：ホール／グループ室／市民ギャラリー／楽屋(3)／事務室 3階：大会議室／体育室／視聴覚室／リハーサル室／楽屋(1) 4階：会議室(6) 5階：学習室(2)／児童室／料理室／和室／実習室／陶芸窯
昭和60年7月16日	2,236,510	地下：機械室／第1電気室／中央監視室 1階：体育室／ホール舞台／楽屋(3) 2階：ホール客席／大会議室／市民ギャラリー 3階：会議室(4)／和室／料理室／実習室／視聴覚室／児童室／事務室
昭和53年5月20日	199,978	1階：和室／学習室／談話室／児童室／事務室 2階：体育室／集会室／図書室

(2) 組織・機構



I 3 施設の利用状況

(1) 教育文化会館

[会議室・教養室・ギャラリー・
イベントホール]

年度別利用状況

年 度	会議室	教養室	ギャラリー	イベントホール
令和2 (2020)	27.6%	14.6%	3.8%	8.7%
令和3 (2021)	36.3%	18.4%	17.6%	18.2%
令和4 (2022)	41.8%	22.8%	27.5%	22.5%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間を1件として積算)

令和4 (2022) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大会議室	525	674	65.9%
第1会議室	276	453	44.3%
第2会議室	179	330	32.3%
第3会議室	313	440	43.0%
第4会議室	262	424	41.4%
第5会議室	253	392	38.3%
第6会議室	244	368	36.0%
第7会議室	218	336	32.8%
第1学習室	283	439	42.9%
第2学習室	258	401	39.2%
第3学習室	240	372	36.4%
第4学習室	245	281	27.5%
第5学習室	189	274	26.8%
第6学習室	180	256	25.0%
談話室	115	240	23.5%
実習室	46	93	9.1%
美術工芸室	71	81	8.0%
茶華道室	57	72	7.0%
視聴覚室	265	310	30.3%
料理教室	86	120	11.7%
児童室	66	95	9.4%
ギャラリー	14	14	27.5%
イベントホールA	100	233	22.8%
イベントホールB	97	225	22.0%
イベントホールC	100	231	22.6%
合 計	4,682	7,154	29.0%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(2) 幸市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和2 (2020)	410	51.2%
令和3 (2021)	484	67.5%
令和4 (2022)	723	69.5%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和2 (2020)	24.8%	34.5%	44.7%
令和3 (2021)	20.8%	35.2%	—
令和4 (2022)	52.4%	37.9%	57.7%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間で1件として積算)

令和4 (2022) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	342	723	69.5%
リハーサル室	122	296	28.4%
大 会 議 室	476	636	61.1%
第 1 会 議 室	344	600	57.6%
第 2 会 議 室	355	588	56.5%
第 3 会 議 室	329	494	47.5%
第 4 会 議 室	273	396	38.0%
音 楽 室	429	514	49.4%
和 室	181	253	24.3%
料 理 室	82	163	15.7%
実 習 室	197	278	26.7%
体 育 室	860	903	86.7%
児 童 室	113	242	23.4%
ギャラリー	18	30	57.7%
合 計	4,121	6,116	45.9%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

※3 「—」はワクチン接種会場のため集計外

(3) 中原市民館

[多目的ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和2 (2020)	554	64.0%
令和3 (2021)	777	76.1%
令和4 (2022)	880	86.8%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和2 (2020)	44.7%	53.7%	38.0%
令和3 (2021)	75.2%	64.9%	68.0%
令和4 (2022)	68.5%	65.0%	95.9%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間で1件として積算)

令和4 (2022) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
多目的ホール	697	880	86.8%
第1会議室	687	778	75.6%
第2会議室	651	773	75.1%
第3会議室	395	521	57.8%
第4会議室	325	449	49.8%
第5会議室	590	703	77.9%
第6会議室	320	475	52.6%
視聴覚室	677	758	84.5%
音楽室	831	906	88.6%
和室	498	577	56.1%
料理室	179	284	31.5%
実習室	638	695	67.5%
体育室	949	1,007	97.9%
児童室	163	286	27.8%
ギャラリー	47	47	95.9%
合 計	7,647	9,139	66.9%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

※3 「-」はワクチン接種会場のため集計外

(4) 高津市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和2 (2020)	354	43.2%
令和3 (2021)	-	-
令和4 (2022)	48	57.1%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

「-」はワクチン接種会場のため集計外

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和2 (2020)	48.1%	48.0%	54.5%
令和3 (2021)	59.6%	64.8%	-
令和4 (2022)	66.8%	69.4%	75.0%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間で1件として積算)

令和4 (2022) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	20	48	57.1%
大 会 議 室	41	46	60.5%
第 1 会 議 室	535	634	72.6%
第 2 会 議 室	510	595	68.1%
第 3 会 議 室	422	504	57.7%
第 4 会 議 室	583	629	72.0%
第 5 会 議 室	39	46	51.1%
第 6 会 議 室	35	44	50.0%
第 1 音 楽 室	705	741	84.9%
第 2 音 楽 室	615	638	73.2%
和 室	619	653	74.7%
視 聴 覚 室	571	621	71.1%
料 理 室	132	210	24.1%
実 習 室	463	516	59.1%
体 育 室	843	861	98.5%
児 童 室	118	131	15.0%
ギ ャ ラ リ ー	3	3	75.0%
合 計	6,254	6,920	64.0%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

※3 大ホール、大会議室、第5・6会議室、ギャラリーは、ワクチン接種会場になったため、例年より件数が少ない。

(5) 宮前市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和2 (2020)	319	52.3%
令和3 (2021)	459	71.1%
令和4 (2022)	688	72.8%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和2 (2020)	39.2%	38.1%	23.5%
令和3 (2021)	57.7%	72.6%	56.0%
令和4 (2022)	58.8%	47.4%	53.4%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間で1件として積算)

令和4 (2022) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	310	688	72.8%
大 会 議 室	601	822	80.3%
第 1 会 議 室	487	554	53.5%
第 2 会 議 室	305	480	46.4%
第 3 会 議 室	428	546	60.1%
第 4 会 議 室	414	488	53.6%
和 室	465	528	51.0%
料 理 室	63	97	10.7%
実 習 室	307	345	38.0%
視 聴 覚 室	563	662	64.0%
体 育 室	819	1,011	92.7%
児 童 室	79	122	13.4%
ギ ャ ラ リ ー	31	40	53.4%
合 計	4,872	6,383	53.1%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(6) 多摩市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和2 (2020)	431	54.8%
令和3 (2021)	639	76.6%
令和4 (2022)	814	85.1%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和2 (2020)	48.7%	36.7%	29.4%
令和3 (2021)	56.6%	28.5%	29.4%
令和4 (2022)	59.6%	47.0%	45.1%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間で1件として積算)

令和4 (2022) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	301	814	85.1%
リハーサル室	92	271	27.3%
大 会 議 室	316	445	60.5%
第 1 会 議 室	360	607	68.7%
第 2 会 議 室	335	428	48.7%
第 3 会 議 室	236	374	54.0%
第 4 会 議 室	335	502	57.2%
第 5 会 議 室	445	549	62.5%
第 6 会 議 室	390	564	64.2%
和 室	461	518	58.9%
料 理 室	36	95	11.0%
実 習 室	196	355	40.4%
視 聴 覚 室	479	521	69.7%
第 1 学 習 室	326	421	47.9%
第 2 学 習 室	263	343	39.0%
体 育 室	678	726	96.8%
児 童 室	77	114	16.5%
ギ ャ ラ リ ー	19	23	45.1%
合 計	5,345	7,670	53.3%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

※3 令和2(2020)～4(2022)年度の大会議室・視聴覚室・体育室において、ワクチン接種会場として使用された期間は集計外

※4 令和4(2022)年度の大ホール・リハーサル室・ギャラリーを除く各施設において庁舎の外壁改修工事等に伴い貸出を休止した期間は集計外

(7) 麻生市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和2 (2020)	411	53.3%
令和3 (2021)	446	72.3%
令和4 (2022)	785	87.6%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和2 (2020)	44.7%	44.1%	46.1%
令和3 (2021)	55.2%	51.2%	53.8%
令和4 (2022)	68.1%	53.7%	88.2%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間を1件として積算)

令和4 (2022) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	352	785	87.6%
大 会 議 室	603	760	80.3%
第 1 会 議 室	626	757	75.2%
第 2 会 議 室	236	278	62.3%
第 3 会 議 室	611	676	67.3%
第 4 会 議 室	406	533	53.0%
和 室	580	628	62.5%
料 理 室	150	246	24.5%
実 習 室	503	542	53.9%
視 聴 覚 室	651	718	75.3%
体 育 室	591	679	95.9%
児 童 室	74	99	13.2%
ギ ャ ラ リ ー	45	45	88.2%
合 計	5,428	6,746	64.6%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(8) 大師分館（プラザ大師）

年度別利用状況

年 度	教養室
令和2（2020）	39.1%
令和3（2021）	27.9%
令和4（2022）	32.0%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

令和4（2022）年度 施設別利用状況

施設名	延べ団体数	件数	利用率
第1学習室	228	228	22.1%
第2学習室	51	52	5.0%
第1・第2学習室	638	658	63.6%
実習室	487	562	54.3%
和室	343	385	37.5%
児童室	88	100	9.7%
合計	1,835	1,985	32.0%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(10) 日吉分館

年度別利用状況

年 度	教養室
令和2（2020）	28.9%
令和3（2021）	28.9%
令和4（2022）	35.4%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

令和4（2022）年度 施設別利用状況

施設名	延べ団体数	件数	利用率
第1学習室	341	390	37.9%
第2学習室	389	494	48.1%
第3学習室	700	732	71.3%
第4学習室	733	765	74.5%
和室	292	323	31.5%
実習室	142	197	19.4%
児童室	0	0	0.0%
合計	2,597	2,901	35.4%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(9) 田島分館（プラザ田島）

年度別利用状況

年 度	教養室
令和2（2020）	39.6%
令和3（2021）	46.0%
令和4（2022）	42.9%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

令和4（2022）年度 施設別利用状況

施設名	延べ団体数	件数	利用率
第1学習室	706	728	70.6%
第2学習室	695	717	69.6%
実習室	348	366	35.7%
和室	327	355	34.6%
児童室	35	41	3.9%
合計	2,111	2,207	42.9%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(11) 橘分館（プラザ橘）

年度別利用状況

年 度	教養室
令和2（2020）	38.0%
令和3（2021）	42.9%
令和4（2022）	45.2%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

令和4（2022）年度 施設別利用状況

施設名	延べ団体数	件数	利用率
第1学習室	304	461	44.7%
第2学習室	356	394	38.3%
第3学習室	864	899	86.9%
第4学習室	709	744	71.9%
第3・第4学習室合併	590	625	60.4%
和室	241	261	25.2%
実習室	191	262	25.7%
児童室	80	89	8.6%
合計	3,335	3,735	45.2%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(12) 菅生分館

年度別利用状況

年 度	教養室
令和2 (2020)	36.7%
令和3 (2021)	39.6%
令和4 (2022)	42.2%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

令和4 (2022) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
集 会 室	751	756	73.0%
和 室	368	375	36.2%
学 習 室	427	484	48.7%
児 童 室	76	115	11.1%
合 計	1,622	1,730	42.2%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(13) 岡上分館

年度別利用状況

年 度	教養室
令和2 (2020)	42.2%
令和3 (2021)	45.4%
令和4 (2022)	45.2%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

令和4 (2022) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
集 会 室	649	671	65.4%
学 習 室	481	519	50.5%
和 室	111	126	12.3%
体 育 室	907	918	89.2%
児 童 室	84	89	8.6%
合 計	2,232	2,323	45.2%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

事業別参加延人数

	教文	大師	田島	幸	日吉	中原	高津	橘	宮前	菅生	多摩	麻生	岡上	推進課	合計
II 社会参加・共生推進学習事業	780			879		1,464	1,214		692		1,204	829		1,011	8,073
1 識字学習活動	516			649		1,218	1,009		472		955	473			5,292
<参考> ボランティア交流事業														320	320
2 識字ボランティア研修	59			117		104	52		41		63	184			620
3 障がい者社会参加学習活動	205			113		142	153		179		186	172			1,150
4 障がい者ボランティア研修														26	26
5 <参考>社会人学級														665	665
III 市民自治基礎学習事業	1,403	546	295	1,453	446	1,862	1,647	375	1,752	331	2,222	2,721	101		15,154
1 普遍的課題学習活動	28			114		48	132		179		163	38			702
平和・人権・男女平等推進学習	28			114		48	132		179		163	38			702
2 世代別学習活動	216	215	179	381	42	149	236	38	253	211	230	160	72		2,382
(1) 青少年教室事業	11			149		15	4		38	45	90				352
(2) 成人教室事業							100								100
(3) シニアの社会参加支援事業	102	215	60	63	31	62	45	38	147	90	91	92	72		1,108
(4) 高齢者セミナー	103		119	169	11	72	87		68	76	49	68			822
3 子育て・共育学習活動	162	183	31	36	116	250	302	112	338	120	183	142	29		2,004
(1) 家庭・地域教育学級	67	138	31	30	59	132	150	79	122	63	140	121	29		1,161
(2) 市民館保育活動	95	45		6	57	75	109	33	123	57	43				643
(3) 保育ボランティア研修						43	43		93			21			200
4 家庭教育推進事業	997	148	85	922	288	1,415	977	225	982		1,646	2,381			10,066
(1) 各区家庭教育推進連絡会	10			4		8	4		10		6	4			46
(2) PTA家庭教育学級講師派遣	987			783		1,120	820		972		827	2,214			7,723
(3) 子育て支援啓発事業		148	85	135	288	266	153	225			813	147			2,260
(4) 家庭教育支援講座						21						16			37
IV 市民学習・市民活動活性化事業	768	353	534	849	1,384	841	703	763	778	265	774	707	307		9,026
1 市民自主学級・市民自主企画事業	375		212	154	209	234	282	161	402	122	185	330	139		2,805
(1) 市民自主学級	75		90			86	253	48	147	122	62	225			1,108
(2) 市民自主企画事業	300		122	154	209	148	29	113	255		123	105	139		1,697
2 市民エンパワーメント事業	333	310	311	253	1,109	373	200	475	304	83	428	278	134		4,591
(1) 市民エンパワーメント研修	12	48	40	55	86	35	27	43	49	83	87	39	74		678
(2) 市民講師活用事業	33			6		36	66		28		43	43			255
(3) リカレント教育推進事業						72									72
(4) PTA活動研修	252			159		220	107		175		137	187			1,237
(5) 生涯学習交流集会	36	262	271	10	1,023	10		432	24		130	9	60		2,267
(6) 地域の寺子屋事業				23					28		31				82
3 表現・舞台活動支援事業															
4 学習情報提供・学習相談事業	60	43	11	442	66	234	221	127	72	60	161	99	34		1,630
(1) 学習情報提供・学習相談事業	60	43	11	442	66	234	221	127	72	60	161	99	34		1,630
V 市民・行政協働・ネットワーク学習事業	269	102		2,754	41	780	616	515	2,643	342	6,901	3,042			18,005
2 課題別連携事業	255	102				254	353	207	1,636	342	5,401	2,500			11,050
(1) 他機関等との連携事業	255	102				254	225	207	1,636	342	5,401	2,500			10,922
(2) 広場・交流事業							128								128
4 学社融合推進事業						526									526
6 地域課題対応事業	14			2,754	41		263	308	1,007		1,500	542			6,429
VI 現代的課題対応事業	295	53	381	42	133	52	122	109	197	13	28	258			1,683
1 地域コミュニティ交流・学習事業	76	53	381		133				12						655
2 現代的課題学習事業	219			42		52	122	109	185	13	28	258			1,028
VII 基盤整備事業の概要														636	636
3 職員研修														636	636
合計	3,515	1,054	1,210	5,977	2,004	4,999	4,302	1,762	6,062	951	11,129	7,557	408	1,647	52,577

Ⅱ 社会参加・共生推進学習事業の概要

社会参加の機会が少ない市民を対象に、社会参加を促進するための支援学習を行っている。外国人市民等（外国人市民や帰国した日本人市民）が日常生活に必要な日本語などを学ぶ識字学習活動、障がいのある人の余暇活動と社会参加をめざす障がい者社会参加学習活動等の事業を各区の状況に合わせて実施した。

1 識字学習活動

識字学習活動は、外国人市民等が日本で安心して暮らせるように、ボランティアの支援により日常生活に必要な基礎的日本語を身につける場である。昭和60（1985）年度から中原市民館で実施していた社会人学級の日本語科（夜間）を国際識字年である平成2（1990）年に識字学級として独立させ、さらに昼間の学級を新たに開設した。その後、平成4（1992）年度に麻生市民館、平成5（1993）年度に教育文化会館、幸市民館で順次開設し、平成8（1996）年度からは全市民館（分館を除く）で実施されるようになった。各館では識字・日本語ボランティアが学習のみならず日常生活を支援している姿が見られる。学習者は異文化理解への協力者として地域（学校）などで活躍し、識字・日本語学級の意義を広めている。また、識字・日本語ボランティア活動にあたる人々のガイドライン『川崎市識字・日本語学習活動の指針』が平成15（2003）年3月に市民参加により策定され、活動のよりどころとなっている。令和5（2023）年3月には、地域日本語教育に関する国や市としての動向も踏まえ、さらなる課題、新たな考え方や識字・日本語ボランティアの声も取り入れながら改訂された。



障がい者社会参加学習活動 ボランティア研修

2 識字ボランティア研修

『川崎市識字・日本語学習活動の指針』『川崎市外国人教育基本方針—多文化共生の社会をめざして—』に基づき、識字（日本語）学級の学習者と支援者（ボランティア）の学び合う関係づくり、ボランティアの資質の向上、共に生きる地域社会の創造をめざして実施した。平成16（2004）年3月に川崎市識字学級研究開発委員会によりワークショップ（参加体験型学習）等の研修の試案が提案され、平成19（2007）年度から、南・中・北部の各地域単位での実践もなされてきた。ここ数年は、各館の計画により実施し、他館のボランティア等への呼びかけも行っている。

3 障がい者社会参加学習活動

障がい（主に知的障がい）のある人を対象に、社会参加に必要な知識・技能の向上を図り、地域の中で交流を深めることをめざして、昭和41（1966）年度に産業文化会館（現教育文化会館）で初めて開設した。平成10（1998）年度には、全市民館（分館を除く）で実施されるようになった。原則として、参加者自身が一人で通える場合に限定しており、精神に障がいがある人や在宅の障がい者への学習提供のあり方、当事者の参画など課題は多い。

4 障がい者社会参加学習活動 ボランティア研修

障がい者が学習する権利の保障と充実、学習に関わるボランティアの人権意識の向上をめざし、障がい者の理解やボランティア活動のあり方などの研修を実施した。「障害者ボランティアリーダー研修」として平成9（1997）年度に開設し、平成16（2004）年度から「障がい者社会参加学習活動ボランティア研修」として、全市の障がい者社会参加学習活動のボランティアを対象に実施している。ここ数年、各館の実施状況を報告するなど、横のつながりを図っている。

5 <参考>社会人学級

中学校を卒業しているが、様々な事情で十分な学習ができなかった人を対象に、日常生活に必要な中学校課程の基礎的な知識、教養を学ぶ機会を提供することを目的に実施している。中原市民館で昭和57（1982）年度に開設し、平成14（2002）年度からは教育文化会館で実施していたが、令和元（2019）年度に会場を生涯学習プラザに移し、事業委託により国語、数学の学習を行っている。

II 1 識字学習活動

教文 (夜間コース)

開設期間	4月20日(水)～3月8日(水) 19:00～20:00 合計34回		
実施状況	4月20日(水)～3月8日(水) 19:00～20:00 合計34回		
ボランティア	日本語支援	18人	保育 なし
学習以外の事業事例	サマーパーティ(7月) ※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止 ウィンターパーティ(12月) ※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止		

幸 (昼間コース)

開設期間	5月11日(水)～3月15日(水) 10:00～11:00 合計34回		
実施状況	5月11日(水)～3月15日(水) 10:00～11:00 合計34回		
ボランティア	日本語支援	12人	保育 なし
学習以外の事業事例	・新型コロナウイルス感染症対策によりイベントは中止		

幸 (夜間コース)

開設期間	4月14日(木)～3月9日(木) 19:00～20:00 合計32回		
実施状況	4月14日(木)～3月9日(木) 19:00～20:00 合計32回		
ボランティア	日本語支援	13人	保育 なし
学習以外の事業事例	・冬季イベント(12/15) ボッチャ 参加者 22名		

中原 (昼間コース)

開設期間	4月19日(火)～3月14日(火) 10:00～11:30 合計36回		
実施状況	4月19日(火)～3月14日(火) 10:00～11:30 合計36回		
ボランティア	日本語支援	20人(ことばの木)	保育 なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・茶話会(7月) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・料理教室(11月) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・お楽しみ会(12月) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・k-cityかわさき出演及び随伴(12/10) ・文集作成(2月) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 		

中原 (夜間コース)

開設期間	4月19日(火)～3月14日(火) 18:30～20:00 合計36回		
実施状況	4月19日(火)～3月14日(火) 18:30～20:00 合計36回		
ボランティア	日本語支援	18人(はらっぱ)	保育 なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・k-cityかわさき出演及び随伴(6/11) ・夏の交流会(7月) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・料理教室(12月) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・書初め(1月) ・文集作成(2月) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・お楽しみ会(3月) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 		

高津 (昼間コース)

開設期間	4月20日(水)～3月8日(水) 10:00～11:30 合計35回		
実施状況	4月20日(水)～3月22日(水) 10:00～11:30 合計31回		
ボランティア	日本語支援	14人(あいうえおの会)	保育 14人(高津市民館登録ボランティア)
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・2学期イベント(11/9) 自己紹介やゲームを行う交流会 参加者14人 ・高津市民館内改修工事に伴い、1月11日～2月22日の7回のうち、3回は12月及び3月に振り替えて実施、4回は中止 		

高津 (夜間コース)

開設期間	4月14日(木)～3月9日(木) 19:00～20:30 合計35回		
実施状況	4月14日(木)～3月23日(木) 19:00～20:30 合計35回		
ボランティア	日本語支援	14人(三本木の会)	保育 なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・書初め・かるた・百人一首体験(1/12) ・k-cityかわさき出演及び随行(3/11) ※高津市民館内改修工事に伴い、1月12日～2月16日の6回のうち、3回は高津区役所会議室、3回を12月及び3月に振り替えて実施		

宮前 (昼間コース)

開設期間	4月15日(金)～3月10日(金) 10:00～12:00 合計32回		
実施状況	4月15日(金)～3月10日(金) 10:00～12:00 合計32回		
ボランティア	日本語支援	12人(宮前日本語ボランティアの会)	保育 なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・各学習日の終了後ミーティング ・2学期末交流会(12/9) 参加者12人 ※新型コロナウイルス感染症対策のためレクリエーションのみ		

宮前 (夜間コース)

開設期間	4月13日(水)～3月8日(水) 19:00～20:30 合計34回		
実施状況	4月13日(水)～3月8日(水) 19:00～20:30 合計33回		
ボランティア	日本語支援	14人(コスモスの会)	保育 なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・書初めイベント(1/11) 参加者7人 ・夏季補習(7/13) 参加者5人 ※9月7日実施回は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止		

多摩 (昼間コース)

開設期間	4月6日(水)～3月15日(水) 10:00～12:00 合計36回		
実施状況	4月6日(水)～3月15日(水) 10:00～12:00 合計36回		
ボランティア	日本語支援	16人(多摩にほんごの会)	保育 なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季イベント(7/13) 自分の国の紹介、国の歌、趣味の紹介、みんなでダンス他 ・多摩区総合庁舎の外壁工事による多摩市民館閉館に伴い、10月5日～2月22日(14回)は生田出張所で開催 		

多摩 (夜間コース)

開設期間	4月8日(金)～3月3日(金) 19:00～20:30 合計36回		
実施状況	4月8日(金)～3月3日(金) 19:00～20:30 合計35回		
ボランティア	日本語支援	15人(たま語)	保育 なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・盆踊り教室(7/22) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・料理教室(10/14) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・忘年会(12/16) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・日本文化を学ぶ(2/17) 参加者13人 		

麻生 (昼間コース)

開設期間	5月12日(木)～3月16日(木) 10:00～11:30 合計35回		
実施状況	5月12日(木)～3月16日(木) 10:00～11:30 合計35回		
ボランティア	日本語支援	30人(麻生日本語ボランティアの会)	保育 なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・グループを超えた交流イベント(3/9) 参加者13人 		

麻生 (夜間コース)

開設期間	5月12日(木)～3月16日(木) 18:30～20:00 合計35回		
実施状況	5月12日(木)～3月16日(木) 18:30～20:00 合計35回		
ボランティア	日本語支援	12人	保育 なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策によりイベントは中止 		

参考 ふれあい館

開設期間	4月12日(火)～3月17日(金) 10:00～11:30 合計80回		
実施状況	4月12日(火)～3月17日(金) 10:00～11:30 合計80回		
ボランティア	日本語支援	16人	保育 3人
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・防災イベント ・書初め大会 ・ルーツの国の料理を持って帰ってもらう会 ・七夕・短冊作成会 ・防災フォーラム 		

学習者国別リスト

(単位：人)

行	No.	出身国・地域	教文	幸		中原		高津		宮前		多摩		麻生		ふれあい館		合計
			夜間	昼間	夜間	火曜	金曜											
ア行	1	アイルランド				1						1				1	1	4
	2	アメリカ	2	3	1		4	1	3	5	2	1	1	1				24
	3	アルジェリア											1	1				2
	4	アルゼンチン							1			2	1					4
	5	イギリス			1				2		1	1						5
	6	イラン					1		3		1			1				6
	7	インド	5	4	4	3	6		1			1		1	4			29
	8	インドネシア		1		2		1	4	2			3	2				15
	9	エジプト			1						1							2
	10	オーストラリア		1					1									2
	11	オランダ					1						1					2
カ行	12	ガーナ											1				1	
	13	カナダ	1				1				3				1		6	
	14	韓国				1		1			1	1	2	2	1	1	10	
	15	カンボジア		1													1	
	16	ギリシャ											1				1	
	17	コートジボワール											1				1	
	18	コソボ					1										1	
	19	コロンビア			1									1			2	
	20	ジャマイカ							1				1				2	
サ行	21	シリア													1		1	
	22	シンガポール						1					1	1			3	
	23	スイス							1								1	
	24	スウェーデン					1										1	
	25	スペイン							1			2					3	
	26	スリランカ	9				2		1		2	1		1	2	2	20	
	27	セネガル								1		1					2	
	28	タイ	1	1					1	1		1		2	2	2	11	
タ行	29	台湾	1	3	2	1	8		4	1		1	3	1			25	
	30	タンザニア												1			1	
	31	チェコ											1				1	
	32	中国	24	15	21	27	15	7	20	7	5	9	7	19	7	21	23	227
	33	チリ							1		1		1	1				4
	34	ドイツ					2					1		1				4
	35	トリニダード・トバゴ								1								1
	36	トルコ							2		1			1	1			5
	ナ行	37	日本							1								1
38		ネパール	4	2	5		1	2	3			1	5	1	1	2	2	29
ハ行	39	ハイチ										1					1	
	40	パキスタン			1	2		1				1					5	
	41	パラグアイ													1	1	2	
	42	バングラデシュ			1		1				1	5	1	2	2		13	
	43	フィリピン	6	2		4	4	8	10	2	6	4	4	6		16	16	88
	44	ブラジル														3	3	6
	45	フランス	1						1	1	1							4
	46	ベトナム	11	2	1	4	10	2	2		1	1	2	2	2	11	11	62
	47	ベナン							1		1							2
	48	ペルー	7			1									1	4	4	17
	49	ポーランド													1			1
	50	ボリビア	1													3	3	7
	51	香港							4									4
マ行	52	マリ													1	1	2	
	53	マレーシア					1										1	
	54	ミャンマー(ビルマ)										7					7	
	55	メキシコ					2											2
	56	モルドバ												1				1
	57	ロシア						1						2				3
合計			73	35	39	46	61	24	70	21	27	34	38	56	26	68	70	688
参加延べ人数			516	368	281	656	562	395	614	225	247	436	519	362	111	464	492	6,248

Ⅱ 1 <参考> ボランティア交流事業

地域日本語ネットワークのつどい

日 時	12月3日(土) 14:30~16:00
会 場	生涯学習プラザ 401大会議室
内 容	<p>識字・日本語学習活動のあり方について、ボランティアや職員等、関係者が情報交換を行い、学級での今後の改善に役立てる目的で、地域日本語教育推進事業の一環として行っている</p> <p>地域日本語連絡会（識字学習活動担当職員と、活動に関わるボランティアの連絡講義組織）が中心となって企画・運営にあっている</p> <p>テーマ(第26回)「これからの日本語学習に向けて～「川崎市識字・日本語学習活動の指針」改訂と多文化共生～」</p> <p>講師 山田 泉(元法政大学教授)</p> <p>基調講演「川崎市識字・日本語学習活動の指針」改訂にあたって、作成当時の思いを振り返る</p> <p>グループディスカッション</p> <p>テーマ①: 識字ってなに?</p> <p>テーマ②: 今までの指針の振り返りと、今後の多文化共生に向けた指針</p>
参加者	<p>79人</p> <p>(内訳: 識字ボランティア 60人、市民館等職員 12人、学習者 2人、一般参加 5人)</p> <p>(内訳: 会場 52人、オンライン 27人)</p>

地域日本語連絡会

回	月	日	曜	内 容	会 場
1	4	16	土	情報交換・報告事項 出席30人	生涯学習プラザ 301会議室
2	5	21	土	情報交換・報告事項 出席28人	生涯学習プラザ 201会議室
3	6	18	土	情報交換・報告事項 出席21人	生涯学習プラザ 301会議室
4	7	16	土	情報交換・報告事項 出席22人	生涯学習プラザ 201会議室
5	9	17	土	情報交換・報告事項 出席24人	生涯学習プラザ・Zoom
6	10	15	土	情報交換・報告事項 出席28人	生涯学習プラザ・Zoom
7	11	19	土	情報交換・報告事項 出席23人	生涯学習プラザ 401会議室・Zoom
8	12	17	土	情報交換・報告事項 出席22人	生涯学習プラザ 301会議室・Zoom
9	2	18	土	情報交換・報告事項 出席21人	生涯学習プラザ 301会議室・Zoom
10	3	18	土	情報交換・報告事項 出席22人	生涯学習プラザ 301会議室・Zoom

Ⅱ 2 識字ボランティア研修

教文 識字ボランティア研修 (入門)

タイトル：外国人市民と「ともに」学ぼう

主 題：地域で行われている日本語支援ボランティアとして活動するための入門研修

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	29	木	識字の理念とボランティアの概要を知る	外国人市民とともに学ぶために、日本語ボランティアとはどのようなものを学ぶ	法政大学 元・教授 山田 泉
2	10	6	木	外国人市民の状況を知り、課題共有する	外国人市民の置かれている課題とこれからの生活支援の仕方について考える	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
3		13	木	外国人市民の立場から考える①	自らが異言語の体験を行い、必要な支援の在り方を考える	外国人市民
4		20	木	外国人市民の立場から考える②	外国人市民から、日本で、川崎で暮らすということについて話を聞く	
5		27	木	ボランティアとは何かを考える	「ボランティアとは何か」について学ぶ まとめ	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫
6	11	2	水	日本語ボランティアの活動を知る	「にほんごひろば」の見学や学習に参加する	職員
7		9	水			
8		16	水			
9		23	水			
10	12	7	水			
11		14	水			

●開設場所 教育文化会館 他

●時間帯 主に18:30~20:30

●対象 日本語による外国人市民との交流・相互学習や生活支援に関心のある方

●参加者数 8人 (男1人、女7人)

●延べ人数 59人

幸 識字ボランティア研修 (入門)

タイトル：日本語ボランティア入門講座

主 題：識字学級日本語ボランティア活動の基礎を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	14	水	川崎市が目指す識字学習を理解する①	日本語ボランティアのあり方について学ぶ	川崎市国際交流協会 交流事業課長 島田 秀雄
2		21	水	地域で暮らす外国人市民の実情を知る①	現場でのボランティアの意義などについて学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
3		28	水	日本語ボランティアの取り組みを知る	市民館でのボランティア活動について学ぶ	ボランティアスタッフ
4	10	5	水	日本語ボランティア活動の基礎を学ぶ	外国人市民への日本語の使い方の説明方法を学ぶ	明海大学 准教授 西川 寛之
5		12	水		やさしい日本語等、外国人市民への分かりやすい伝え方を学ぶ	
6		19	水	活動の素材と組み立て方について学ぶ	どのような素材や方法で伝えていくかを考える	吉田 聖子
7		26	水	地域で暮らす外国人市民の実情を知る②	外国語で意思疎通を図る体験をする	にほんごワールド 池田 恵子 講師補助 2名
8	11	2	水	日本語学級の実際を学ぶ	実際に活動している様子を見学する	ボランティアスタッフ
9		9	水	今後の学習活動について考える	学級を進める方向性をお互いに理解する	池田 恵子
10	12	3	土	川崎市が目指す識字学習を理解する②	地域日本語ネットワークのつどいに参加する	職員

●開設場所 幸市民館

●時間帯 主に13:30~15:30

●対象 関心のある方

●参加者数 12人 (男1人、女11人)

●延べ人数 89人

幸 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（1）

タイトル：識字ボランティア研修「ブラッシュアップ」

主 題：表現力の向上や文法の理解を通して、日本語ボランティア活動の基礎を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	8	水	日本語ボランティア活動の基礎を学ぶ	日本語の表現力の向上と発展の方法、文法について	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

- 開設場所 幸市民館 ●時間帯 13:00~15:00
- 対 象 日本語ボランティアとして活動中の方
- 参加者数 8人（男0人、女8人）

幸 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（2）

タイトル：識字ボランティア研修「夜間ブラッシュアップ」

主 題：日本語学習テキストの有効な活用方法について

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	16	木	効果的なテキストの活用方法を考える	ボランティア歴の長いスタッフを中心に説明、助言を行い、意見を出し合い疑問を解消する	ボランティアスタッフ

- 開設場所 幸市民館 ●時間帯 19:00~20:30
- 対 象 日本語ボランティアとして活動中の方
- 参加者数 10人（男3人、女7人）

幸 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（3）

タイトル：識字ボランティア研修「夜間ブラッシュアップ」

主 題：学習者のニーズを踏まえた識字学習活動の組み立てについて考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	13	木	学習活動の組み立て方法について学ぶ	学習者のさまざまなニーズに応じていくためには、どのような組み立てが効果的か考える	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

- 開設場所 幸市民館 ●時間帯 19:00~20:30
- 対 象 日本語ボランティアとして活動中の方
- 参加者数 10人（男3人、女7人）

中原 識字ボランティア研修（入門）

タイトル：識字（にほんご）ボランティア入門研修

主 題：外国人市民及び帰国子女への日本語学習支援を担う人材を育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	30	火	川崎市の多文化政策について知る	川崎市の多文化政策について学び、識字学級が必要としている人の現状を理解する	市民文化局多文化共生推進課 外国人市民施策担当専門調査員 高橋 誠一
2	9	6	火	どうやって話せるようになったか	中原市民館の識字学級学習者から学習の体験を聞き、ボランティアの役割を考える	人材育成コーディネーター 吉田 聖子 中原市民館識字学級学習者
3		13	火	中原市民館の識字学級を知る①	中原市民館午前クラスの識字学級におけるボランティアの活動を見学する	ボランティアスタッフ 職員
4		13	火	中原市民館の識字学級を知る②	中原市民館夜間クラスの識字学級におけるボランティアの活動を見学する	
5		27	火	ボランティアの役割について考える	識字ボランティアとして活動していくために必要な役割・心構え等について学ぶ	吉田 聖子
6	10	4	火	学習支援の方法を知ろう①	日本語が話せない人と活動する方法について学ぶ	
7		11	火	学習支援の方法を知ろう②	学習者とのコミュニケーション方法について学ぶ	
8		18	火	学習支援の方法を知ろう③	活動の素材と活用方法について知る	
9		25	火	学習支援の方法を知ろう④	模擬実践を行い学級運営の方法を学ぶ	
10	11	1	火	これからの活動について	研修を振り返り、今後の活動に向けて準備すべきことについて考える	

●開設場所 中原市民館

●時間帯 主に14:00~16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 11人（男2人、女9人）

●延べ人数 90人

中原 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修

主 題：また来たいと思わせる教室にするために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	28	火	教室の作り方を学ぶ	学習者が「楽しい」「また来たい」と思えるような教室の作り方を学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 中原市民館

●時間帯 18:00~20:00

●対象 中原市民館識字ボランティア及び他館識字ボランティア

●参加者数 14人（男3人、女11人）

高津 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（1）

タイトル：ブラッシュアップ研修

主 題：外国人市民のおかれた状況や課題について知り、よりよい学習ができることをめざす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	14	水	日本語学級の役割や課題について考える	外国人の現況や思いを知り識字ボランティアの役割を考える	横浜国立大学 非常勤講師 嶽肩 志江
2	3	8	水	ニーズに寄り添った学習方法を考える	学習者とともに生活上のニーズや課題から題材を見つけ学習に役立てる方法について学ぶ	

- 開設場所 高津市民館
- 時間帯 主に15:00～17:00
- 対象 識字学習活動に参加している日本語ボランティア
- 参加者数 16人（男5人、女11人）
- 延べ人数 29人

高津 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（2）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修

主 題：新たな生活様式に対応した識字学習活動の運営について学び、最適な運営方法を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	5	日	日本語教室における日本語教授法を学ぶ	実際の接し方や教え方の要点を知り、モデル授業を通しボランティアの知識と経験を深める	東京日本語ボランティアネットワーク 講師 山形 美保子
2		12	日	コロナ禍での効果的な運営を学ぶ	新しい生活様式に対応した学習形態やオンライン学習の進め方を学ぶ	

- 開設場所 高津市民館
- 時間帯 14:00～16:00
- 対象 識字学習活動に参加している日本語ボランティア
- 参加者数 20人（男7人、女13人）
- 延べ人数 23人

宮前 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（1）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修 昼間クラス

主 題：コロナ禍における新しい識字学習活動について

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	4	金	コロナ禍における効果的な学習について	オンラインと対面を併用した新たな形での効果的な学習の在り方を考える	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

- 開設場所 宮前市民館
- 時間帯 14:00～16:00
- 対象 宮前市民館昼間クラス識字ボランティア
- 参加者数 12人（男0人、女12人）

宮前 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（2）

タイトル：識字ボランティア研修「夜間ブラッシュアップ①」

主 題：識字ボランティアのスキルアップ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	20	水	識字ボランティアのスキルアップ	学習者の特徴や求めている内容について理解し識字学習活動を学びあう	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

- 開設場所 宮前市民館
- 時間帯 18:00～20:00
- 対象 宮前市民館識字ボランティアとして活動中の方
- 参加者数 20人（男5人、女15人）

宮前 識字ボランティア研修 (ブラッシュアップ) (3)

タイトル：識字ボランティア研修「夜間ブラッシュアップ②」

主 題：識字ボランティアのスキルアップ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	29	水	識字ボランティアのスキルアップ	今年度の振り返りと今後の活動を考えた識字学習活動について学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

- 開設場所 宮前市民館
- 時間帯 18:00~20:00
- 対 象 宮前市民館識字ボランティアとして活動中の方
- 参加者数 9人 (男5人、女4人)

多摩 識字ボランティア研修 (ブラッシュアップ)

タイトル：識字ボランティア研修 (ブラッシュアップ)

主 題：識字ボランティアのブラッシュアップ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	28	土	地域日本語教室のありかたを考える	新しい生活様式の下、各地の地域日本語教室が継続している工夫と、担う役割を知る	武蔵野大学 准教授 神吉 宇一
2	6	8	水	日本語学習の最新の考え方を知る	「日本語で何がどれだけできるか」という最新の考え方と、テキストの使い方を知る	文化庁地域日本語施策アドバイザー 吉田 聖子
3		22	水	具体的な活動団体の様子を聞く	新しい生活様式の下で、工夫しながら活動している教室の具体的な内容を聞き、ヒントとする	(公財)M I A武蔵野市国際交流協会 職員 田村 恭子
4		29	水	ふりかえり	今まで学んだこと、実践してみたいことを話し合い、メンバー同士で共有する	職員

- 開設場所 多摩市民館
- 時間帯 14:00~16:00
- 対 象 多摩区で識字ボランティアとして活動している方
- 参加者数 24人 (男6人、女18人)
- 延べ人数 63人

麻生 識字ボランティア研修（入門）

タイトル：日本語ボランティア入門研修

主 題：川崎市の識字学習指針に基づき、地域の日本語学習支援ボランティアを育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	6	木	川崎市の識字学級を知る	川崎市が目指す識字学習の目的や識字学習の成り立ちについて理解する	川崎市国際交流協会 交流事業課長 島田 秀雄
2		13	木	外国人市民の状況を知り、課題共有する	外国人市民の置かれている課題とこれからの生活支援の仕方について考える	市民文化局多文化共生推進課 外国人市民施策担当専門調査員 高橋 誠一
3		27	木	日本語学習支援の方法を知る	グループ学習の進め方や学習を進める上でのボランティアの役割や心構え等を考える	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
4	11	10	木	識字ボランティア活動を知る(1)	麻生市民館の日本語ボランティア活動を見学する	ボランティアスタッフ
5		17	木	見学の振り返り	見学の振り返りを通じて、参加者同士で情報を共有した後、現役ボランティアの話聞く	吉田 聖子 ボランティアスタッフ
6		24	木	識字ボランティア活動を知る(2)	麻生市民館の日本語ボランティア活動を見学する	ボランティアスタッフ
7	12	1	木	識字ボランティア活動を知る(3)		
8		8	木	効率的な学習方法を学ぶ	外国人市民と会話する際に心がけることや学習者のニーズをくみ取るスキルを学ぶ	にほんごの会企業組合 理事 宿谷 和子
9		15	木	効果的な学習方法を学ぶ	日本語学習を支援するために必要な学習方法を学ぶ	
10		22	木	研修の振り返りと今後の活動に向けて	日本語学習支援の在り方や今後の活動に向けて準備すべきことについて考える	吉田 聖子

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 主に14：00～16：00

●対 象 多文化共生に理解があり、麻生市民館で日本語ボランティアとして活動できる方

●参加者数 20人（男4人、女16人）

●延べ人数 184人

Ⅱ 3 障がい者社会参加学習活動

教文 障がい者社会参加学習活動

タイトル：教文青年教室

主 題：共に生きる地域社会を築くために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	15	日	オリエンテーション	開講式・自己紹介・名札づくり・今年度の活動の相談	ボランティアスタッフ
2	6	12	日	仲間との交流①	バスハイク（東京タワー見学）	
3	7	10	日			
4	9	11	日	パラスポーツの楽しさを知る	パラスポーツ体験（ボッチャ）	(公財)川崎市スポーツ協会 職員
5	10	9	日	地域との交流	紙粘土で作るハロウィン風メモスタンド	川崎区盛り上げ隊！ 杉崎 麗子、米澤 奈緒
6	11	13	日	団体行動を身につける	洗足池散策	ボランティアスタッフ
7	12	11	日	仲間との交流②	クリスマス会とプレゼント交換	
8	1	8	日	身体を動かす楽しさを知る	音楽に乗って身体を動かそう	(公財)日本障がい者スポーツ協会 認定指導員 丹羽 千種
9	2	12	日	スポーツを通じた仲間との交流	カローリング体験	ボランティアスタッフ
10	3	12	日	仲間との交流と振り返り	閉講式・振り返り	

●開設場所 教育文化会館 他

●時 間 帯 主に10:00~12:00

●対 象 主に知的障がいのある方

●参加者数 26人（男19人、女7人）

●延べ人数 205人

幸 障がい者社会参加学習活動

タイトル：サンデーフレンドパーク

主 題：様々な体験を通して仲間との交流を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	8	日	様々な体験を通して余暇活動の充実を図るとともに、屋外での集団行動を学び、仲間やボランティアと交流を深める	オリエンテーション・自己紹介	ボランティアスタッフ
2	6	12	日		遠足① スカイブリッジ・ソラムナード	
3	7	10	日		遠足② そなエリア東京	
4	9	11	日		遠足③ 迎賓館	
5	10	9	日		遠足④ 生田緑地散策	
6	11	13	日		遠足⑤ 神代植物公園	
7	12	11	日		クリスマス会 ボッチャ体験 他	
8	1	8	日		遠足⑥ 愛宕神社で初詣	
9	2	12	日		バスハイク 宇宙科学探査交流棟	
10	3	12	日		まとめ・遠足⑦ 三ッ池公園	

●開設場所 幸市民館 他

●時 間 帯 主に9:00~12:00

●対 象 主に知的障がいのある方

●参加者数 13人（男9人、女4人）

●延べ人数 113人

中原 障がい者社会参加学習活動

タイトル：ヤングジャンプセミナー

主 題：学びを通じて仲間との交流を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など	
1	4	17	日	障がいのある人たちが様々な活動を通して、社会参加に必要な基礎的な知識・技術の向上を図り、ボランティアスタッフなど地域の人たちとともに学べる機会を設け、地域社会における仲間づくりを図る	オリエンテーション・自己紹介	ボランティアスタッフ	
2	5	15	日		遠足（鎌倉）		
3	6	19	日		レクリエーション（ボッチャ）		
4	7	24	日		マジック鑑賞・バルーンアート工作		マジシャン 田中 昭輝
5	9	18	日		ボランティアスタッフ	16mm映写機の映画鑑賞	16mm映写機の会
6	10	18	火		遠足（かわさき水族館）	ボランティアスタッフ	
7	11	20	日		クリスマス会		
8	12	18	日		バスハイク（葛西臨海公園）		
9	1	15	日		まとめ・振り返り		
10	2	19	日				
11	3	19	日				

●開設場所 中原市民館 他

●時間帯 主に13:00～15:00

●対象 主に知的障がいのある方

●参加者数 29人（男17人、女7人）

●延べ人数 142人

高津 障がい者社会参加学習活動

タイトル：ふれんど高津

主 題：共に生きる地域社会を築くために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	22	日	様々な活動を通して余暇活動の充実を図るとともに仲間同士のコミュニケーションの向上を図り地域の中での交流を深める	オリエンテーション・自己紹介・グループ決め	ボランティアスタッフ
2	6	26	日		人形劇&オタマトーン	にこにこあおむし人形劇団 オタマトーン
3	7	24	日		制作	はなうた図工室
4	9	25	日		映写機上映会	16mm映写機の会
5	10	23	日		バスハイク 川崎マリエン	ボランティアスタッフ
6	11	27	日		振り返り、修了式	
7	12	18	日			
8	1	22	日			
9	2	19	日			
10	3	19	日			

●開設場所 高津市民館 他

●時間帯 主に10:00～12:00

●対象 主に知的障がいのある方

●参加者数 29人（男18人、女11人）

●延べ人数 153人

宮前 障がい者社会参加学習活動

タイトル：みやまえウインズ

主 題：ノーマライゼーションの理念に基づく地域社会の実現をめざす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	8	日	様々な体験を通して 余暇活動の充実を図 るとともに、仲間や サポーターとのつな がり合いを強める	オリエンテーション・自己紹介・グループ決め	ボランティアスタッフ 職員
2	6	12	日		名札、グループの旗づくり	
3	7	10	日		バスハイク① 二宮尊徳記念館 他	
4	9	11	日		工作①	
5	10	9	日		工作②	
6	11	13	日		16mm映写機上映会	
7	12	11	日		クリスマス会	ボランティアスタッフ 職員
8	1	8	日		バスハイク② 二宮尊徳記念館 他	
9	2	12	日		ポッチャ	
10	3	12	日		修了式	

●開設場所 宮前市民館 他 ●時 間 帯 主に10:00~12:00

●対 象 主に区内在住、在勤の知的障がいのある方

●参加者数 25人 (男19人、女6人) ●延べ人数 179人

多摩 障がい者社会参加学習活動

タイトル：多摩市民館 青年教室

主 題：地域の仲間と充実した社会生活を！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	28	土	障がいのある青年と ボランティアスタッ フ間の仲間づくり、 地域との交流、仲間 との体験を通し、活 動範囲及び行動範囲 を広げる	オリエンテーション・自己紹介	ボランティアスタッフ 職員
2	6	25	土		アート体験	画家 與倉 豪
3	7	2	土		全体会	ボランティアスタッフ 職員
4	9	10	土		バスハイク	
5	10	29	土		季節の飾りを作ろう	
6	11	19	土		「学びのフェア」に参加しよう！	
7	12	4	日			
8	2	18	土			
9	3	11	土			

●開設場所 多摩市民館、社会福祉協議会等 ●時 間 帯 主に10:00~12:00

●対 象 区内在住・在勤の障がいのある方

●参加者数 29人 (男22人、女7人) ●延べ人数 186人

麻生 障がい者社会参加学習活動

タイトル：麻生青年教室

主 題：地域の仲間と共に余暇活動を楽しもう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	15	日	レクリエーションを通じての学び①	開講式、ボウリング大会	ボランティアスタッフ
2	6	19	日	工作を通じての学び	紙飛行機飛ばし大会	
3	7	17	日	レクリエーションを通じての学び②	ゲーム大会、ダンス	
4	9	18	日	工作を通じての学び	リース作り	
5	10	16	日	音楽を通じての学び	11月20日のユニヴァーサルコンサートに向けた練習	音楽家 丸山 博子
6	11	20	日		ユニヴァーサルコンサート出演及び鑑賞	
7	12	18	日	レクリエーションを通じての学び③	ポッチャ大会	ボランティアスタッフ
8	1	15	日	伝統行事を通じての学び	お正月遊び	
9	2	19	日	野外活動を通じての学び	生田緑地散策	
10	3	19	日		バスハイク	

●開設場所 麻生市民館 他 ●時間帯 主に10:00～12:00

●対象 区内在住・在勤で知的障がいのある方

●参加者数 20人（男16人、女4人） ●延べ人数 172人

Ⅱ 4 障がい者ボランティア研修

生涯学習推進課

タイトル：障がい者ボランティア研修

主 題：教育現場におけるコミュニケーション方法とレクリエーションの実践

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	18	土	障がい者社会参加学習活動事業の運営者・協働ボランティアとして活動に必要な知見を学ぶ	教育現場でのコミュニケーション方法を学び、知的障がいに関わる理解を深める。また、コロナ禍で活動が制限される中でも楽しめるスポーツやレクリエーション等を実践することで、事業の運営者・協働ボランティアとしての必要な知見を学ぶ	中央支援学校 教員 高田 健太郎

●開設場所 高津市民館

●時間帯 14:00～16:30

●対 象 障がい者社会参加活動担当職員及びボランティア

●参加者数 26人（男9人、女17人）

Ⅱ 5 <参考>社会人学級

1. 対 象

様々な事情により十分に学習できなかった人や、もう一度学び直したいと考えている市内在住、または在勤の15歳以上の方

2. 開催期間・時間

5月17日(火)～3月3日(金) 18:30～20:00

3. 会 場

川崎市生涯学習プラザ

4. 指導方針

原則として、国語・数学を各週1回の学習で、いずれも中学校程度の学習を行うが、学習者の学力・要望に応じた弾力ある学習展開にも配慮する。

5. 科目・内容・回数・講師

科目	主な学習内容	回数	講師・助言者など
国語	言語、詩、短歌、俳句、漢詩、随想、物語、論語、読書、輪読、作文、和歌、漢字、文集作成	30	元・教師 藤原 治子
数学	数のいろいろ、正の数・負の数、文字式、方程式、平面図形、空間図形、確率	30	元・教師 金野 昌暢

6. 受講者数

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
男	0	0	0	0	4	2	4	1	11
女	0	3	0	1	3	4	11	4	26
計	0	3	0	1	7	6	15	5	37

7. 延べ人数

665人

Ⅲ 市民自治基礎学習事業の概要

1 普遍的課題学習活動

平和や人権、男女共同参画社会、SDGsなど、現代社会において市民生活を営む上で、年齢や性別にかかわらず、普遍的な課題を解決するため学習機会を提供し、市民意識の啓発や共生社会の形成に必要な能力を養うことを目的として開設した。

(1) 平和・人権・男女平等推進学習

平和・人権学習は日本国憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和及び人権の尊重に関する学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として昭和60（1985）年度から開始。

当初は平和に関する学級と人権に関する学級を別々に開設していたが、平和と人権問題が不可分であることが意識化され、平成4（1992）年度から両者を統合し、平和・人権尊重学級として開設した。

男女平等推進学習は性別役割分業の払拭や女性の地位向上など、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、男女共同参画社会の実現及び共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として開始。

平成4（1992）年度からそれまでの「婦人学級」から「女性学級」へと名称が変更され、平成15（2003）年度からは女性の課題から男女が共に学び合う学習へと転換を図り、男女共同参画社会の実現をめざす必要性から「男女平等推進学習」へと事業名を変更した。

令和3（2021）年度からは、多様化する課題についての学習機会を提供していくために、「平和・人権学習」と「男女平等推進学習」を統合し、織り交ざり多様化する課題等を横断的に学べるように整備した。

2 世代別学習活動

令和4（2022）年度に幅広い世代における生涯学習を支援することを目的に青少年教室事業と成人教室事業を新設した。

シニア世代が、これまで社会で培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるよう支援することを目的に平成20（2008）年度からシニアの社会参加支援事業を開設。平成23（2011）年度に「入門コース」に加えて「活動コース」を新設した。

令和3（2021）年度からは、上記事業のコース分けを廃止する一方、新たに高齢期の課題解決に向けた学習機会を提供し、生きがいづくりや健康づくりの促進と幸福な高齢期を送るための支援を目的とした「高齢者セミナー」を新設した。

(1) 青少年教室事業

小学生・中学生・高校生等を対象として、青少年期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進した。

(2) 成人教室事業

成人層を対象として、成人期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進した。

(3) シニアの社会参加支援事業

シニア世代を対象として、地域の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供し、シニア世代が多様な能力を活かして地域で活動する支援を行った。

(4) 高齢者セミナー

高齢者が、地域で仲間を作り、心身共に健康で生き生きと健康に高齢期を送るための支援を行った。

3 子育て・共育学習活動

子育て期に必要となる諸課題に関して、ワークショップなど様々な参加型学習形態を取り入れ、親同士の学び合いと仲間づくりをめざして事業を実施した。学習課題としては、個々の家庭や親子関係が直面する事柄に内在する問題とともに、次の世代を生み育てるために親として避けては通れないと思われる問題や、最近では、親と子どもを取り巻く環境の著しい変化に伴う新たな課題の解決をめざす方向にある。

(1) 家庭・地域教育学級

子どもを豊かに育む地域社会を創造するために、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、家庭教育の充実をめざす事業として、市民館等で学級を実施した。

(2) 市民館保育活動

幼い子をもつ親の学習機会を保障するため主催事業に同伴幼児の保育を併設し、地域で支え合う子育て環境の醸成をめざす事業として、全館で実施した。保育併設は昭和30（1950）年代から婦人学級や生活学校などにおいて学習者相互の輪番制によって始められた。以降、保育対象事業は市民要望に沿って拡大され、現在では家庭・地域教育学級、平和・人権・男女平等推進学習、識字学習活動、市民自主学級・市民自主企画事業などで実施されている。

(3) 保育ボランティア研修

市民館保育活動の担い手である保育ボランティアの養成及び資質向上を図る事業として実施された。

4 家庭教育推進事業

子どもを取り巻く地域社会の環境は大きく変化し続けており、子どもの理解、親子のコミュニケーションの取り方、大人としての地域の関わり等について、地域と連携しながら身近な場の支援を目的とし、本事業を実施している。

(1) 各区家庭教育推進連絡会

家庭・学校・地域の連携を前提に、PTA家庭教育学級等の円滑な遂行を目的として、情報交換等を行った。

(2) PTA家庭教育学級講師派遣

子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域の諸課題等についてPTAが実施する家庭教育学級に対し、講師派遣等の支援を行うことにより、子どもの健全な成長に向けた、学校・家庭・地域の連携による学習活動を実施した。

(3) 子育て支援啓発事業

核家族化等により、家庭教育に関する情報を得にくくなっている子育て中の親子に向け情報交換や仲間づくりの機会提供等を目的として、子育て広場を実施するなど、市民館等において助言や会場確保等、様々な支援を行った。

(4) 家庭教育支援講座

子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域の諸課題等について、原則として各区役所・関係機関と連携しながら、気軽に参加しやすい学習機会を提供することにより、親として市民としての学びを支援した。

(5) <参考>企業等との連携による家庭教育支援講座

働きながら子育てをしている保護者のほか、これまで各種事業を受講できなかった家庭の方々が学べる機会や場を増やしてきた。

Ⅲ 1 (1) 平和・人権・男女平等推進学習

教文 平和・人権・男女平等推進学習 (1)

タイトル：“へいわ”の映画を観て感じたことを表現してみよう！

主 題：平和について分かりやすく理解をすすめる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	4	土	“へいわ”について学ぶ	“へいわ”についてのワークショップ 平和館見学	市民文化局平和館 専門調査員 暉峻 僚三
2		11	土	“へいわ”について観る映画を選ぶ	観る映画について、話し合っ て決める	イラストレーター 亀石 みゆき
3		18	土	“へいわ”についての映画を観る	話し合いで選んだ映画を鑑賞し、簡単にまとめる	亀石 みゆき
4	3	4	土	感じたことを表現する	鑑賞して感じたことを好きに表現する	暉峻 僚三
5		11	土	まとめ	表現した内容について、それぞれ発表し全体で共有しまとめる	亀石 みゆき

※新型コロナウイルス感染症対策のため、全日程において中止

●開設場所 平和館、教育文化会館

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 関心のある方

教文 平和・人権・男女平等推進学習 (2)

タイトル：家事力上昇！ゆとりある暮らしづくり

主 題：家事のコツを学び、男女とも生活と心にゆとりを作る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	4	土	整理整頓の考え方を学ぶ	整理整頓の基礎を学び、自分の暮らしの中で実践する	整理収納アドバイザー 望月 由貴子
2		18	土	食事の準備と片付けを学ぶ	時短料理を学び、忙しい時でも食事の準備と片付けができるようにする	管理栄養士 室賀 伊都子 他1名
3		25	土	心を軽くする家事との付き合い方	家事が大変と感じる本質を学び、家事を前向きに取り組むためのきっかけづくりとする	男女共同参画センター ディレクター 脇本 靖子

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 12人 (男2人、女9人)

●延べ人数 28人

幸 平和・人権・男女平等推進学習（1）

タイトル：災厄への備えと人権～災害時の防災や人権について考える～

主 題：災害、気候危機、コロナ、戦争など災厄時の防災や互いの人権を尊重する大切さを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	8	火	災害時子どもにやさしい空間の作り方	避難所や地域での子どものための居場所づくりの大切さを学ぶ	(特非)災害時こどものことろと居場所サポート 理事 湯野 貴子
2		15	火	災害に備える「防災脳」を活性化！	災害が発生する予兆を知り、避難行動の正しい知識を身に付ける	明治安田生命MY定期講座 北村 香苗
3		22	火	予測ができない地震に備える！	地震発生のメカニズムや発生時の対応を知り、災害時に役立つ身の回りの活用法を実践する	明治安田生命MY定期講座 土屋 由里子
4		29	火	気候危機と「子どもの権利」	気候変動の影響を受けやすい途上国の子どもたちの現状を知り、人権と環境について考える	神奈川県ユニセフ協会 事務局長 関山 万里子
5	12	6	火	紛争、感染症…！危機下の子どもたち	紛争、コロナ禍の影響を受ける子どもたちの問題を知り、子どもの人権について学ぶ	
6		13	火	男女共同参画の視点からの避難所運営	避難所運営ゲーム（HUG）を用いて、男女共同参画の視点から避難所運営について学ぶ	男女共同参画センター 脇本 靖子
7		20	火	コロナ禍の多文化共生、ヤングケアラー	コロナ禍での多文化共生の取り組みやヤングケアラーの問題について学ぶ	ふれあい館 副館長 鈴木 健

●開設場所 幸市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 12人（男6人、女6人）

●延べ人数 37人

幸 平和・人権・男女平等推進学習（2）

タイトル：平和と戦争について考える ～過去・現在・未来へつなぐ世界～

主 題：ウクライナ緊急事態・過去の戦争について様々な視点から知り平和と戦争について考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	24	木	ウクライナ人道危機に対する支援と現状	J P Fの仕組みや役割、ウクライナと周辺国の現状と支援事業概要、支援の課題を学ぶ	(特非)ジャパン・プラットフォーム 事業担当職員・広報担当職員
2	12	1	木	川崎市平和館の見学	川崎大空襲など過去の戦争と現代の紛争を知り、平和と非平和について考える	市民文化局平和館 専門調査員 暉峻 僚三
3		15	木	昭和のくらし博物館の見学	昭和の暮らしから戦争の足跡をたどる	昭和のくらし博物館 学芸員
4	1	12	木	ウクライナの歴史と文化	ウクライナの地理や歴史・文化について学び、講師がみたウクライナの現状を知る	日本ウクライナ友好協会 理事 オクサーナ・ピスクノーワ
5		19	木	ウクライナ戦争について考える	冷戦終焉後のロシア、ウクライナの歴史認識を学び、ウクライナ戦争に至る歴史的背景を知る	東京大学 名誉教授 塩川 伸明
6		26	木	まとめ・振りかえり	平和な社会実現のためにできることを考えるグループワーク及びシナリオ作り・発表	暉峻 僚三

●開設場所 幸市民館 他

●時間帯 14:00～16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 16人（男8人、女8人）

●延べ人数 54人

幸 平和・人権・男女平等推進学習（3）

タイトル：戦争の記憶を継承するワークショップ

主 題：川崎の戦争を伝えるデジタルアーカイブを制作する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	3	土	川崎市内で起きた戦争について知る	戦時の川崎を体験した方の話や書かれたもの等をもとに、聞き取りを行う	東京大学大学院 三上 尚美 市民文化局平和館 専門調査員 暉峻 僚三
2		10	土	ストーリーマップを組み立てる	聞き取った戦争体験を整理・分類し、ストーリーマップを組み立てる	三上 尚美 東京大学大学院 渡邊英徳 研究室
3		17	土	デジタルアーカイブでの戦争記憶の継承	ストーリーマップをもとに、視覚的コンテンツとしてのデジタルアーカイブを制作する	三上 尚美 暉峻 僚三

●開設場所 幸市民館

●時間帯 14:00～17:00

●対 象 関心のある方・簡単なパソコン操作ができる方

●参加者数 10人（男8人、女2人）

●延べ人数 23人

中原 平和・人権・男女平等推進学習（1）

タイトル：男の育休を考えるフォーラム2022

主 題：夫婦の絆と男の育休を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	4	土	育休取得へ向けた取り組み等を学ぶ	実際に育休を取るためにどのような行動をとったらいいか、法整備や心構えなどを学ぶ	キャリアコンサルタント 高祖 常子
2		11	土	参加者で話し合い、パパの育休を考える	コロナショックとアフターコロナ時代の夫婦の「新しい生活様式」を考える	パパ料理研究家 滝村 雅晴
3		25	土	子どもの食育を弁当作りの実習で学ぶ	「トモショック」と言われる、食事を通じたコミュニケーションの大切さを学ぶ	育休取得者・同僚および関係者
4	7	9	土	育休を取った時の関係者の本音を探る	家族や関係者に、家庭状況やスムーズに関係者に理解を得るための手段などを考察する	育休後シニアアドバイザー 土屋 忍
5		23	土	育休後の仕事と家庭の両立を考える	夫と協力し、仕事と育児の両立に奮闘してきた講師の話聞き、復帰後のイメージを作る	

- 開設場所 中原市民館
- 対 象 関心のある方
- 延べ人数 27人
- 保育参加者数 1人（男1人、女0人）
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 参加者数 11人（男5人、女6人）
- 保育形態 同室・見守り保育
- 保 育 者 保育ボランティアグループ「MOMO」

中原 平和・人権・男女平等推進学習（2）

タイトル：動物との共生～人と動物が平和に生きるために～

主 題：動物愛護の学びを通して、いたわり・思いやりの心や生命・自然を尊重する精神を育む

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	5	土	そもそも「平和」や「共生」ってなに？	平和館を見学し、展示や講義、ワークを通して「平和」や「共生」について理解を深める	市民文化局平和館 専門調査員 暉峻 僚三
2		13	日	動物愛護センターってどんなところ？	動物愛護センターを見学し、人と動物が共生す	健康福祉局動物愛護センター 職員
3		20	日	自然に放したほうが、幸せじゃないの？	飼いきれなくなった水棲生物を川に放流することにどんな問題点があるのか学ぶ	(特非)いきものふれあい教室 代表理事 山崎 愛柚香
4	12	3	土	講座のまとめ	動物の生命を尊重や環境について学んだ講座を振り返り、いのちについて改めて考える	職員

- 開設場所 平和館、動物愛護センター、中原市民館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 参加者数 6人（男3人、女3人）
- 対 象 小学生、保護者、関心のある方
- 延べ人数 21人

高津 平和・人権・男女平等推進学習（1）

タイトル：～障がい者スポーツの実情を通して考える～障がい者の人権

主 題：障がい者スポーツにかかわる課題について学び、共に生きる地域社会の創造をめざす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	18	金	障がい者スポーツの魅力と課題を知る	障がいのある人からスポーツの魅力と日ごろ課題と感じていることについて聴く	(特非)アキレス・インターナショナル・ジャパン 理事長 重田 雅敏 他2名
2		25	金	障がい者スポーツの歴史を知る	障がい者スポーツの歴史を通して平和の大切さやパラリンピックの課題を学ぶ	順天堂大学 助教 村上 祐介
3	12	2	金	観戦者にとってのバリアフリーを知る	障がいのある人が外出する際の課題や支援のあり方を考える	(一社)OTD普及協会心のバリアフリー 認定講師 中山 利恵子
4		9	金	合理的配慮の基礎知識を知る	事例を交えて障害者権利条約の考え方と合理的配慮の基礎知識を知る	東洋大学 客員研究員 川内 美彦
5		16	金	川崎市の取組を知る	かわさきパラムーブメントについて知りそれを広める方法について考える	市民文化局 パラムーブメント推進担当 職員

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 12人（男3人、女9人）

●延べ人数 47人

高津 平和・人権・男女平等推進学習（2）

タイトル：子どもが思春期を迎える前に～親として知っておきたい子どもの性と権利～

主 題：思春期を迎える子どもに対する家庭での性教育を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	1	火	学校の性教育の現状を知る	オリエンテーション、学校教育の中で行われている性教育を知る	東京医療保健大学 教授 渡會 睦子
2		11	金	包括的性教育について学ぶ①	包括的性教育の8つの概念について学ぶ、テーマが幅広くある性教育について包括的に学ぶ	聖マリアンナ医科大学病院 助産師 只限 希実
3		18	金	包括的性教育について学ぶ②		
4		25	金	性被害の実情と対策を学ぶ	性被害の種類と事例を学ぶ、性被害の対処法を学ぶ	神奈川県警察 少年育成課 海野 有紀 他1名
5	12	2	金	子どもへの伝え方を学ぶ	性教育の要点を学び、具体的な伝え方を学ぶ、我が家の性教育の進め方について考え話し合う	(特非)ピルコン 理事長 染矢 明日香

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 小中学生の子をもつ保護者及び関心のある方

●参加者数 21人（男0人、女21人）

●延べ人数 85人

宮前 平和・人権・男女平等推進学習（1）

タイトル：現代の人権問題～人権を尊重した生き方を学ぶ～

主 題：他者の人権を尊重する生き方を学び、多様化した現代社会で自分らしい生き方を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	10	木	現代の人権侵害とは？	人権を侵害する、されたということについて、どのような行為が該当するのか学ぶ	(一社)神奈川人権センター 事務局次長 深田 独
2		17	木	子どもの権利について	子どもの権利について学び、一人の人間として尊重されることについて考える	こども未来局 青少年支援室職員
3		24	木	ハラスメントについて	パワハラ、セクハラなど職場で受けやすい人権侵害について映像を見て考える	職員
4	12	8	木	高齢者の人権について	高齢者の人権侵害がどのようなものかを知り、その対処法を学ぶ	法律事務所インテグリティ 弁護士 菊地 哲也
5		22	木	まとめ 川崎市の人権救済について	講座を振り返り、人権を侵害しない生き方を考える	市民文化局 人権・男女共同参画室職員

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 11人（男2人、女9人）

●延べ人数 40人

宮前 平和・人権・男女平等推進学習（2）

タイトル：お金からジェンダーを考える

主 題：さまざまな方向から「お金」について考え、その中に見られるジェンダーを意識する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	12	木	オリエンテーション	自己紹介 講座の流れについて	企画委員・職員
2		19	木	女性の貧困	なぜ女性は貧困に陥りやすいのか、ジェンダー不平等な社会構造について学ぶ	ノンフィクションライター 飯島 裕子
3		26	木	夫婦とお金の関係	経済面で夫婦が相手に求めることの時代の変化を知る	日本結婚カウンセリング協会 吉川 延代
4	2	2	木	家計のバランスシート	給料の明細を理解し、家計の収支確認表やバランスシートについて学ぶ	ファイナンシャルプランナー 菅原 直子
5		18	土	基礎から学べる！金融知識	一般的な金融商品について学び、その長所と短所を知る	関東財務局 横浜財務事務所職員
6		23	木	お金からジェンダーについて考えよう	今までの講座内容を振り返り、様々な事例から読み取った自分の意識を整理する	企画委員・職員
7	3	2	木	気になる！年金	年金制度の仕組み（共助）について学ぶ	高津年金事務所職員
8		9	木	法律から見るジェンダー問題	現在の日本の法律や制度において、性別が影響している内容について知る	弁護士 本田 正男
9		16	木	地域で私達ができること	学びを振り返り、地域で少しずつでも行動していく今後の自分を考える	明治大学平和教育登戸研究所 資料館展示専門委員 渡辺 賢二

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 20人（男3人、女17人）

●延べ人数 139人

●保育形態 別室・自由遊び

●保育参加者数3人（男1人、女2人）

●企画委員会 10回

●企画委員 6人

●保育者 宮前市民館登録保育ボランティア

多摩 平和・人権・男女平等推進学習

タイトル：世界の平和と 一人ひとりの幸せ

主 題：誰もが尊重される平和な社会を実現できるのか？みんなで一緒に学びましょう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	10	土	ノルウエーのジェンダー平等に学ぶ	地方も国会も40%は女性！ ノルウエーのジェンダー平等に学ぶ	女性政策研究家 三井 マリ子
2		17	土	陸軍登戸研究所を訪ねる	謎の秘密機関 陸軍登戸研究所を訪ねる	明治大学平和教育登戸研究所資料館 学芸員 渡辺 賢二
3	1	14	土	日中戦争からウクライナ戦争を考える	日中戦争からウクライナ戦争を考える ～日本はかつてない軍拡競争へ～	明治大学 教授 山田 朗
4		22	日	誰もが生きやすい社会について考える	生活の中にひそむジェンダー不平等 誰もが生きやすい社会について考える	弁護士 太田 啓子
5		28	土	セクハラ被害者、加害者にならない	セクハラ被害者、加害者にならないために	弁護士 角田 由紀子
	2	12	日	物価高騰と平和憲法の今	物価高騰と平和憲法の今～ジャーナリストとして日本国憲法について考えること～	神奈川新聞記者 田崎 基
7		18	土	平和館を訪ねる	平和館を訪れ、過去の戦争の歴史を学ぶとともに非平和の概念を学習する	市民文化局平和館 専門調査員 暉峻 僚三
8		25	土	語り合おう。世界の平和や私の幸せ	語り合おう。世界の平和や私の幸せ	企画運営委員

●開設場所 生田出張所 他

●時 間 帯 主に13：30～15：30

●対 象 関心のある方

●参加者数 25人（男11人、女14人）

●延べ人数 163人

●企画委員会 6回

●企画委員 10人

麻生 平和・人権・男女平等推進学習（1）

タイトル：～男女平等の視点から考える～心をラクにする人生計画講座

主 題：ライフステージの課題について考え、ジェンダーに縛られない過ごし方のヒントを得る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	17	火	結婚すると何が変わる？男女のちがいは？	結婚を機会にうまれる変化の男女のちがいを知り、その影響について考える	神奈川大学 教授 笠間 千浪
2		24	火	ママの社会進出、パパの家庭進出	出産を迎える夫婦の家庭と社会のかかわりについて学び、より良い在り方を考える	(特非) ファザーリングジャパン 多摩支部代表 野崎 聡司
3		31	火	親と子からみるジェンダー	育てる親、育てられる子それぞれの視点から、ジェンダーの内面化について考える	横浜創英大学 准教授 棚澤 令子
4	2	7	火	あなたもダブルケアラー？	子育てと介護のダブルケアについて知り、その課題と解決法について考える	ダブルケアかわさき 代表 田中 夏実 事務局 高安 千穂
5		14	火	家族とのコミュニケーション	パートナーや子どもなどの家族と長く良好な関係性を築くための意識や方法を学ぶ	NPO法人レジリエンス 代表理事 西山 さつき

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 14人 (男4人、女10人)

●延べ人数 38人

麻生 平和・人権・男女平等推進学習（2）

タイトル：戦争と人権問題から考える私たちの平和

主 題：参加者の話し合いを通じて、平和とは何か考えるきっかけとする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	17	金	戦争について学ぶ	平和館を見学しながら、川崎空襲やウクライナ侵攻など戦争について理解を深める	市民文化局平和館 専門調査員 暉峻 僚三
2		24	金	「暴力」をテーマに、自由に話し合う	第1回で学んだことをもとに、参加者同士で自由に話し合い、意見を共有する	職員
3	3	3	金	現代社会の人権問題について学ぶ	現代社会の人権問題について、ワークショップ等を交えながら理解を深める	暉峻 僚三
4		10	金	「安全」をテーマに自由に話し合う	第3回で学んだことをもとに、参加者同士で自由に話し合い、意見を共有する	職員
5		17	金	「平和とは何か」自由に話し合う	これまでのまとめとして、「平和とは何か」参加者同士で自由に話し合い、意見を共有する	暉峻 僚三

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 11人 (男6人、女5人)

●延べ人数 34人

Ⅲ 2 (1) 青少年教室事業

教文 青少年教室事業

タイトル	マンガを描いてみよう!	会場	教育文化会館
活動内容			
目的	青少年層が関心のあることをテーマに共通したワークを行い、安心して同世代との交流ができる機会をつくる。		
日時	3月18日(土) ①10:00~13:00 ②14:00~17:00 ①②は同じ内容		
内容	マンガを描くワークを行い発表をする		
講師	フリーライター・漫画家 小池 みき		
対象	川崎市内在住、在勤、在学の概ね12歳~25歳の方		
参加者	11人(男2人、女9人)		
その他	できた作品は地域コミュニティ交流・学習事業「第1回かわさき春の文化祭」にて展示		

幸 青少年教室事業 (1)

タイトル	謎走中!	会場	幸市民館 児童室
活動内容			
日時	11月26日(土) 1部 9:30~10:30、2部 11:00~12:00、3部 13:00~14:00		
内容	幸区内の高校生と一緒に、小学生を対象にした体験型のリアル謎解きゲームを企画・運営		
対象	主に幸区内の小学6年生、企画・運営に興味のある高校生等		
延べ人数	56人		

幸 青少年教室事業 (2)

タイトル	第2回!謎走中!	会場	幸区役所 ゆめ広場
活動内容			
日時	3月21日(火・祝日) 1部 9:30~10:30、2部 11:00~12:00、3部 13:30~14:30		
内容	幸区内の中学生・高校生と一緒に、小学生を対象にした体験型のリアル謎解きゲームを企画・運営		
対象	主に幸区内の小学5・6年生、企画・運営に興味のある中学生・高校生等		
延べ人数	93人		

中原 青少年教室事業

タイトル: すぐろくで学ぶ子どもの権利

主 題: 子どもの権利に係る地域での活動に焦点を当てて、子どもと一緒に学ぶ機会を創出する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	29	日	子どもの権利を取り巻く状況等を考える	川崎市子どもの権利条例スゴロクで子どもの権利を学び、16mm映写機の映画を鑑賞する	中原区地域教育会議子ども会議 子ども実行委員(たんぽぽちゃ) 16mm映写機の会 会員 芦立 延行 金原 文子 南部 ひとみ 職員

●開設場所 生涯学習プラザ

●時間帯 13:00~15:00

●対象 関心のある小中学生

●参加者数 15人(男4人、女11人)

高津 青少年教室事業

タイトル：18才で成人を迎える君へ～ライフサイクルゲームで学ぶ暮らしとお金の関わり～

主 題：成人を迎える前に暮らしとお金の関わりを学び、自由の楽しさと責任の重さに気づく

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	27	日	自分の暮らしとお金の関わりを学ぶ	消費者としての基礎知識を学ぶと共に、ゲームを通じて生活設計における蓄えの大切さを知る	(特非) かわさきコンシューマーネット 相談員 中川 敏子 第一生命保険(株)川崎支社 木村 美菜、本山 麗

●開設場所 高津市民館 ●時 間 帯 13:30～16:30

●対 象 概ね中学1年生から25才くらいの方

●参加者数 4人 (男1人、女3人)

宮前 青少年教室事業

タイトル：宮前市民館発、地元アドベンチャー！～イベントを楽しもう！

主 題：学校とは違う枠組みの仲間とともに、協力して活動する楽しさを知る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	7	日	学校だけじゃない仲間	オリエンテーション アイスブレイクを兼ねたワークショップ	ほどがや市民活動センター センター長 北川 有紀
2		14	日	楽しみ方は自分次第！	ワークショップのまとめ 夏休み子どもあそびランドについての説明	
3		21	日	体験！夏休み子どもあそびランド	夏休み子どもあそびランドにボランティアとして参加	職員
4	9	4	日	振り返って見えて来るものがある	実習の反省をまとめ、校庭開放プロジェクトについての説明を受ける	
5	10	2	日	準備はぬかりなく	校庭開放プロジェクトの準備を進める 必要事項を挙げ、分担などを決める	
6	11	6	日	いざ本番！みんなの校庭プロジェクト	みんなの校庭プロジェクトにボランティアとして参加	
7		27	日	新たな一歩をふみ出そう！	みんなの校庭プロジェクトの反省をまとめ、今後について話し合いを行う	北川 有紀

●開設場所 宮前市民館・平小学校 ●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 子ども対象のボランティアに関心のある中高生など

●参加者数 8人 (男4人、女4人) ●延べ人数 38人

菅生 青少年教室事業

タイトル：地域で探す「マナビ」のタネ

主 題：長い夏休み期間を利用して、普段できないようなことを、菅生分館で学び、体験する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	27	水	墨で絵を描く	水墨画を体験する。墨で絵を描き、日本画などで使用される顔彩で色を付ける体験をする	愉墨会 代表 小泉 弘子 愉墨会 メンバー
2	8	4	木	紙芝居を見て、戦争について考える	戦争にゆかりのある場所や物の話などを聞き、身近にあったことと体感する	いぬくら子ども文庫 主宰 渡部 康夫 昭和史研究会 代表 山本 太三雄 企画協力 おしゃべりサロン すがお企画委員会
3		13	土	工作で自然エネルギー体験	工作を通して、太陽の力など、自然エネルギーを利用することを学ぶ	川崎ソーラーチーム 代表 山下 博子 協力 自然エネルギーを楽しもう会
4		23	火	動画を作ってみよう	自分を表現する手法の一つとして、動画制作を学ぶ	(株)コンテンツリンク 代表 森 康祐 助手 2人

●開設場所 菅生分館 他

●時間帯 主に10:00~12:00

●対 象 小学生

●参加者数 32人(男19人、女13人)

●延べ人数 45人

多摩 青少年教室事業

タイトル：鉄道の歴史から知る多摩区の魅力発見講座

主 題：南武線と小田急線の軌跡をたどりながら多摩区のみちを知る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	10	日	受講者同士が知り合う	オリエンテーション、自己紹介、南武線誕生物語(DVD視聴)	職員
2		17	日	鉄道を通して多摩区の移り変わりを知る	多摩区を走る南武線と小田急線の歴史について聞く	南武線愛好家 大塚 高道
3		24	日	現地を歩く	南武線と小田急線の旧跡地を実際に見に行き、多摩区の移り変わりを知る	稲田郷土史会 会長 鶴見 邦男
4	8	6	土	多摩区の魅力に気づく	多摩区のお気に入りの景色でジオラマを作る	Nゲージモデラー
5		7	日	多摩区の魅力を地域に公開	公開運転会：各自が作ったジオラマをつなげて、電車を走らせる	小熊 寛

●開設場所 多摩市民館 他

●時間帯 10:00~13:00

●対 象 中学生~20代の方

●参加者数 17人(男16人、女1人)

●延べ人数 90人

麻生 青少年教室事業

タイトル：たき火で上手に火を使おう！

主 題：日常では体験できない火の危険性や上手な扱い方について、たき火を通じて学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	23	水	たき火を通じて、上手な扱い方を知る	火おこしの方法や後片付けなどのたき火のルールについて学び、たき火を体験する	麻生プレーパークを創る会 プレリーダー 垣内 雄太 飯野 優子 塚田 五月 三輪 沙羅

※雨天中止

●開設場所 麻生小学校

●時間帯 14:00~16:00

●対 象 麻生小学校の児童及び家族

Ⅲ 2 (2) 成人教室事業

高津 成人教室事業

タイトル：“仕事がしんどい”を減らす講座

主 題：心と身体のセルフケアや睡眠を学ぶことで、自分らしく働くことのきっかけとする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	19	月	心の“しんどい”を軽くする	職場での悩みの実践的な対処方法や心のセルフケアを学び、日々のストレスを軽減する	産業医・精神科医 井上 智介
2	10	1	土	眠りの“しんどい”を改善する	快眠に効果的な日々の習慣や呼吸法を学び、日々の睡眠の質を向上する	(有)Sleeppeace 代表 三橋 美穂
3		22	土	身体の“しんどい”をリセットする	仕事の合間にできるストレッチや、姿勢や呼吸を整えるセルフケアを体験する	チームシリウスジャパン 代表 政岡 美里

●開設場所 高津市民館（オンライン）

●時 間 帯 10：00～12：00

●対 象 概ね20代～30代の働いている方及び関心のある方

●延べ人数 100人

Ⅲ 2 (3) シニアの社会参加支援事業

教文 シニアの社会参加支援事業

タイトル：健康で楽しく、安全・安心のシニアライフ

主 題：今後の備えを学び、日常生活での不安を解消する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	4	金	元気に過ごすための秘訣を学ぶ	元気に過ごすために必要な健康習慣や認知症・介護について学ぶ	明治安田生命MY定期講座 新熊 愛
2		11	金	救命救急の知識を学ぶ	AED心肺蘇生法などの応急手当を身につける	神奈川県救護赤十字奉仕団 兼田 賀代子、他3名
3		25	金	生前整理を学ぶ	身の回りを安全に整えて心地よく暮らすために、今からできる生前整理を学ぶ	あんしんネット事業部長 石見 良教
4	12	2	金	ライフ&エンディングについて考える	相続の基本について学び、よりよい未来のために自身の想いの実現を考える	新熊 愛
5		9	金	避難所運営方法を学ぶ	避難所運営ゲームで避難所での適切な対応を学ぶ これまでの振り返り	川崎区役所危機管理担当 職員

●開設場所 教育文化会館 ●時間帯 10:00~12:00

●対 象 川崎区内在住の概ね50歳以上の方

●参加者数 22人(男3人、女19人) ●延べ人数 102人

大師 シニアの社会参加支援事業(1)

タイトル：シニアのスマホ講座

主 題：シニアがスマホの設定やセキュリティ、使い方などを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	3	金	スマートフォンの基本	自己紹介 スマホの使い方など基本を学ぶ	シニア情報生活アドバイザー スマホ・タブレットアドバイザー 三好 みどり
2		10	金	スマートフォンの使い方	生活に役立つアプリのインストール、カメラの使い方を学ぶ	
3		17	金		LINEを使いこなす スマホで情報収集の仕方を学ぶ	
4		24	金		生活に役立つアプリの使い方を学ぶ	
5	7	1	金	スマートフォンの安全な使い方	スマホのセキュリティ対策、安全な使い方を学ぶ	

●開設場所 大師分館 ●時間帯 10:00~11:30

●対 象 概ね50歳以上のスマートフォンを使い始めて2年程度の川崎区民

●参加者数 20人(男6人、女14人) ●延べ人数 98人

大師 シニアの社会参加支援事業（2）

タイトル：シニアの健康講座

主 題：シニアの健康について学び健康寿命を延ばす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	3	金	さまざまな疾患の予防	自己紹介 生活習慣病の食事について学ぶ	宮川病院 栄養科 管理栄養士
2		10	金		ロコモティブシンドロームについて学ぶ	
3		24	金	良い睡眠をとる	暮らしに役立つ睡眠と健康の知恵袋について学ぶ	明治安田生命 MY定期講座講師
4	3	3	金		ちょっとした工夫で睡眠満足度アップ	
5		10	金	フレイルの予防	フレイルとはどんな状態なのかについて学ぶ	
6		17	金		フレイルの予防のためにどうしたらいいのか	

- 開設場所 大師分館 ●時 間 帯 10：00～11：30
- 対 象 概ね50歳以上の川崎区民
- 参加者数 23人（男2人、女21人） ●延べ人数 117人

田島 シニアの社会参加支援事業

タイトル：もっと知ろう！かわさき歴史の散歩道

主 題：シニア世代の学びと交流の場づくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	27	木	登戸研究所掘り起こし運動の歩みを学ぶ	「登戸研究所」の存在が世に知られ「登戸研究所資料館」に繋がるまでの歴史を学ぶ	明治大学平和教育登戸研究所資料館 展示専門員
2	11	10	木	登戸研究所資料館の見学	登戸研究所資料館・明治大学生田キャンパス内の戦争遺跡について講師の説明による見学	明治大学講師 渡辺 賢二
3		18	金	東海道川崎宿の名所旧跡を歩いて学ぶ	東海道川崎宿ゆかりのルートガイドの案内により散策する	(特非)神奈川東海道ウォークガイドの会 会員 川瀬 久義
4		24	木	東海道神奈川宿の名所旧跡を歩いて学ぶ	東海道神奈川宿ゆかりのルートガイドの案内により散策する	(特非)神奈川東海道ウォークガイドの会 会長 藤井 照芳
5	12	1	木	桜本の歴史とふれあい館について知る	川崎区桜本地区と川崎市ふれあい館の歴史についての講義とまち歩き	(社福)青丘社 理事 山田 貴夫

- 開設場所 田島分館 他 ●時 間 帯 主に13：00～16：00
- 対 象 3時間程度の歩行可能な方
- 参加者数 17人（男4人、女13人） ●延べ人数 60人

幸 シニアの社会参加支援事業

タイトル：さいわい「健`幸(こう)`講座」

主 題：健康の様々な側面を知り、地域で生き生きと自分らしく暮らすためのヒントを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	6	木	健康診断結果の見方を学ぶ	健診と検診の違い／健康診査の受け方／特定健診の検査項目／特定保健指導／がん検診等	井田病院 健康管理室室長 奥 佳代
2		13	木	中高年における健康行動	食看護学とは／食とセルフケア／お弁当ダイエットにチャレンジ？！	看護大学 教授 洲崎 好香
3		20	木	病気やけがをしても回復できる体づくり	自分の身体機能を測定してみよう／病気に備える身体作り／健康寿命を延ばすために	川崎市立川崎病院 リハビリテーション科 理学療法士 小田桐 航太 理学療法士 林 奎二郎
4		27	木	こころの健康のために	こころの健康・病気・ストレス・うつ病について／セルフケアについて	(医)徳洲会 日野病院 看護部長 荻野 智美
5	11	10	木	まとめ	これからも地域で自分らしく暮らすために～地域のまめ情報～	かしまだ包括支援センター 所長 柳原 智江 まちのおと(SDC) 職員

※第2回は新型コロナウイルス感染症対策のため11月17日に変更

- 開設場所 幸市民館
- 時間帯 主に14:00～16:00
- 対象 概ね50歳以上で関心のある方
- 参加者数 19人(男6人、女13人)
- 延べ人数 63人

日吉 シニアの社会参加支援事業(1)

タイトル：スマホでつながり力を高めて健康シニアライフ～つながり力向上のためのスマホ活用法～

主 題：スマホを活用して、つながりを深め、安心して生き生きとしたシニアライフをおくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	25	木	つながり力と健康寿命に関する研究の紹介	・健康寿命には何が効果的なのか ・シニアはどうしてつながりが少なくなりがちなのか	(株)Moff 山上 剛史
2	9	1	木	スマホを使ったつながり力アップ	・スマホを使った健康増進の方法 ・つながり力を高めるためのスマホ活用法	

- 開設場所 日吉分館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 原則として、幸区在住、概ね50歳以上で、ラインとスマホの基本操作ができる方
- 参加者数 5人(男0人、女5人)
- 延べ人数 10人

日吉 シニアの社会参加支援事業(2)

タイトル：スマホでつながり力を高めて健康シニアライフ～つながり力向上のためのスマホ活用法～

主 題：スマホを活用して、つながりを深め、安心して生き生きとしたシニアライフをおくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	22	木	つながり力と健康寿命に関する研究の紹介	・健康寿命には何が効果的なのか ・シニアはどうしてつながりが少なくなりがちなのか	(株)Moff 山上 剛史
2		29	木	スマホを使ったつながり力アップ	・スマホを使った健康増進の方法 つながり力を高めるためのスマホ活用法	

- 開設場所 日吉分館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 原則として、幸区在住、概ね50歳以上で、ラインとスマホの基本操作ができる方
- 参加者数 11人(男3人、女8人)
- 延べ人数 21人

中原 シニアの社会参加支援事業

タイトル：いきいき地域活動で延ばそう健康寿命

主 題：健康が大事なのは分かるが、具体的に何をすべきか、改めて健康について学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	17	金	健康づくりのポイントは？	健康上のリスクやリスクを避けるために何をしたらいいか学ぶ	明治安田生命MY定期講座 土屋 由里子
2		24	金	ラジオ体操をしよう。 顔見知りを作ろう	地域活動団体の活動内容を知る	ポーラスター 代表 宇賀神 はな子
3	3	3	金	歩こう！～転倒しにくい体づくり～	転倒しにくい体をつくるために必要なことを学ぶ	(医)啓和会 介護予防室長 清水 京子
4		10	金	歩こう！～日本民家園の魅力～	楽しく歩くことを実践する	職員
5		24	金	健康について考えよう	健康について考える	土屋 由里子

●開設場所 中原区役所、中原市民館、川崎市日本民家園

●時 間 帯 主に10:00～12:00 ●対 象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 15人(男4人、女11人) ●延べ人数 62人

高津 シニアの社会参加支援事業

タイトル：基本を知って“抱え込まない！”介護講座

主 題：介護予防や家族の介護について学び考えることで、介護は地域の課題であることに気づく

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	21	火	自分と家族の健康について意識する	健康的に過ごしていかれる方法、認知症の基礎知識を学ぶ	川崎幸クリニック 院長 杉山 孝博
2		28	火	介護ストレスとのつきあい方を学ぶ	介護にともなうストレスへの対応について考える	川崎市看護協会 保健師 佐藤 慎子
3	7	5	火	介護と費用、仕事について考える	介護の費用、制度、仕事との両立について学ぶ	(特非)くらしとお金の学校 代表理事 村井 英一
4		12	火	介護の制度やサービスと活用法を学ぶ	介護保険制度、高津区で取り組まれている地域活動、福祉用具について知る	溝口地域包括支援センター 所長 永井 浩之 高津区社会福祉協議会地域課 松成 智彦
5		15	水	地域ぐるみの介護支援を考える	地域活動の体験談を聞き、地域で支え合う介護について考える	レストア川崎地域包括支援センター 小泉 直之 土橋カフェ 老門 泰三 他2名

●開設場所 高津市民館 ●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 13人(男2人、女11人) ●延べ人数 45人

橘 シニアの社会参加支援事業

タイトル：あなたも今日から街のマジシャン

主 題：一芸を身に着け、地域での仲間作りや社会での様々な活動につなげられるスキルの習得

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	13	金	身近なものを使ったマジック①	割り箸や封筒、ティッシュ、お札など身近なものを使った簡単なマジックを学ぶ	手品師 都紫子
2		20	金	身近なものを使ったマジック②	お札やロープなど身近なものを使った、簡単なマジックを学ぶ	
3		27	金	身近なものを使ったマジック③	封筒やコップ、新聞、トランプなど身近なものを使った簡単なマジックを学ぶ	
4	2	3	金	身近なものを使ったマジック④	トランプやカード、ロープなど身近なものを使った簡単なマジックを学ぶ	
5		17	金	マジックを人に披露する（発表会）	発表の中で、人を楽しませるようなテクニックを学ぶ	

●開設場所 橘分館 ●時 間 帯 10：00～12：00

●対 象 橘地区とその周辺在住で概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 11人（男5人、女6人） ●延べ人数 38人

宮前 シニアの社会参加支援事業

タイトル：「自分史」を作って、新たな一歩を！

主 題：人生を振り返る作業をしながら地域活動体験をし、今後の生活充実を目指す

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	18	水	オリエンテーション 自分史とは？	講座の趣旨説明 自分史をまとめることの効能を知る	自分史活用推進協議会アドバイザー 田和 真由美
2		25	水	今、ここで活動している人①	市民館講座から生まれた読み聞かせボランティアグループの様子を知る	グループあじさい
3	6	1	水	今、ここで活動している人②	向丘出張所と平瀬川について知る	職員
4		8	水	今、ここで活動している人③	市民自主学級を開催したグループの活動の様子を知る	ボードゲームを楽しもう会
5		12	日	今、ここで活動している人④	市民館で活動している各種ボランティアの紹介 障がい者社会参加支援事業を体験する	みやまえウインズボランティア 職員
6		22	水	自分史のまとめ方と自己分析	人生の振り返りについてアドバイスを受け、その後のまとめ方について学ぶ	田和 真由美
7		29	水	人前で話すテクニック	内容のまとめ方や話す速度など人前で話す時に必要なテクニックを学ぶ	キャリアコンサルタント 土方 美喜
8	7	6	水	自分を語ってみる①	自分の人生を振り返り、テーマごとに簡単なスピーチを行う	職員
9		13	水	自分を語ってみる②	テーマを広げ、自分の人生を振り返り、テーマごとに簡単なスピーチを行う	
10		20	水	自分を語ってみる③ 自分史発表会	完成させたプチ自分史を紹介しながら簡単なスピーチを行う	田和 真由美 職員

●開設場所 宮前市民館、向丘出張所 ●時 間 帯 14：00～16：00

●対 象 概ね50歳以上の方 ●参加者数 20人（男11人、女9人） ●延べ人数 147人

菅生 シニアの社会参加支援事業

タイトル：人生100年時代 体ととのえ、健やかライフ！～今を楽しみ、未来に備える～

主 題：フレイルを予防し、充実したシニアライフをおくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	2	木	フレイルとは	体力測定をし、年齢とともに変化する筋力を、運動で効果的に高める秘訣を学ぶ	明治安田生命MY定期講座 山上 剛史
2		9	木	バランスよく栄養をとるには	新型栄養失調や低栄養、毎日食べたい10品目などについて知る	レストア川崎 管理栄養士 廣津 愛
3		16	木	オーラルフレイル予防とは	オーラルフレイル、8020運動などお口の健康について知識を深め、口の体操を体験する	宮前区役所地域支援課 歯科衛生士 樋上 美千代
4		23	木	健やかライフのための外歩き	鎌倉街道の面影をたどり、菅生の歴史散歩（長安寺、菅生神社など）をする	宮前の歴史を学ぶ会 杉田 壘生
5		30	木	運動の大切さ	体力測定で運動効果を実感し、継続するための重要なポイントを学ぶ	山上 剛史

- 開設場所 菅生分館 他 ●時間帯 主に14:00～16:00
- 対 象 原則として、宮前区在住で全回出席できる概ね50歳以上で関心のある方
- 参加者数 20人（男8人、女12人） ●延べ人数 90人

多摩 シニアの社会参加支援事業

タイトル：とことん幸齢者！高齢になるほど幸せに

主 題：生きがいを持って毎日の生活を送る高齢者になるために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	30	金	シニア講師の生きがいについて学ぶ	オリエンテーション、シニア漫談の事例学習、自己紹介	川崎セブンスター 牧野 克巳 企画委員
2	10	7	金		ばら苑ボランティアの事例紹介	生田緑地ばら苑ボランティアの会 会長 前島 誠一
3		21	金		安来節（どじょうすくい）の事例紹介	川崎安来節同好会 代表 三浦 清市
4		28	金	健康でいつづけるための方法を学ぶ	歯に対する講座	多摩区役所地域支援課 歯科衛生士
5	11	4	金	シニア講師の生きがいについて学ぶ	社交ダンス講師、社会福祉士の事例紹介、振り返り	企画委員

- 開設場所 生田出張所 他 ●時間帯 10:00～12:00
- 対 象 概ね50歳以上で関心のある方
- 参加者数 20人（男9人、女11人） ●延べ人数 91人
- 企画委員会 7回 ●企画委員 6人

麻生 シニアの社会参加支援事業

タイトル：写真&エッセイを学び、思いを表現しよう！

主 題：区制40周年式典にて、市民館に作品を展示し、麻生区の40年を市民目線で発信する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	13	金	各地域の写真を決める	どんな展示にするか話し合う 選んだ写真にまつわる地域の話を知る	(株)エリアブレイン 代表取締役 岩倉 宏司
2		20	金	思い出を文で現す	思い出の場所と思いを表現する方法を学ぶ 500文字程度で一つのテーマを表現する	めでいあ森 森 恵子
3		27	金	写真の再チェック	写真のデータ、展示作品の最終チェック	フォトマスターエキスパート 山本 秀男
4	6	10	金	思い出を文で現す	思い出の場所を、印象残る文に仕上げる(添削と修正指導)	森 恵子
5		17	金	当日に向けて詳細を決める	写真の配置や、展示前に何ができるのか話し合う	職員
6		24	金		広報の工夫、当日の担当決め等	

- 開設場所 麻生市民館 ●時間帯 14:00~16:00
- 対 象 概ね50歳以上で、デジタルカメラ等を持参できる方
- 参加者数 20人 (男9人、女11人) ●延べ人数 92人

岡上 シニアの社会参加支援事業

タイトル：はじめてのウクレレ

主 題：ウクレレを通して仲間づくりをしていくことを目的とする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	7	月	ウクレレの基礎、参加者同士の交流	自己紹介、ウクレレについて、調弦方法、講師デモ演奏	ハピレレ音楽教室校長 ウクレレ講師 内海 祐太
2		14	月	きらきら星	メロディー演奏、伴奏演奏	
3		28	月	ハッピーバースデー		
4	12	5	月	きよしこの夜		
5		12	月	発表会	練習の成果を発表、全5回の振り返り	

- 開設場所 岡上分館 ●時間帯 10:00~12:00
- 対 象 概ね50歳以上で関心のある方
- 参加者数 15人 (男2人、女13人) ●延べ人数 72人

Ⅲ 2 (4) 高齢者セミナー

教文 高齢者セミナー (1)

タイトル：初めてのウクレレ入門講座～ウクレレで唄う昭和歌謡～

主 題：ウクレレを学びながら同じ趣味を持つ仲間づくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	5	土	ウクレレってどんなもの？	ウクレレの基礎を学び、簡単な3種類のコードの押さえ方を練習する	ウクレレ奏者 小櫃 知克、池田 清秀、 山内 敏子
2		12	土	ウクレレの基本技術①	コードを2種類学び、簡単な曲を弾いてみる	小櫃 知克、他2名 楽しいウクレレ同好会 メンバー
3		20	日	ウクレレの基本技術②	難しいコードに挑戦し、色々な曲を弾いてみる	小櫃 知克、他2名
4		26	土	ウクレレの実践発表	他の受講者の前で、習得した曲を披露する	小櫃 知克、池田 清秀

●開設場所 教育文化会館 ●時間帯 10:00～12:00

●対 象 川崎区内在住・在勤の概ね65歳以上の方

●参加者数 7人 (男2人、女5人) ●延べ人数 25人

教文 高齢者セミナー (2)

タイトル：カラダもココロも健康に！もっとハッピーライフ☆

主 題：これからの人生がもっと楽しくなる方法を学び、実践する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	24	木	カラーカードを使った自己紹介	カラーカードを使い自己セラピーを行い、自分自身を知る、自己紹介で参加者同士を知る	カラールームEnchante 内田 朱美
2	12	1	木	くらしに役立つ睡眠と健康	睡眠についての正しい知識を知り、よい睡眠をとるためのポイントをおさえる	明治安田生命MY定期講座 講師
3		8	木	顔面体操や脳トレで認知症を予防する	顔の体操、歌を使った脳トレで脳を活性化させる	日本音楽療法学会認定 音楽療法士 公文 理恵
4		15	木	日常生活で健康づくり	生活に取り入れやすい健康づくりの方法を知る	健康運動指導士 佐藤 理恵
5		22	木	食の大切さを再確認	食事の心身への影響、食事のとり方や内容について学ぶ。講座全体の振り返りをする	川崎区役所地域支援課 管理栄養士 前田 恵里

●開設場所 教育文化会館 ●時間帯 10:00～12:00

●対 象 川崎区役所在住・在勤の概ね65歳以上の方

●参加者数 16人 (男1人、女15人) ●延べ人数 78人

田島 高齢者セミナー

タイトル：元気！健康カフェ

主 題：高齢者の仲間づくり・生きがいづくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	1	金	健康づくりと仲間づくり	「睡眠」と「健康」について	明治安田生命MY定期講座 派遣講師
2	5	6	金		薬局の上手な使い分けを学ぶ	薬剤師 浅見 真吾
3	6	3	金		フレイル予防講座	明治安田生命MY定期講座 派遣講師
4	7	1	金		相続について	
5	8	5	金		バルーンアート体験	バルーンアート指導者 上野 繭子
6	9	2	金		体力づくり	明治安田生命MY定期講座 派遣講師
7	10	7	金		元気になる体操を体験する	介護予防ディサービス はなまる元気塾 塾長 小田 祥大
8	11	4	金		子どもへの怒り方 「アンガーマネジメント」	明治安田生命MY定期講座 派遣講師
9	12	2	金		モルック体験	(一社)日本モルック協会 派遣講師
10	1	13	金		寄席と正月遊び	喜楽亭笑吉
11	2	3	金		ボッチャ体験	企画委員
12	3	3	金		モルック体験	

●開設場所 田島分館

●時 間 帯 10：00～12：00

●対 象 健康に関心ある方

●参加者数 119人(男9人、女110人)

●延べ人数 119人

●企画委員会 4回

●企画委員 6人

幸 高齢者セミナー (1)

タイトル：楽しく学ぶ！認知症予防講座

主 題：安心したセカンドライフをおくるために、認知症対策について学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	29	金	認知症の理解	老化と予防について、体験型ワークで学ぶ認知症	明治安田生命MY定期講座 北村 香苗
2	8	5	金	認知症の予防	回想法、思い出ノートの活用(思い出を書こう、語ろう)	

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 10：00～12：00

●対 象 概ね60歳以上で関心のある方

●参加者数 8人(男4人、女4人)

●延べ人数 16人

幸 高齢者セミナー（2）

タイトル：わたしと家族の「そうぞく」講座

主 題：よりよい未来のための「そうぞく」、「ライフ&エンディング」について考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	3	金	相続と争族のはなし	相続について不安や争いが生じないよう相続対策について基礎から学ぶ	明治安田生命MY定期講座 新熊 愛
2		10	金	最適な「ライフ&エンディング」とは	ライフ&エンディングノートを活用して、自身の想いの実現を考える	明治安田生命MY定期講座 北村 香苗
3		17	金	笑顔を運ぶ「遺言」のお話	円満な遺産分割、遺言でできることなど相続で困らない、困らせないための知識を習得する	明治安田生命MY定期講座 土屋 由里子

- 開設場所 幸市民館
- 時間帯 10:00~12:00
- 対象 概ね60歳以上で関心のある方
- 参加者数 34人（男9人、女25人）
- 延べ人数 78人

幸 高齢者セミナー（3）

タイトル：飛び出す市民館！スマホ出前講座①

主 題：スマホの使い方を学習し、人とのつながりや社会参加促進を高める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	17	木	スマホの使い方の悩み解決	スマホの基本的な操作方法や役立つアプリや応用方法等の知識を身に付ける	ネットでeシニア メンバー5名

- 開設場所 日吉分館
- 時間帯 14:00~16:00
- 対象 概ね60歳以上で関心のある方
- 参加者数 11人（男2人、女9人）

幸 高齢者セミナー（4）

タイトル：飛び出す市民館！スマホ出前講座②

主 題：スマホの使い方を学習し、人とのつながりや社会参加促進を高める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	29	日	スマホの使い方の悩み解決	スマホの基本的な操作方法や役立つアプリや応用方法等の知識を身に付ける	ネットでeシニア メンバー5名

- 開設場所 川崎多摩川ファインフィールズ
- 時間帯 13:30~15:00
- 対象 概ね60歳以上で関心のある方
- 参加者数 10人（男6人、女4人）

幸 高齢者セミナー（5）

タイトル：飛び出す市民館！マイナンバーカード出前講座

主 題：マイナンバー制度を正しく理解し、安全性やセキュリティを学び、疑問や不安を解消する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	22	木	マイナンバーカードの正しい知識を学ぶ	マイナンバーの基礎、安全性やセキュリティを学び、申請手続きまでサポートする	マイナンバーカードセンター スタッフ

- 開設場所 河原町の陽だまり
- 時間帯 13:30~14:30
- 対象 概ね60歳以上で関心のある方
- 参加者数 24人（男6人、女18人）

幸 高齢者セミナー（6）

タイトル：飛び出す市民館！マイナポイント出前講座～マイナポイントをもらおう！

主 題：マイナンバーカード、スマホを使ってマイナポイントを申請する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	24	金	マイナポイントを申請する	申請方法を学び、家族や仲間の手伝いもできる知識を身に付ける	職員

●開設場所 河原町の陽だまり

●時間帯 13：30～15：00

●対 象 概ね60歳以上で関心のある方

●参加者数 30人（男6人、女24人）

日吉 高齢者セミナー

タイトル：楽しく学ぶ 認知症予防講座

主 題：認知症対策について、体操などの体験型コンテンツを交えながら学習する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	8	木	認知症の理解（認知症ケア）	・老化と予防について（認知症とは） ・体験型ワークで学ぶ認知症	明治安田生命MY定期講座 北村 香苗

●開設場所 日吉分館

●時間帯 10：00～12：00

●対 象 原則として、幸区在住で概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 11人（男2人、女9人）

中原 高齢者セミナー

タイトル：目指せ！パワフルシニア！2022

主 題：シニア世代が自分の健康について考え、生き生きと暮らせるための学習機会を提供する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	10	金	オリエンテーション パンジー体操体験	なかはらパンジー体操を通して受講生同士の交流を図る	なかはらパンジー隊 代表 田中 初枝 大久保 登志子、木村 羊子
2		17	金	ヨガを体験する	ヨガを通して自分の身体を知る	ヨガインストラクター 高溝 美和子
3		24	金	プロレスラーの筋トレを体験する	自宅でもできる筋力トレーニング	プロレスラー 大原 はじめ
4	7	1	金	健康に過ごすためには？	健康なシニアライフを送るために必要な生活習慣を学ぶ	明治安田生命MY定期講座 土屋 由里子
5		8	金	パワフルシニアに必要な栄養素とは？	シニア世代に必要な栄養素を学ぶ	栄養士 米井 智子

●開設場所 中原市民館

●時間帯 14：00～16：00

●対 象 概ね65歳以上の関心のある方

●参加者数 18人（男5人、女13人）

●延べ人数 72人

高津 高齢者セミナー

タイトル：～65歳から始める～新たな趣味で充実ライフ

主 題：自宅や外出先で楽しめる趣味を紹介し、趣味を通じた交流の楽しさを実感する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	7	金	トランプ入門	トランプを使って楽しみながら交流する	(株)プレイケア 健康ゲーム指導士 川崎 陽一
2		14	金	絵手紙入門	実際に描いてみて頭と体を使って健康的に楽しめる絵手紙の魅力に気付く	(一社)日本絵手紙協会 公認講師 浅田 美知子
3		21	金	川柳入門	川柳の作り方の基本を学び、詠んでみる	高津川柳倶楽部 講師 菊地 政勝
4		28	金	将棋入門	将棋のルールを知る	日本将棋連盟神奈川県支部 連合会 会長 高瀬 素弘 他1名
5	11	4	金	趣味を通して交流する	これまで学んだ趣味を振り返り、作品を觀賞するなどして交流する	市民講師 松井 敬子

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 概ね65歳以上の関心のある方

●参加者数 20人 (男2人、女18人)

●延べ人数 87人

宮前 高齢者セミナー

タイトル：高齢者のためのインターネット講座

主 題：高齢者が敬遠しがちなインターネットを経験し、より豊かな市民生活をめざす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	12	木	インターネット利用の注意点について	セキュリティやネットリテラシーなどインターネットを利用する上で注意することを学ぶ	(特非)福祉支援ゆうやけネット 理事長 程田 和義
2		19	木	インターネットで情報収集をしてみよう	LINE、Twitter、Instagram等、SNSを経験する	
3		26	木	受講者が求めるインターネットの活用①	受講者のリクエストに対応したインターネットの活用を学ぶ	
4	2	2	木	受講者が求めるインターネットの活用②		
5		9	木	まとめ	今まで学習したことへの振り返り、質疑応答など	

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 概ね65歳以上の関心のある方

●参加者数 16人 (男10人、女6人)

●延べ人数 68人

菅生 高齢者セミナー

タイトル：魅力発見ウォーキング コロナに負けるな！楽しく元気に仲間づくり

主 題：一緒に外出することで健康と仲間を手に入れるきっかけとする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	9	水	ウォーキングとは	ウォーキングの正しい姿勢・動きのポイント等を学ぶ	(一社)ケア・ウォーキング普及会 ケア・ウォーキング上級指導員 健康運動指導士 小原 桂子
2		18	金	実際に歩いてみよう	ウォーキングコースを歩く	川崎・宮前区観光案内人の会 代表 三谷 益巳
3		30	水	少し遠出をしてみよう	川崎港工場夜景見学などを行い、川崎の魅力を再発見し、地域に愛着と興味を持つ	職員 共催 川崎港振興協会
4	12	7	水	健康に歩き続けるために	メロコス体操をする。宮前区の見どころとウォーキングコースを知る	三谷 益巳 (特非)ファンズアスリートクラブ 理事長 井上 秀憲 共催 宮前区地域振興課

●開設場所 菅生分館 他

●時間帯 主に10:00~12:00

●対 象 原則として、宮前区在住で全回出席できる概ね65歳以上の関心のある方

●参加者数 21人 (男8人、女13人)

●延べ人数 76人

多摩 高齢者セミナー

タイトル：健康寿命を刺激する”高齢者向けセミナー”

主 題：高齢者が心身ともに健康で生き生きと暮らせ、孤立することのないよう支援する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	11	土	地域の交流について知る	公開講演“地域の「居場所」探し！「つながり」探し！”への参加	田園調布学園大学准教授 兼 地域交流センター長 和 秀俊
2	3	2	木	認知症の理解と予防、食生活を知る	認知症の理解と予防、必要な栄養やバランスの良い食事について	明治安田生命 教育・育成課長 内山 裕子
3		9	木	身体と脳を使い体操をする	区内で受けられる社会福祉サービスの紹介 および健康体操の体験	地域包括支援センター菅の里 センター長 土肥 奈穂子 川崎YMCAいこい元気広 場指導者 健康運動指導士 横瀬 さとみ
4		16	木	手と頭を刺激して趣味をする	絵手紙を作る体験	(一社)日本絵手紙協会 公認講師 石賀 敦子
5		23	木	仲間作りの実践例を聞く	仲間作りの実践例を聞き、明日から実践することを考え、書いてみる	社交ダンス講師 齋藤 英雄

●開設場所 多摩区総合庁舎

●時間帯 主に13:30~15:30

●対 象 概ね65歳以上

●参加者数 20人 (男9人、女11人)

●延べ人数 49人

麻生 高齢者セミナー

タイトル：年末年始で新しい自分を目指そう！～80歳でも筋トレすべき科学的な理由～

主 題：人生100年時代に「最後まで動ける身体」を維持するために、運動を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	9	金	高齢者の運動機能低下の予防	「80歳でも筋トレをするべき」科学的な理由について学ぶ	順天堂大学名誉教授・特任教授 佐藤 信紘
2		11	日	自宅でできるストレッチ、簡単な筋トレ	椅子を使用して、自宅でできるストレッチや簡単な筋トレ運動を学ぶ	健康運動実践指導者 横井 こずえ
3		26	月	マシントレーニング	麻生スポーツセンターのトレーニング室で、マシントレーニングを学ぶ	麻生スポーツセンター トレーナー
4	1	8	日	自宅でできるコンディショニング	マットを使用して、自宅でできるストレッチ、コンディショニング法について学ぶ	横井 こずえ

●開設場所 麻生市民館、麻生スポーツセンター

●時 間 帯 主に9：30～12：00

●対 象 概ね65歳以上の関心のある方

●参加者数 19人（男6人、女13人）

●延べ人数 68人

Ⅲ 3 (1) 家庭・地域教育学級

教文 家庭・地域教育学級 (1)

タイトル：はじめての子育て

主 題：様々な学習機会を通して参加者同士の交流を図り、子育て世代の仲間づくりを行う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	9	木	参加者同士が知り合う	自己紹介や子育ての悩みを共有しお互いを知る	元・川崎市子ども夢パーク スタッフ 山田 悦子
2		16	木	離乳食と赤ちゃんの口腔について	乳幼児期に必要な栄養素について学ぶ	川崎区役所保育所等・地域 連携 栄養士 地域支援課 歯科衛生士
3		23	木	ベビーマッサージでリラックス	親子のスキンシップの取り方について学ぶ	ベビーマッサージサロン tutu 藤江 玲子
4		30	木	事故・病気予防について	乳幼児期に起こりやすい事故や病気について知り、家庭でできる予防法について学ぶ	川崎区役所保育所等・地域 連携 地域支援課 保健師
5	7	7	木	手作りを楽しもう	手作りの成長記録を作りながら交流する	川崎区盛り上げ隊 隊長 米澤 奈緒 世取山 亜紀
6		14	木	振り返り	講座全体を振り返りながらお互いを知り、子育て期をともに過ごす仲間づくりをする	山田 悦子

- 開設場所 教育文化会館 ●時間帯 主に10:00~12:00
- 対 象 区内在住の4か月~8か月の第一子とその保護者
- 参加者数 10組(男0人、女10人) ●延べ人数 57人
- 保育形態 同室・保育 ●保育参加者数 10人(男6人、女4人)
- 保 育 者 ポピンズ

教文 家庭・地域教育学級 (2)

タイトル：はじめてママの同窓会

主 題：はじめてママの同窓会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	20	火	育児と絵本について学ぶ	絵本の選び方や、読み聞かせを学ぶ。受講者同士の交流を図り、近況について共有する	川崎図書館 職員

- 開設場所 教育文化会館 ●時間帯 10:00~12:00
- 対 象 「はじめての子育て」の受講者
- 参加者数 10組(男0人、女10人)

大師 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：輝く明日へ!ありがとう

主 題：子育て中の仲間と一緒に体を動かしリフレッシュする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	14	火	身体を動かして緊張をほぐす	アイスブレイキング、英語の絵本、音楽やリズムゲームを学ぶ	元・幼稚園英語教師 知念 ジョアンナ 斉藤 クリスティーナ
2		21	火	就学前の準備	就学前にできる準備を学ぶ	藤崎保育園 保育士 大師駅前ひよこ保育園 保育士
3		28	火	子育てを色々な角度から学ぶために親子で触れ合い、成長に合わせた接し方をする	親子で一緒に体操をする	OK J 認定インストラクター 菊地 華絵
4	7	5	火		音楽と身近な楽器を使い、親子で一緒に体を動かし、スキンシップを図る	ふり～だみゆ。音楽教室 代表 近藤 実枝 石川 宏美
5		12	火		月齢向け本の選び方、読み聞かせのやり方を学ぶ（パネルシアターは図書館より貸出）	おおきな木 代表 佐々木 博美 長谷川 由恵 松田 亮子

- 開設場所 大師分館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 6か月～就学前の第1子と保護者
- 参加者数 10人（男0人、女10人）
- 延べ人数 35人
- 保育形態 同室・自由遊び
- 保育参加者数 13人（男7人、女6人）
- 保 育 者 大師分館登録保育ボランティア

大師 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：ワクワク人形劇

主 題：親子がコミュニケーションを図り、絆を深め、子どもの情操を育む

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	12	日	親子のコミュニケーションを図る	人形劇を鑑賞する 「かくれんぼ」ほか	人形劇 木ぐつの木

- 開設場所 大師分館
- 時 間 帯 13:30～14:30
- 対 象 未就学の子とその親及び小学1、2年生
- 参加者数 48人（男34人、女14人）

大師 家庭・地域教育学級（3）

タイトル：リトミックで元気に動こう

主 題：親子がコミュニケーションを図り、絆を深め、子どもの情操を育む

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	26	日	身体と知性の感性を養う	リトミックで体を動かそう	ふり～だみゆ。音楽教室 代表 近藤 実枝 石川 宏美

- 開設場所 大師分館
- 時 間 帯 10:00～11:00
- 対 象 一人歩きができる未就学の子とその親
- 参加者数 55人（男20人、女35人）

田島 家庭・地域教育学級

タイトル：親子で過ごすハッピータイム

主 題：コロナ禍で子どもと一緒に時間をどう過ごす？でも、こんな時こそ楽しく過ごそう！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	4	木	仲間と出会う・親子で工作する	自己紹介・親子で一緒に工作体験を行う	明治安田生命MY定期講座講師 株式会社ピコトン 曾根 順司
2		12	金	川崎の自然を知る	干潟の自然について学び、体験する	大師河原干潟館 館長 佐川 麻理子 他2名
3	9	1	木	仕事や家庭に役立つ「整理・収納」	整理収納の基礎や片付けのルール・性格タイプ別の効率的な片付けの方法について学ぶ	明治安田生命MY定期講座講師 整理収納アドバイザー 丸山としこ
4		8	木			
5		22	木	講師に悩みを相談する・仲間と交流する	講師と日ごろの子育てを振り返り、受講生同士で共有することにより不安や悩みを解消する	保育士 武 幸子 講師補助 笠原 達子

●開設場所 田島分館 他 ●時間帯 主に10:00～12:00

●対 象 乳幼児から小学校低学年の子を持つ親

●参加者数 9人(男1人、女8人) ●延べ人数 31人

幸 家庭・地域教育学級(1)

タイトル：子どもが楽しく食べるための学び

主 題：子どもの食育を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	12	木	講座のねらいを理解し受講生同士の交流	オリエンテーション・自己紹介	職員
2		19	木	親子の関わり方や家庭でできる遊び	家庭でできる親子遊びを体験する	地域みまもり支援センター 保育士
3		26	木	離乳食から幼児食(補食についても)	離乳食の基本、子どもに必要な栄養と取り方の工夫(補食の取り方)	地域みまもり支援センター 栄養士
4	6	2	木	子どもの口腔ケア	子どもの口腔ケアと虫歯にならないようにするための方法	健康福祉局健康増進課 歯科衛生士
5		9	木	食品ロスをなくし、環境問題を知る	食品ロスをどのように家庭で改善できるかを学ぶ	グリーンコンシューマー グループかわさき 2名

●開設場所 幸市民館 ●時間帯 10:00～12:00

●対 象 令和3年6月以降に生まれた子どもを持つ保護者と関心がある方

●参加者数 5人(男1人、女4人) ●延べ人数 16人

●保育形態 別室・自由遊び ●保育参加者数 2人(男0人、女2人)

●保 育 者 幸保育学習会

幸 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：思春期・青春期の子どもに寄りそうために

主 題：思春期・青春期の子どもとのかかわり方を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	28	火	子どもたちの悩みや問題などを知る	電話相談などから見えてくる、思春期・青春期の子どもが抱える悩みや問題を知る	(特非)子どもシェルターてんぽ 理事 松橋 秀之
2	3	7	火	子どものキモチと上手につきあう	子育てがラクになるワークショップ①	(特非)エンパワメントかながわ 理事
3		16	木	私のキモチも大切	子育てがラクになるワークショップ②	

●開設場所 幸市民館 ●時間帯 主に18:30～20:30

●対 象 子育て中の保護者や支援者の方、関心がある方

●参加者数 5人（男0人、女5人） ●延べ人数 14人

日吉 家庭・地域教育学級

タイトル：幼児と親の学級

主 題：幼児期の子育てについて考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	7	金	学習に向け講座と保育の内容を知る	学級の進め方と保育の説明	保育ボランティアグループ「ぽっぽ」 職員
2		14	金	講座の狙いを理解し受講者同士が知合う	オリエンテーション・自己紹介	子育てアドバイザー 三星とく子
3		21	金	家庭内で予防できる、事故・病気について学ぶ	家庭内で起こりやすい事故や病気について知り、家庭で活かせる予防について学ぶ。	幸区役所地域支援課 保健師
4		29	土	父親の育児参加	夫婦のコミュニケーション術や、父親と一緒に楽しみながら育児をする方法を学ぶ	児童虐待防止全国ネットワーク 理事 高祖 常子
5	11	4	金	子育て中のイライラと付き合う方法	怒りの感情を知って、感情コントロールの対処法、怒りが生まれるメカニズムなどを学ぶ。	日本アンガーマネジメント協会 アンガーマネジメントコンサルタント 小磯 幸子
6		11	金	子どもに伝わる怒り方について	自分も子どもも傷つけない伝え方、パートナーにも上手にリクエストする方法などを学ぶ。	
7		18	金	子どもの口腔内について学ぶ	子どものお口のお手入れについて学ぶ。	幸区役所地域支援課 歯科衛生士
8		25	金	子どもに合った絵本選び	情感豊かな心を育てる絵本の魅力、年齢に合わせた絵本選びについて学ぶ	幸えほんの会 代表 留目 知春
9	12	2	金	学級のまとめ／今後について考える	学級を通じて、今迄の子育てに対する心境の変化を考える	三星とく子

●開設場所 日吉分館 ●時間帯 10:00～12:00

●対 象 2才から3歳（就園前）までの子どもとその保護者

●参加者数 8人（男0人、女8人） ●延べ人数 59人

●保育形態 別室・自由遊び ●保育参加者数 8人（男0人、女8人）

●保 育 者 保育ボランティアグループ「ぽっぽ」

中原 家庭・地域教育学級

タイトル：親子でわはは～ともだちといるとなんだかたのしいね～

主 題：子どもとのコミュニケーションやしつけを学び合い、気軽に相談できる子育て友達を作る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	2	金	オリエンテーション	学級、保育の説明と自己紹介	保育ボランティアグループ にじの会メンバー 職員
2		9	金	育児中の出来事を思い出す	子育て中は悩みごとが多いこと、一人で抱え込まない方法などを学ぶ	(特非)こども発達実践協議会 代表理事 河合 清美
3		16	金	子どもとどう過ごすか、目標を掲げる	子どもの成長に沿った特性と、対応方法について学ぶ	保育士 武 幸子
4	10	28	金	心のゆとりの提案と具体的な方法を学ぶ	子ども心への寄り添い方、子育て中ならではの遊び心、必要なこととは何かを学ぶ	絵本作家 柴田 愛子
5	11	4	金	自立心を活かして支える手法を学ぶ	自立を促す片付け方法を学ぶ	ライフオーガナイザー 吉川 圭子
6		11	金	歯科受診の取組方と歯の健康維持を学ぶ	元気においしく食事をするための口の中の健康維持の方法や歯科検診について学ぶ	さちこども歯科 院長 鈴木 さち代
7		25	金	家庭での食事の時間や栄養について学ぶ	食事習慣を学び、栄養バランスが良く、安価にできる子どもが食べやすい食事を作る	なかはら食のみまもり会 栄養士 中里 由紀子 講師補助2名
8	12	2	金	子どものこころのコーチング手法を学ぶ	安心感をあたえる声掛けの手法を学ぶ	(特非)ハートフルコミュニケーション 伊藤 寛子、奥山 久美子
9		9	金	親子のコミュニケーションについて学ぶ	廃材を再利用して、家族のイベントを盛り上げる装飾品づくりを行う	おと絵がたり 代表 加藤 妙子
10		16	金	子育てサークルの立ち上げに繋げる	今の気持ちを発表し、仲間活動の楽しみ方を考える	武 幸子

- 開設場所 中原市民館 ●時 間 帯 主に10:00～12:00
- 対 象 3歳以下の子を持つ保護者
- 参加者数 17人(男0人、女17人) ●延べ人数 132人
- 保育形態 別室・見守り保育 ●保育参加者数 9人(男5人、女4人)
- 保 育 者 保育ボランティアグループ「にじの会」

高津 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：はじめての子育て講座

主 題：はじめての子育てに対する育児不安の軽減と仲間づくりを図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	6	木	参加者同士が知り合う	自己紹介、子育ての不安や悩みを受講者同士で共有する	保育ボランティアグループにじの会 代表 河村 順子
2		13	木	だっことおんぶについて学ぶ	だっこやおんぶの効果と心地良いだっことおんぶの仕方について学ぶ	（特非）だっことおんぶの研究所 認定ベビーウェアリングコンシェルジュ 柳川 友紀
3		27	木	絵本について学ぶ	絵本の読み聞かせ体験や絵本の選び方や読み方の工夫を学ぶ	NLPマムトレーナーおはなしの風 代表 森川 美代子
4	11	10	木	ケガや病気に備える	乳幼児の体の発達を知るとともに突然のケガや病気についての応急処置法を学ぶ	高津区役所保育所等・地域連携担当 看護師
5		17	木	振り返り まとめ	講師と共に講座を振り返り、受講者同士感想を共有し仲間づくりのきっかけとする	河村 順子

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 10月6日時点で第1子が3か月～1歳未満の子とその保護者

●参加者数 10人（男0人、女10人） ●延べ人数 82人

高津 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：小学生の保護者のための子育て講座

主 題：子どもを伸ばす力や生活術を学び親子で心豊かに過ごせるようにする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	15	火	自己紹介、子どもの気持ちを理解する	子どもの心と身体の変化を受け止め対処法を学びよりよい親子関係につなげる	教育委員会高津区・教育担当 指導主事教諭
2		22	火	防犯対策を学ぶ	子どもが犯罪に巻き込まれないよう子どもと保護者ができる防犯対策を学ぶ	うさぎママのパトロール教室 主宰 武田 信彦
3		29	火	子どものやる気、潜在能力について学ぶ	子どものやる気や潜在能力を引き出す方法を学ぶ	国家資格キャリアコンサルタント 土方 美喜
4	12	6	火	片付けと収納術について学ぶ	効果的な片付けや収納術について学ぶ	整理収納アドバイザー 太田 絵美
5		13	火	家計術を学ぶ	教育費に偏らない家計術を学び今後の生活スタイルを考える	らいふでざいん菅原おふいす 代表 菅原 直子

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 小学生の子をもつ保護者及び関心のある方

●参加者数 18人（男2人、女16人） ●延べ人数 68人

橘 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：0歳からの子育て

主 題：はじめての子育ての悩みや喜びを共有し、地域で支え合う仲間づくりのきっかけを作る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	20	金	初回の緊張や不安を緩和する	オリエンテーション、自己紹介 身体や栄養、離乳食について学ぶ	高津区役所地域支援課 保健師 江藤 玲菜 管理栄養士 内藤 由莉
2		29	日	親子でできるスキンシップを学ぶ	タッチケアの方法や効果について学び実践する	HUG♪HUG 代表 勝呂 芽育
3	6	3	金	歯について知識を得る	乳幼児期の歯のケアについて	高津区役所地域支援課 歯科衛生士 佐々木 綾
4		10	金	乳児期の睡眠の特徴について知る	乳幼児期の生活リズムや特徴から睡眠について	(特非)赤ちゃんの眠り研究所 山崎 祥子
5		19	日	子育てに必要なお金について考える	子育てにかかる費用やそのための準備方法について	HEART MONEY 代表 氏家 祥美
6		24	金	絵本を通して子育ての楽しさを知る	絵本の紹介、選び方、読み聞かせについて	(特非)「絵本で子育て」センター 絵本講師 北 素子

- 開設場所 橘分館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 橘地区とその近隣在住で令和3年4月2日～令和4年4月1日生まれの子どもと保護者
- 参加者数 9人（男0人、女9人）
- 延べ人数 48人
- 保育形態 同室・見守り保育
- 保育参加者数 9人（男6人、女3人）
- 保育者 橘分館登録保育ボランティア

橘 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：親子で考えるお金のはなし

主 題：お金に関することを親子で話し合うきっかけ作りとする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	19	日	おこづかいについて学ぶ	おこづかいの渡し方、もらい方、貯め方、管理の方法について	キッズ・マネー・ステーション 認定講師 袖山 佳 認定講師 渡邊 雅子

- 開設場所 橘分館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 橘地区とその近隣在住の小学生と保護者
- 参加者数 31人（男10人、女21人）

宮前 家庭・地域教育学級

タイトル：宮前親子学級一広げよう！私と子どものミ・カ・ター

主 題：子育て中の母親が共に学び、地域に根付いた仲間を作り、お互いに成長していく

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	1	木	オリエンテーション	学級の流れや趣旨説明を行い、理解を促す	子育て支援ボランティア 「あおぞら」
2		8	木	仲間を知ろう	受講者同士の自己紹介および企画委員との交流を行う	企画委員
3		15	木	こんな街いいな♪①	街で経験したエピソードやその時の対応を挙げるワークを行う	
4		22	木	こんな街いいな♪②	どんなことがあればよい街になるかなどを考えながら模造紙にまとめる	
5		29	木	子どもの見方を知って味方になろう	子どもを愛し、尊重することが子育てで重要であるという子どもとの接し方を学ぶ	川崎市西部地域療育センター ソーシャルワーカー 大野 伸之
6	10	6	木	子どもを「見守る」ってなに？	保育室の様子を振り返り、子どもの成長を促すことを意識しながら見守る姿勢を学ぶ	子育て支援ボランティア
7		13	木	子ども本来の姿を見る映画「アリサ」	子どもの自ら育つ力を大切にする保育の記録映像を鑑賞する	企画委員
8		20	木	「アリサ」から見た子どもの発達	映画の解説を通し、子どもの持つ自ら育つ力を伸ばすために大切な見守る姿勢を学ぶ	帝京大学 客員教授 杉本 真理子
9		27	木	今までの振り返り先輩ママに聞く	今までの内容の振り返り、地域で人々と関わりながら子育てしていく視点を学ぶ	企画委員
10	11	10	木	「境界線をもつ」ってどんなこと？	乳児は母親との一体感から徐々に分離していくという発達理論を学ぶ	公認心理師・臨床心理士 牧野 文
11		17	木	つながっていく大切さ	長期的に共に学んだ仲間と、今考えていることを共有する	元・幸市民館社会教育指導員 山田 悦子
12		24	木	みんなで見守ろう～外遊び～	子ども達の見守り方をお互いに確認しながら、地域の公園で遊ぶ	企画委員
13	12	1	木	子ども達の様子を知る（保育ビデオ）	子ども達だけの空間で子ども達が自らの力を使って成長した様子を知る	子育て支援ボランティア 「あおぞら」
14		13	火	地域で味方を作ろう	子どもの自己肯定感を大切にすることや地域の子どもは地域全体で支えることの大切さを学ぶ	日本スクールソーシャルワーク協会 会長 入海 英里子
15		15	木	文集作り～ここからつながろう	全員で学習成果物を製本することで、共通の達成感を感じ、今後のつながりを意識する	企画委員

●開設場所 宮前市民館、宮崎第4公園 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 平成31年4月2日～令和3年4月1日生まれの第一子を持つ保護者

●参加者数 9人（男0人、女9人） ●延べ人数 122人

●保育形態 別室・自由保育 ●保育参加者数 7人（男4人、女3人）

●企画委員会 22回 ●企画委員 19人

●保 育 者 子育て支援ボランティア「あおぞら」

菅生 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：赤ちゃん期の今だからできること。きいてみよう！やってみよう！

主 題：戸惑いが多い初めての子育てで、地域の仲間とつながり、自分たちの子育てに自信を持つ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	13	火	受講者同士が話しやすい場づくりをする	オリエンテーション・自己紹介	地域子育て支援センターみやざき 久保 浩子
2	10	2	日	パートナーと一緒に子どもとの触れ合い	ベビータッチ・ミュージックケアの世界を体験する	育ちあい支援事業りんびっぴ代表 とまり ちか
3		16	日	や子どもの成長で必要なことを共有する	子育てで大切なことを聞いてみる	(福)なごみ福祉会子ども相談室 でんでん虫 相談員・保育士 栗原 敦子
4		25	火	不安を解消し、つながりを深める	これまで聞いた話をもとに、みんなで不安や感じたことを話してみる	久保 浩子
5	11	8	火	この地域のことを知る	安心して子育てできるよう、地域情報（特性、歴史、地形）を伝えながら、遊び場を知る	久保 浩子 自主保育B.B.だん 代表 大西 由紀野
6		22	火	少し先をイメージする	先輩ママの体験談を聞き、成長と共に変わる悩みを知り、少し先の自分についても考えてみる	久保 浩子 先輩ママ 田村由紀江、三保美佐子
7	12	6	火	自分を大切にしている時間を持つ	骨盤エクササイズを体験してみる	骨盤エクササイズインストラクター 小川 じゅん
8		20	火	講座の振り返りとつながり作り	講座を振り返り、「クリスマス寝相アート」のパーツ作り・撮影会をして、つながりを深める	久保 浩子 寝相アート補助 旭 杏里

※第8回寝相アート講師は、体調不良により職員代講

- 開設場所 菅生分館 ●時間帯 10:00～11:30
- 対象 概ね令和3年4月～令和4年3月生まれの第1子の子どもとその保護者
- 参加者数 13人（男3人、女10人） ●延べ人数 63人
- 保育形態 別室・同室見守り保育 ●保育参加者数 10人（男3人、女7人）
- 保育者 保育ボランティアグループ「つくしんぼ」

※3～6は別室保育 その他は同室保育

多摩 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：子どもも大変！？小学生に現れる心の変化とリフレッシュ

主 題：小学校入学にあたって変化する生活を知り、共に安心して過ごせる親子関係を築く

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	9	木	子育てに関する思いを共有する	子育ての不安、楽しいことを話す。疲れた心をすっきりさせる方法を知る	NPOこころサポート 心理カウンセラー 谷川 久美子
2		16	木	感染症の拡大で学校内で変わったこと	感染症の影響で学習、行事、生活にどのような変化があったのか、現状を聞く	教育委員会高津区・教育担当 担当課長
3		23	木	子どもの不安のサイン・軽減方法を知る	子どもにストレスを与える要素、気を付けたい行動や具体的な対処法を学ぶ	桜美林大学 准教授 小関 俊祐
4		30	木	子どもを認め、力を引き出す関わり方	子どもの発達や必要な親の働きかけについて聞き、受講者同士で場面ごとに体験する	
5	7	9	土	親子で楽しめるリフレッシュ法を学ぶ	学習で学んだこと、感じたことを振り返る。室内でできる運動を親子で実践する	フィットネスインストラクター 植松 香奈、植松 雄太

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 主に就学前～小学3年生の子を持つ親及び関心のある方

●参加者数 24人（男7人、女17人） ●延べ人数 67人

●保育形態 同室・見守り保育

●保育参加者数 1人（男1人、女0人）

●保育者 多摩保育グループ

多摩 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：イヤイヤ期！子育て暮らし応援講座

主 題：子どもの成長ペースを大切に親子が心地よく暮らすヒントを考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	25	木	イヤイヤ期の理解を深める	子どもの成長ペースを尊重する関わり方のヒントを学び考える	公認心理師・心理カウンセラー 山澤 法子
2	9	1	木	時間の余裕、気持ちの余裕を考える	子育て家庭の時短家事・整理整頓で気持ちを整えるヒントを学ぶ	時短家事コーディネーター® 整理収納アドバイザー 岡石 笑佳
3		15	木			
4		22	木	心に寄り添う絵本	イヤイヤ期の気持ちを受け止める絵本の紹介、背景を知る	みんなの絵本のおうち 主宰 森川 美代子
5		29	木	親子の居場所	地域の子育て支援の取り組みを知る	子育てを考える会「グレープ」 代表 寺田 早苗 多摩区役所保育所等・地域連携担当 職員

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 主に、1歳半から就学前の子ども保護者及び関心のある方

●参加者数 17人（男0人、女17人） ●延べ人数 73人

●保育形態 別室・自由遊び

●保育参加者数 10人（男6人、女4人）

●保育者 多摩保育グループ

麻生 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：初めてママのHAPPY！ママライフ

主 題：子育てについてヒントを得ながら、子育て仲間をつくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	7	金	ママになってどんな気持ち？	初めての子育てについての素直な気持ちを共有する	子育て相談サロン「ママカフェしんゆり」 栄養士 田澤 梓 臨床心理士・公認心理師 吉田 伸子
2		14	金	離乳食は？出産後のママの身体は？	子どもの離乳食の進め方や手軽な離乳食、ママの身体について学ぶ	麻生区役所地域支援課 栄養士、助産師
3		21	金	どんな遊びがある？親子時間の楽しみ方	子どもと触れあいながら遊び方を学ぶ	育ちあい支援事業りんびっぴ 代表 とまり ちか
4		28	金	自分について、生活について、考えよう	出産後の生活の変化について、気持ちを共有し、対応を考える	がきんこクラブ 代表 田口 千亜紀
5	11	4	金	振り返り	講座を通して感じたことを共有し、今後について考える	乳幼児親子支援研究機構 代表 石井 栄子

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 第1子(令和4年2月1日～令和4年8月1日生まれの乳児)とその保護者

●参加者数 20人(男5人、女15人) ●延べ人数 94人

麻生 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：もうすぐ小学生！入学準備

主 題：“入学前に知りたい！”を仲間と学び、小学校入学に備える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	2	水	小学生になって何が変わる？	保育園・幼稚園から小学校入学にあたり、子どもの心や生活の変化について知る	乳幼児親子支援研究機構 代表 石井 栄子
2		9	水	令和の学校について知ろう	GIGA スクールや外国語教育の導入など、昨今の学校事情について知る	教育委員会事務局教育政策室 担当課長 安斎 陽子
3		16	水	気を付けたい病気や事故について知ろう	小学生になり集団行動や行動範囲が広がる中で、気を付けることなどを学ぶ	麻生警察署 生活安全課 署員 麻生区役所学校・地域連携 担当 職員
4		30	水	小学校以外の居場所を知ろう	地域で活用できる寺子屋や学童、こども文化センター等について知る	寺子屋あさおコーディネーター 三好 一義 麻生こ文館長 野々村 直登
5	12	7	水	友達、先生、いじめ、不登校について	入学後の人間関係や学校生活の様子を知り、事前に家族でできることを用意する	教育委員会教育相談センター 職員 (特非) 教育活動総合サポートセンター 相談員

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 来春小学校入学を控えた子を持つ保護者または関心がある方

●参加者数 12人(男0人、女12人) ●延べ人数 27人

岡上 家庭・地域教育学級

タイトル：子どもの声を聴こう…親も子ども笑顔が一番！

主 題：子どもの声に耳を傾け、親と子が本音を言いあえる関係づくりをめざす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	7	金	自分のなかの不安の 根源は？	子育ての不安や悩みを受講者で共有する	東京都公立学校時間講師 保育士 松下 みずき
2		14	金	子どものSOSサイ ンを見逃さない！	学校での取り組み、家庭でできること、子ども の自己肯定感を育むことについて学ぶ	教育相談センター指導主事 山田 礼子
3		21	金	子どもとのかかわり 方	悩みの軽減と子育ての自信につなげる	公認心理師・臨床心理士 石堂 志津子
4		23	日	子どもの本音トー ク、聴いてみよう！	子どもの話し合いの様子を、親は別室でモニタ ー観察し、子どもたちの本音を聴く	松下 みずき
5		28	金	本音が言いあえる関 係を考える	講座のふりかえり	

●開設場所 岡上分館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 小学生の保護者、または興味のある方

●参加者数 8人（男0人、女8人） ●延べ人数 29人

Ⅲ 3 (2) 市民館保育活動

館名	学級名	回数	子どもの参加者数	対象年齢	延べ人数	保育者
教文	家庭・地域教育学級（1）	7	10人	4か月～8か月	57人	保育ボランティアグループ 「ポピンズ」
	市民自主学級（1）	5	23人	未就学児	69人	
※識字学習活動、地域課題対応事業は新型コロナウイルス感染症対策のため中止						
大師	家庭・地域教育学級（1）	5	13人	6か月～就学前の第1子	45人	大師分館登録保育ボランティア
幸	家庭・地域教育学級（1）	5	2人	1歳未満	6人	幸保育学習会
	※識字学習活動（昼・夜）地域課題対応事業は新型コロナウイルス感染症対策のため中止					
日吉	家庭・地域教育学級（1）	9	8人	2歳～3歳就園前	57人	保育ボランティアグループ 「ぼっぼ」
中原	平和・人権・男女平等推進学習（1）	5	2人	1歳半～3歳	3人	保育ボランティアグループ 「MOMO」
	市民自主学級	5	8人	1歳半～就学前	36人	
	家庭・地域教育学級（1）	10	9人	1歳半～就学前	36人	保育ボランティアグループ 「にじの会」
※識字学習活動（昼・夜）地域課題対応事業は新型コロナウイルス感染症対策のため中止						
高津	識字学習活動（昼間コース）（1）	31	6人	1歳～4歳児	86人	高津市民館登録保育ボランティア
	市民自主学級	4	7人	平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれの第一子	23人	
橘	家庭・地域教育学級（1）	6	9人	0～1歳	33人	橘分館登録保育ボランティア
宮前	家庭・地域教育学級（1）	15	7人	平成31年4月2日～令和3年4月1日生まれの第一子	97人	子育て支援ボランティア 「あおぞら」
	平和・人権・男女平等推進学習（2）	9	3人	1歳半以上の未就学児	26人	宮前市民館登録保育ボランティア
※識字学習活動（昼・夜）、地域課題対応事業は新型コロナウイルス感染症対策のため中止						
菅生	家庭・地域教育学級（1）	8	10人	概ね令和3年4月～令和4年3月生まれ	57人	保育ボランティアグループ 「つくしんぼ」
多摩	家庭・地域教育学級（1）	4	1人	1歳半～就学前	4人	保育ボランティアグループ 「多摩保育グループ」
	家庭・地域教育学級（2）	5	10人	1歳半～就学前	39人	

Ⅲ 3 (3) 保育ボランティア研修

中原 保育ボランティア研修

タイトル：Kid's サポーター2022

主 題：地域ぐるみで子育てを支える支援体制を築く

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	7	木	親子に安心感を与える対応の仕方を学ぶ	親子の不安を理解し、安心して子どもを預けてもらうための手法を学ぶ	(特非)こども発達実践協議会 代表理事 河合 清美
2		21	木	子どもの不安を和らげる手法等を学ぶ	子どもの発達を学び、月齢別の寄り添い方や、成長に合わせたサポートの手法を学ぶ	下小田中保育園 主任 皆川 春美
3	8	4	木	気持ちよく向かい合うための手法を学ぶ	表情筋を豊かにするトレーニング方法を学び、活動に活かす	(株)クレア 代表取締役 石川 時子
4		18	木	子どもの動きを把握する手法を学ぶ	安全な活動のために、日頃からできるトレーニング方法を教わる	office with a smile 主宰 遠藤 久恵
5		25	木	中原市民館の保育活動を知る	保育ボランティア活動をしている方に様々な工夫や気遣い、心構え等を学ぶ	保育ボランティアグループ にじの会 河村 順子 保育ボランティアグループ MOMO 但野 文子

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 18人 (男0人、女18人)

●延べ人数 43人

高津 保育ボランティア研修

タイトル：保育ボランティア研修

主 題：保育ボランティアの資質向上と地域で支え合う子育ての環境醸成を図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	17	水	現代の子育て事情を知る	時代とともに変化していく子育ての実情を知る	高津区役所保育所・地域連携担当 保育士
2		24	水	保育現場に必要な安全対策を学ぶⅠ	子どもにおこりやすい事故やけがの対処法を学ぶ	高津区役所保育所等地域連携担当 看護師
3		31	水	保育現場に必要な安全対策を学ぶⅡ	AEDの使用方法を学ぶ	高津区役所保育所等地域連携担当 看護師
4	9	8	木	子どもを惹きつける遊びを学ぶⅠ	お手玉で遊ぶ実習をしながら保育の場での活用方法を学ぶ	お手玉遊び指導者 濱里 悦子
5		15	木	子どもを惹きつける遊びを学ぶⅡ	楽器や歌を用いて子どもを惹きつける方法を学ぶ	日本音楽療法学会 認定音楽療法士 公文 理恵

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 高津市民館登録保育ボランティア及び関心のある方

●参加者数 12人 (男0人、女12人)

●延べ人数 43人

宮前 保育ボランティア研修

タイトル：保育ボランティア養成講座～子育て世代に寄り添う

主 題：子どもの発達段階に合わせた関わり方や、市民館保育に求められていることを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	11	金	今の子育て世代について知る	地域の子育て支援センターを利用する保護者の気持ちを理解し、寄り添うことの大切さを知る	地域子育て支援センターページャブル 社会福祉士 菅野 千寿子
2		18	金	子どもの発達と遊び	保育園での子ども達の遊びや生活の様子を知り、簡単にできる手遊びなどを学ぶ	宮前区役所地域みまもり支援センター職員
3		25	金	子どもの遊びについて考える	遊びの持つ意味を知り、子どもの遊びの受け止め方や見守り方を学ぶ	十文字学園女子大学 助教授 横井 紘子
4	12	2	金	市民館保育について	市民館保育の様子を知り、持つ意味を学び、今後の活動について考える	職員
5		9	金	幼児の事故やケガへの対応	幼児向けのAEDの使用法と応急処置について実習を交えて学ぶ	宮前区役所地域みまもり支援センター職員

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 市民館保育に関心のある方

●参加者数 20人 (男1人、女19人)

●延べ人数 93人

麻生 保育ボランティア研修

タイトル：コロナ禍で気になる乳幼児の保育&救命救急を専門家から学ぼう！

主 題：地域の子育てを支援する保育ボランティアや市民としての知識、心構えを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	8	火	見守り型の保育活動について	保育園の現場で培った、見守り型保育の体験を聞く	元すぎのこ保育園 園長 川名 初代
2		9	水	乳幼児の救命救急について	保育活動を行う際に知っておきたい救命救急を専門家から聞く	こども未来局保育事業部 麻生区保育総合支援担当 織田 澄子
3		10	木	市民館保育と保育ボランティアについて	コロナ禍で気になる乳幼児への影響と、保育の仕方の工夫について学ぶ	べべ・ア・パリ保育園 保育士 樋渡 範子

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 新規参加者及び保育ボランティアグループのメンバー

●参加者数 8人 (男0人、女8人)

●延べ人数 21人

Ⅲ 4 (1) 各区家庭教育推進連絡会

川崎区家庭教育推進連絡会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属
◎ 新井 教史	川崎区PTA協議会 会長
○ 北 良介	東門前小学校 校長
箕輪 佳世	川崎区PTA協議会 副会長
中嶋 由利子	川崎区地域教育会議 副議長
宮舘 政幸	教育文化会館 館長

●開催日 9月13日 3月7日

幸区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
浦山 利博	幸区PTA協議会
山岸 隆行	夢見ヶ崎小学校 校長
大塚 謙一郎	幸区地域教育会議 議長
加藤 るみ子	幸市民館 館長

●開催日 3月6日 ※書面開催

中原区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
高橋 美里	中原区PTA協議会 副会長
松原 晴美	井田小学校 校長
川崎 眞喜子	中原区地域教育会議 会計
石川 栄司	中原市民館 館長

●開催日 11月2日 2月27日

高津区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
岩井沢 美穂	高津区PTA協議会 副会長
棟居 讓	下作延小学校 校長
角田 仁	高津区地域教育会議 議長
坂尾 康章	高津市民館 館長

●開催日 1月26日

宮前区家庭教育推進連絡会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属
◎ 山口 正孝	宮前区PTA協議会 会長
○ 當間 幸江	宮前区PTA協議会 副会長
大曾根 実	向丘小学校 校長
宮崎 由美	宮前区地域教育会議 議長
齊藤 実	宮前市民館 館長

●開催日 11月24日、2月22日 ※書面開催

多摩区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
金丸 照光	多摩区PTA協議会 会長
渡邊 晴美	生田小学校 校長
高森 康広	多摩区地域教育会議 議長
柏原 美由紀	多摩市民館 館長

●開催日 2月21日

麻生区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
須賀 光栄	麻生区PTA協議会 会長
中西 憲子	長沢小学校 校長
井上 俊夫	麻生区地域教育会議 議長
齊藤 誠	麻生市民館 館長

●開催日 3月6日

Ⅲ 4 (2) P T A家庭教育学級講師派遣

教育文化会館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
殿町小学校 P T A	9・15～1・17	2 12 (1)	心と身体を守るために今知 っておきたい事	腸の健康と健康体操／子どもたちのネット トラブルの実態と対策
四谷小学校 P T A	7・11～1・27	2 41 (2)	給食の工夫とマナー教育	給食試食会／子どもに伝えたいマナー教 育
東門前小学校 P T A	7・15～11・1	3 125 (11)	楽しく学んで活かそう、学び の輪！	おこづかい教室／エコ暮らし未来館見学 ／星空ウォッチング
大師小学校 P T A	7・15	1 30 (0)	子どもと学ぶ食育～身近な 食べ物ができるまで～	かまぼこ作りの体験を通して原料と製作 過程を学ぶ
川中島小学校 P T A	11・11	1 13 (1)	C A P 暴力防止プログラム	C A P ～子どもを見守る全てのおとなた ちに！考えよう！子の権利、安心、安全の 学び
藤崎小学校 P T A	2・17	1 13 (1)	人権 (LGBTQ) を学ぶ	LGBTQを考える
さくら小学校 P T A	9・26～1・23	2 15 (0)	子どもたちを取り巻く様々 な危機へ備えるために	子どもたちととりまくインターネットや S N S について／わたしたちの性につい て
東小田小学校 P T A	7・11～11・29	2 22 (0)	心と身体を健康に！	リフレッシュヨガ／ヤクルト健康教室
浅田小学校 P T A	9・30～1・12	2 40 (-)	正しい知識を身につけよう	性とからだについて／子供の心理～反抗 期の親の対応～
東大島小学校 P T A	2・19	1 5 (1)	安全なスマホ・ケータイの使 い方を学ぶ	スマホ・ケータイ安全教室
田島小学校 P T A	7・6～1・13	4 219 (21)	広げよう！交流の輪	ダイヤモンドアート教室／親子で楽しむ 「学校寄席」／顔ヨガ教室／星空ウォッ チング
新町小学校 P T A	1・25	1 70 (0)	コミュニケーションを通じ てつながりを深める	親子で楽しむ都市型水族館
旭町小学校 P T A	10・21～1・19	2 165 (15)	子ども達の健全な成長と幸 せのために	星空ウォッチング／子供のためにと毎日 がんばっているあなたへ アンガーマネ ジメント
川崎小学校 P T A	9・13	1 20 (0)	スマホ・携帯の安全教室	スマホ・携帯教室～子どもと携帯のかか わり方について～
京町小学校 P T A	11・29	1 13 (0)	心豊かに過ごすために	アロマディフューザー作り
大師中学校 P T A	8・5～2・27	2 23 (0)	日常をすこしだけ豊かに過 ごすきっかけをつくる	スマホ写真をもっと楽しむ／お手軽ボ ードゲームで親密度アップ
川中島中学校 P T A	9・21	1 12 (1)	川崎市南部学校給食センタ ー見学会、試食会	給食センター見学会及び試食会
桜本中学校 P T A	7・8～2・21	2 45 (0)	子ども達の笑顔、健康を守る ためにできる事を学ぶ	高校説明会～学校、P T A 共催～／給食 試食会

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
田島中学校 P T A	2・2	1 11 (0)	情報モラルを考える	GIGA端末の活用と使用における注意点
京町中学校 P T A	12・6	1 11 (0)	視野を広げ心豊かに育もう！！	クリスマスリース作り教室
渡田中学校 P T A	7・20～12・21	2 34 (2)	笑顔！楽しい！学び合い！	高校受験のあれこれ Q & A / 陶芸教室
富士見中学校 P T A	10・15	1 35 (8)	音楽で心を癒そう	フルートアンサンブル「たんぽぽ」 & 富士見中学校吹奏楽部コラボコンサート
川崎中学校 P T A	2・20	1 13 (0)	親の心身向上と交流を図る	免疫力アップ～ヨガでめぐりを整えて

実施団体	開設期間	回数	テーマ	学習内容
	月日～月日	参加者数		
幸町小学校PTA	11・19～1・28	2 190	親子で楽しく学びや体験をしたい！	親子で考えるお金講座/マジックショー
南河原小学校PTA	6・10～11・8	4 126(2)	つながろう！南小から	第1・2回給食試食会/「ペンパル企画」/保護者のためのいのちと性の大切さ講座
西御幸小学校PTA	7・31～10・17	1 資料配布	西御幸ファミリー親子の絆を深めよう！	お家で給食を作ってみよう
戸手小学校PTA	7・25～1・6	2 児童数	子どもたちのココロとカラダを整える	夏休みラジオ体操チャレンジ/冬休みなわとびチャレンジ
古川小学校PTA	7・4～11・28	3 37	親子とも充実した毎日を過ごそう	夏休みのお出かけおすすめスポット/ストレッチ/クリスマスキャンドル作り
東小倉小学校PTA	6・14～9・8	2 26		ハーバリウムボールペン作り/給食試食会
下平間小学校PTA	6・1～1・19	4 51(3)	子どもと一緒に学び合いより良い日常	CAP/ありのままの自分であるために/家庭でできる子どもの困ったを改善する食事
古市場小学校PTA	12・12～3・3		子どもの好きな事と将来	保護者及び在校生に向け、アンケート(無記名・任意)
日吉小学校PTA	7・5～11・16	2 78	親子で一緒に楽しく成長していこう！	Swag制作教室/わが子に伝えたい性のお話
小倉小学校PTA	9・30～1・18	3 72(15)	健康な心と身体を	親子工作(ステンドウチわ)/親子縄跳び講習会/ネットマナー教室
南加瀬小学校PTA	7・15	1 20	子供達が心身ともに健やかな成長ができるように	支援教育コーディネーターによる特別講座
夢見ヶ崎学校PTA	7・15～12・1	3 29(2)	笑顔で心豊かに子育てを	防災出前講座/食育セミナー
下河原小学校PTA	10・4～2・1	家庭数 資料配布	安全に楽しく暮らすために	自転車の安全利用スマートガイド配布/小学生のための早寝早起き朝ごはん
御幸中学校PTA	6・8～6・29	3 81	子どもたちの生活の理解を深める	南部給食センター見学&試食会/川崎市立高津高等学校・神奈川県立見学&説明会
塚越中学校PTA	6・28～12・13	3 61	笑顔で心豊かに子育てを	思春期の子供と上手に向き合うには/校長先生と学校探検/新年しめ縄飾り講習会
日吉中学校PTA	8・28	1 12(2)	情報活用能力を鍛えよう	保護者向け講義情報モラル講演会

中原市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数	テーマ	学習内容
	月日～月日	参加者数		
井田小学校PTA	7・16～1・28	2 80(-)	親子で向き合おう	親子の会話で育む子供の伝える力／親子で向き合うスマホ利用
大谷戸小学校PTA	10・2	1 48(3)	子育てが楽しくなるヒント	ペップトーク「やる気を引き出す魔法の言葉」
平間小学校PTA	7・29～1・21	3 61(2)	心もからだもハッピー	スマホ社会におけるボードゲームの価値／正しい姿勢／思春期の心とからだ
玉川小学校PTA	10・2	1 61(5)	防災	地区内の防災セミナー
木月小学校PTA	8・26	1 21(5)	子どもたちにとって安心安全な地域を守ろう	子どもへの暴力防止プログラム
宮内小学校PTA	9・21～10・21	2 60(5)	小学校の子育てと食育	子育てあんなことこんなこと／なるほどがいっぱいかカオチョコレート教室
東住吉小学校PTA	6・23	1 20	CAP大人のワークショップ	CAP大人のワークショップ
下沼部小学校PTA	7・15	1 20	イライラしない子育て	アンガーマネジメントはじめての一步
荻宿小学校PTA	7・20～1・30	2 231(-)	子どもの安全に関する情報の共有と学び	熱中症予防、AED、非常口マークについて
上丸子小学校PTA	10・22～1・18	2 50(-)	子どもを守るために、今大人たちができること	CAP大人のワークショップ／楽しいコミュニケーションを考えよう！
宮内中学校PTA	10・29	1 18(-)	暮らしの達人を目指そう	暮らしのライフプランを作って安心しよう
中原区PTA協議会	9・8～1・21	6 450(-)	子どもとの関わり方	子どもの成長と親のかかわり方／免疫力を高める発酵食品の学習他

高津市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
子母口小学校PTA	6・27～11・18	3 40(0)	コロナ禍を健康に快適に過ごすために、心も体も健康的に乗り切ろう	コロナ禍でもビジョントレーニングで楽しい学校生活を／コロナ禍に負けない免疫が上がる人気の学校給食レシピ／コロナ禍における心身の変化ストレスへの気づきや対処方法
末長小学校PTA	10・7～11・29	2 114(0)	親子で健やかな毎日をおくするためにできること	時短食、防災食、キャンプでも使えるお料理／こどもと一緒に見る「いのちの話」
新作小学校PTA	10・22～11・22	2 89(0)	子どもたちの未来のために	町のみんで守る子どもの安心／親世代と変わった英語教育
橘小学校PTA	9・29	1 20(0)	保護者向け金融教育	ネット、ゲーム、電子マナー時代の「お金の大切さ」
東高津小学校PTA	6・30～12・1	3 128(9)	世界平和は家庭から～健康な心と身体を育てよう	しなやかで強い心の育て方／アンガーマネジメント／お小遣いセミナー and 子育て世代のライフプラン
坂戸小学校PTA	9・22～10・29	2 64(8)	変化しつつある生活に対して親子で快適に過ごすために	初めのでzoom講座／家庭内における整理収納講座
高津小学校PTA	10・28	1 30(0)	親だからできること	親だからできること第1部
下作延小学校PTA	10・21～10・28	2 39(3)	心身の健康と成長を願って～私たちができること	食べることがみかたになる！／親だからできること第1部
久地小学校PTA	6・2～10・28	3 94(0)	子どもたちの心の育ちを学び、親同士の交流会を図る	子どもの暴力防止プログラム／思春期反抗期コミュニケーション／親だからできること第1部
橘中学校PTA	12・2	1 20(0)	野菜を楽しみもっと健康に！	野菜を沢山食べることの重要さと後一品に野菜をつける事へのアドバイス
高津中学校PTA	9・13	1 12(2)	子育ての課題やこどもが直面する課題などを学び合う	子育ての悩みについての対話
東高津中学校PTA	7・10～11・7	2 25(1)	ストレスに立ち向かう悩み解消術を学ぶ	子どもの思春期を乗り越えるには／おなか元気教室
西高津中学校PTA	9・15～10・28	3 145(0)	親子の健やかで楽しい毎日のために	部活でのパフォーマンスアップに必要な栄養講座／バス旅行／親だからできること第1部

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
野川小学校PTA	8・21～9・1	2 13(0)	親として、子供とともに成長しよう	親子工作教室 ※ /大人CAP講座
南野川小学校PTA	10・25～11・17	2 90(-)	子どもとの関わり方を振り返り家庭教育に役立てる	反抗期の子どもとのコミュニケーション / 子どもをめぐるサイバー犯罪
有馬小学校PTA	12・8	1 7(0)	子どもたちをあらゆる暴力から守るために	CAP子ども暴力防止プログラム
富士見台小学校PTA	9・4～11・17	2 212(-)	～子どもに寄り添い笑顔溢れる明日へ～	はじめていますか？家庭でのマナー教育 / 親子で取り組む子どもの姿勢ケア
宮前平小学校PTA	8・15～8・19	4 173(-)	子どもたちの学校生活をより身近に感じるために	校長先生、先生、他校のPTA会長、歴代PTA副会長のお話を聞いてみよう
宮崎台小学校PTA	7・5～12・6	3 32(1)	みんなで乗り越えよう	教育から共育へ / 子どもの安全を守るには / 親も子ども安心なインターネット利用のために
平小学校PTA	10・28	1 11(0)	五感で楽しむメディカルハーブ	健康維持や親子のコミュニケーションに役立つハーブの講義と香り体験
白幡台小学校PTA	6・13	1 24(0)	子どもの安心・安全を守るには	子どもの安心・安全を守るには(子どもへの暴力防止)
菅生小学校PTA	10・19	1 41(1)	戦わないコミュニケーション	怒りの感情と上手に付き合い、子どもとの向き合い方を改めて考えるワークショップ
稗原小学校PTA	2・12	1 24(3)	体幹トレーニング	日常での姿勢、水泳を通してのトレーニング
犬蔵小学校PTA	7・14～10・2	2 98(3)	心を豊かにするためのヒントを学ぶ	とにかく明るい性教育 / 言葉と音で勇気づけ 夢叶えトークイベント
上作延小学校PTA	9・13	1 14(1)	アロマセラピーで癒しの時間	暮らしを豊かにするアロマセラピーの活用術
宮崎中学校PTA	11・15	1 10(0)	プリザーブドフラワーアレンジメント制作	フラワーアレンジメントの製作
有馬中学校PTA	10・16	1 18(-)	『10歳若返る顔ヨガ』笑顔が続くハッピー講座	ストレスフリーに過ごせる考え方や顔ヨガの実践
宮前平中学校PTA	7・7～11・20	2 205(1)	思春期の子どもと良好なコミュニケーションを造ろう	教えて！校長先生 / アンガーマネジメント

多摩市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
稲田小学校PTA	7・1～1・20	3 25(1)	親が学び子どもと育つ～親も子どもも成長中	夏バテ防止給食レシピ(家庭数)／親子の悩みついて／学校の避難訓練見学
登戸小学校PTA	7・15～12・12	2 資料配布	コロナに負けるな！親子で心身共に健やかに	防災対策で安全に対する意識向上／親子トレーニングで正しい姿勢
宿河原小学校PTA	7・31～11・22	3 17(0)	親子で健やかな心の成長	夏休み親子工作※／子どもCAPプログラム／教職員アンケート(家庭数)
菅小学校PTA	9・17～11・26	3 45(-)	子どもの豊かな育ちのために楽しく学ぼう	グラスサンドアート教室／お家で作る給食レシピ／子どものネット社会について
東菅小学校PTA	7・12～1・21	4 66(5)	子どもの心や心身の育ちのために親ができること	子どものSNS／おとなCAPワークショップ／性教育／交流球技大会※
南菅小学校PTA	11・28～12・5	2 44(0)	CAP(子どもへの暴力防止)プログラム	CAPワークショップ(子ども／おとな)
西菅小学校PTA	7・13～12・2	2 152(11)	家庭と学校の絆を深めよう	校長先生を囲んで座談会／親子で天体観測会
生田小学校PTA	11・12	1 47(-)	学ぼう！親子の円滑なコミュニケーション	反抗期の子どもの理解、親の心構えについて
東生田小学校PTA	7・31～11・30	2 42(-)	親子の笑顔のために	夏休み親子工作／小学生の心と体、性教育について
三田小学校PTA	11・2	1 12(0)	安心・安全な携帯電話、インターネットの使い方	SNSトラブル事例、防止策について
南生田小学校PTA	7・31～10・23	2 80(-)	親子で生活を豊かに	夏休み親子工作／親子ヨガで心も体もリフレッシュ
稲田中学校PTA	7・5～2・1	3 62(5)	心と体の変化を学ぼう	心肺蘇生法講習会(AED)／中学生の性教育(自身を守る大切さ)／学ぶ護身術
栞形中学校PTA	9・14	1 23(1)	金融・経済教育講演会	インターネットやフリマアプリを通して「モノとお金の価値」について親子で考える
中野島中学校PTA	11・18～1・13	2 52(-)	子どもに伝えたい知識を学びましょう！	親子で役立つ姿勢と呼吸が整うヨガコンディショニング／給食試食会
南菅中学校PTA	6・29～11・24	2 49(-)	家庭を明るく元気にしよう	笑いは家庭を救う！劇場でのライブ鑑賞／スワッグ作り講習会(壁飾り)
生田中学校PTA	10・19～12・6	2 25(2)	令和4年度生田中学校PTA家庭教育学級	親子で役立つ「防災アウトドア教室」／おなか元気教室(ヤクルト)
南生田中学校PTA	9・27～3・16	2 49(2)	子どもたちの心の成長を親も一緒に学ぼう	「命の授業」を大人も一緒に学ぶ／給食試食会
長尾小学校PTA	2・24	1 5(0)	リーディングトラッカー&しおり作り	リーディングトラッカー&しおり作り
多摩区PTA協議会	2・4	1 32(9)	大人も学ぼう性(生)教育	学校での実施の難しさ、家族との絆の大切さについて

※ 新型コロナウイルス感染症対策等のため中止

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
長沢小学校PTA	9・15～1・31	3 92(8)	いっしょに学び、笑いあおう	子育て支援講演会/情報モラル教室/いのちの授業講演会
百合丘小学校PTA	6・7～10・25	2 46(7)	子どもの心の育ちを学び、親同士の交流	子どもの暴力防止プログラム(CAP)/ケガをしない身体づくり
南百合丘小学校PTA	11・15～12・18	2 47(-)	情報モラル	情報モラル講座/情報モラル講座
麻生小学校PTA	7・14～7・31	2 319(-)	親と子の絆を深め、楽しい思い出を作る	夏休みオンラインツアー/ゲーム機等の利用に関するアンケート
東柿生小学校PTA	10・20～11・18	2 619(0)	心と身体のバランスを整える	簡単・誰でも・すぐできる！SDGs取り組み/身体を動かして、心身のバランスを整える
王禅寺中央小学校PTA	7・7～11・24	2 55(2)	子育てにおいて身近で助けになるヒントを！	もう困らない夏休みのランチメニュー/子どもと聴きたい生と性といのちの話・思春期
真福寺小学校PTA	7・15～12・9	2 93(5)	学校と家庭の絆を取り戻そう	校長先生と話そう！！/かわさき星空ウォッチング
柿生小学校PTA	7・31～1・24	3 89(24)	子どもを取り巻く環境 ～今親にできること	夏休み親子工作教室/命・性のこと子ども達にどう伝える？/校長先生と話してみよう。
片平小学校PTA	11・15～1・24	2 543(2)	見直そう言葉の力	ペップトークやる気を引き出す魔法の言葉/子供に対して大切にしている言葉
はるひ野中学校PTA	10・14～1・27	2 73(4)	子どもが日常と学校生活をより良く過ごすために	子どもの思春期(反抗期)の理解と対応/安心・安全のスクールライフに向けた取り組み
西生田中学校PTA	11・15	1 41(-)	思春期の子どもたちの心の育ちを学び親同士交流	思春期の子育てお悩み相談室
長沢中学校PTA	9・27～11・17	2 27(-)	全委員で協力・感染対策しながら、親睦を深める	学生の心と体の成長を知る/ヨガ講座
柿生中学校PTA	9・21～9・26	3 52(2)	子どもの未来を見据えて	高校見学会(市ヶ尾高校)/高校見学会(麻生高校)/高校見学会(百合丘高校)
王禅寺中央中学校PTA	6・14～6・21	3 62(0)	ITを活用したPTA活動の活性化	高校見学会(生田高校)/高校見学会(麻生高校)/高校見学会(住吉高校)
白鳥中学校PTA	7・5～11・18	2 56(1)	親世代の私たちが知っておきたい情報を学ぶ	認知症サポーター養成講座/アドラー心理学講座

Ⅲ 4 (3) 子育て支援啓発事業

大師

①	名 称	こそだてほっと・ぱあく				
	内 容	地域の5保育園と遊び指導者により、歌、遊び、おはなし会、バルーンアート、簡単工作などを行い、親子のコミュニケーションを促進し、つながりづくりを目的としている				
	日 時	5月～3月（8月を除く） 主に第3 火曜日 10:00～11:00				
	回 数	全10回	延べ参加者	148人	会 場	大師分館

田島

①	名 称	すくすくルーム				
	内 容	地域で子育て中の保護者が情報交換などをする場。体操や手遊びなどをしながら、保護者と子どものコミュニケーションを図る				
	日 時	6月～3月 主に第3 金曜日 10:00～12:00				
	回 数	全10回	延べ参加者	85人	会 場	田島分館

幸

①	名 称	子育て広場				
	内 容	0歳から2歳の子どもと保護者が交流するフリースペース、子育て支援情報の発信、地域みまもり支援センターの協力で親子遊びを提供(年4回)				
	日 時	5月～3月 第2・第4 火曜日 10:00～12:00				
	回 数	全15回	延べ参加者	135人	会 場	幸市民館

日吉

①	名 称	“子育てパーク・日吉”ひろばであそぼう パンダクラス				
	内 容	1歳7ヶ月～3歳までの子を持つ参加者同士が交流し地域とつながりを図る場の提供				
	日 時	5月～2月（8月を除く） 主に第1 火曜日 10:30～11:30				
	回 数	全9回	延べ参加者	113人	会 場	日吉分館
②	名 称	“子育てパーク・日吉”ひろばであそぼう ひよこクラス				
	内 容	0歳～1歳6ヶ月までの子を持つ参加者同士が交流し地域とつながりを図る場の提供 保育所等・地域連携担当、公立保育園の協力あり				
	日 時	5月～2月（8月を除く）※7月中止 第3 木曜日 10:30～11:30				
	回 数	全8回	延べ参加者	175人	会 場	日吉分館

中原

①	名 称	子育てみんなのひろば				
	内 容	就園までの親子が交流する場				
	日 時	5月～2月（8月を除く） 第3 水曜日 10:00～11:30				
	回 数	全9回	延べ参加者	88人	会 場	中原市民館
②	名 称	くるるん赤ちゃん広場（ねんね期）				
	内 容	5か月までの親子が交流する場				
	日 時	5月～2月（8月は除く） 第3 火曜日 14:00～15:00				
	回 数	全9回	延べ参加者	88人	会 場	中原市民館
③	名 称	くるるん赤ちゃん広場（離乳期）				
	内 容	6か月～ハイハイまでの親子が交流する場				
	日 時	5月～2月（8月は除く） 主に第3 水曜日 13:30～15:00				
	回 数	全9回	延べ参加者	90人	会 場	中原市民館

高津

①	名 称	キューピーランド				
	内 容	0 から 1 歳 11 か月の子どもとその保護者が交流する仲間づくりの場、保育ボランティアによる情報提供も行う 全 10 回のうち 1～2 月は高津市民館改修工事の為中止				
	日 時	5 月～3 月（8 月を除く） 第 2 火曜日 10:00～11:30				
	回 数	全 10 回	延べ参加者	88 人	会 場	高津市民館
②	名 称	小さな絵本の読み聞かせ ぼかぼかおはなし会				
	内 容	未就学児とその保護者を対象に読み聞かせを通して子育て世代のサポートをする。全 11 回のうち 1～2 月は高津市民館改修工事の為中止				
	日 時	5 月～3 月 第 3 金曜日 10:45～11:15				
	回 数	全 11 回	延べ参加者	65 人	会 場	高津市民館

※①のうち 4 月～10 月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

橘

①	名 称	子育てひろば				
	内 容	0 歳～就学前の子どもと保護者のフリースペース、事前申し込み制で開催				
	日 時	5 月～3 月（奇数月） 第 2 金曜日 10:00～11:00				
	回 数	全 6 回	延べ参加者	98 人	会 場	橘分館
②	名 称	絵本パーク				
	内 容	0 歳～就学前の子どもと保護者のフリースペース、児童室を開放				
	日 時	4 月～3 月 第 3 水曜日 13:00～16:00				
	回 数	全 52 回	延べ参加者	87 人	会 場	橘分館
③	名 称	親子ふれあい読書				
	内 容	親子で読書を通じたふれあいと、地域とのつながり 定員:3 家族				
	日 時	1 月～3 月 毎週土・日曜日 10:00～16:30				
	回 数	全 24 回	延べ参加者	40 人	会 場	橘分館

多摩

①	名 称	子育てひろば				
	内 容	0 歳から就学前の子どもと保護者が交流するフリースペース、子育て支援情報の発信				
	日 時	4 月～3 月（8 月を除く） 主に第 2, 4 火曜日（10 月～2 月第 4 金曜日） 10:00～12:00				
	回 数	全 15 回	延べ参加者	685 人	会 場	多摩市民館、すかいきつず
②	名 称	外国人の子育てひろば				
	内 容	子育て中の外国人親子が交流するフリースペース				
	日 時	4 月～3 月（8 月を除く） 主に第 2 金曜日 10:00～12:00				
	回 数	全 11 回	延べ参加者	128 人	会 場	多摩市民館、すかいきつず

麻生

①	名 称	子育てフリースペース「よち・わく・のび」				
	内 容	子育て中の親子（0 歳から 2 歳未満の子どもと保護者）が交流するフリースペース、子育て支援情報の提供				
	日 時	5 月～3 月（8 月を除く） 火曜日（月 1～4 回） 10:00～11:30				
	回 数	全 14 回	延べ参加者	147 人	会 場	麻生市民館

Ⅲ 4 (4) 家庭教育支援講座

中原 家庭教育支援講座

タイトル：障がい者の施設について学ぼう

主 題：家庭教育支援のための基盤づくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	12	日	障がい者施設での生活や支援を知る	保護者が障がい者施設について学び、子どもたちの自立支援を考えるきっかけとする	社会福祉法人SKYかわさきすみれ ホームSKY所長 青野 眞美子

●開設場所 小杉こども文化センター

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 「はちみつの会」に所属する方及び発達障がいをもつお子さんの保護者の方

●参加者数 21人 (男1人、女20人)

麻生 家庭教育支援講座

タイトル：楽しく子育て、はじめましょう！

主 題：家庭教育支援のための基盤づくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	29	水	親・家庭の果たす役割を認識する	子育てに悩んでいる乳幼児親子に、子どもとのコミュニケーションのヒントについて学ぶ	乳幼児親子支援研究機構 代表 石井 栄子

●開設場所 百合丘こども文化センター

●時間帯 10:30~11:30

●対 象 乳幼児親子

●参加者数 16人

Ⅳ 市民学習・市民活動活性化化学習事業の概要

地域課題や生活課題の解決に向け、市民が自分たちで企画提案し、教育文化会館・市民館・分館と「協働」で学びの場を創っていく市民自主学級・市民自主企画事業や、地域文化・芸術を創造していこうとする表現・舞台活動支援などの事業を幅広く展開した。

また、広く市民の活動や市民学習グループのエンパワーメントに資するため、生涯学習的側面から支援していく各種事業を行った。

今年度から市民講師活用事業、リカレント教育推進事業が新たに加わり、地域の力を高め合うための支援を行った。

1 市民自主学級・市民自主企画事業

(1) 企画提案会

社会教育委員会・教育文化会館・各市民館専門部会による企画提案の選考にあたり、学級・事業を企画提案したグループ・個人が提案内容の説明を行った。

(2) 市民自主学級

地域や社会の課題などの解決に向けた市民の学習の場づくりを、市民と行政の協働により行い、市民の主体的な生涯学習を支援した。市民が担い手になって市民同士の継続的な学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立及び自主的な市民学習グループの力量形成が図られた。

(3) 市民自主企画事業

地域の特性に応じた生涯学習・文化・芸術の振興や、市民の交流、市民活動ネットワーク化などに向けた多様な形態での学習事業を、市民と行政の協働により実施し、市民の主体的な生涯学習を支援した。市民が担い手になって市民同士の学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立及び自主的な市民学習グループの力量形成が図られた。

2 市民エンパワーメント事業

(1) 市民エンパワーメント研修

市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民自らが考えながら生活・地域課題等に取り組むことができるように、市民全体の地域づくりを支援する学びを実施した。

(2) 市民講師活用事業

様々な分野において豊富な経験や資格、技術等を持っている市民が、地域の生涯学習における身近な学習支援者「市民講師」として活躍できるよう育成・支援を行った。

(3) リカレント教育推進事業

市民の学び直しの学習機会を提供することにより、市民自身が生涯にわたり学び続けていく自己啓発活動等の促進を図った。

(4) P T A活動研修

子どもの健やかな成長を支えるP T A活動のため、各区でそれぞれの特性を活かしながら、これからのP T A活動のあり方や可能性を考える研修を実施した。

(5) 生涯学習交流集会

市民主体の生涯学習・社会教育に向けて市民と職員が共に考える場として、「市民自主学級・市民自主企画事業」等の報告を含めた発表交流会を行い、これからの生涯学習について話し合った。

(6) 「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座

地域ぐるみで子どもたちの教育や学習をサポートする「地域の寺子屋」の運営を担うコーディネーターの養成を南（川崎・幸）、中（中原・高津・宮前）、北（多摩・麻生）で実施した。

3 表現・舞台活動支援事業

様々な手法による市民の主体的で自由な表現活動を振興し、地域に根ざした市民の文化創造に資するため、各館の特色を活かして実施した。

4 学習情報提供・学習相談事業

市民の学習と活動の支援の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、公開・提供するなど、市民活動を支える環境づくりを図った。

IV 1 (1) 企画提案会

令和3年度中に実施した

館名	内容・開催日	構 成 員	応募・決定状況	
教文	市民自主学級 2月20日(日)	教育文化会館専門部会委員 8人	グループ提案 1件	決定 1件
	市民自主企画事業 2月20日(日)		グループ提案 2件	決定 2件
田島	市民自主学級 2月20日(日)		グループ提案 1件	決定 1件
幸	市民自主企画事業 2月13日(日)	幸市民館 専門部会委員 8人	グループ提案 2件	決定 2件
日吉	市民自主企画事業 2月13日(日)		グループ提案 1件	決定 1件
中原	市民自主学級 2月20日(日)	中原市民館専門部会委員 8人	グループ提案 1件	決定 1件
	市民自主企画事業 2月20日(日)		グループ提案 2件	決定 2件
高津	市民自主学級 2月12日(土)	高津市民館専門部会委員 7人	グループ提案 2件	決定 2件
	市民自主企画事業 2月12日(土)		グループ提案 1件	決定 1件
橘	市民自主学級 2月12日(土)		グループ提案 1件	決定 1件
	市民自主企画事業 2月12日(土)		グループ提案 1件	決定 1件
宮前	市民自主学級 2月20日(日)	宮前市民館専門部会委員 8人	グループ提案 1件	決定 1件
	市民自主企画事業 2月20日(日)		グループ提案 2件	決定 2件
菅生	市民自主学級 2月20日(日)		グループ提案 1件	決定 1件
多摩	市民自主学級 2月26日(土)	多摩市民館専門部会委員 8人	グループ提案 1件	決定 1件
	市民自主企画事業 2月26日(土)		グループ提案 1件	決定 1件
麻生	市民自主学級 2月19日(土)	麻生市民館専門部会委員 8人	グループ提案 3件	決定 3件
	市民自主企画事業 2月19日(土)		グループ提案 2件	決定 2件
岡上	市民自主企画事業 2月19日(土)		グループ提案 2件	決定 2件

IV 1 (2) 市民自主学級

教文 市民自主学級

タイトル：地域で子育てを楽しもう4

主 題：子育てについて様々なことを学びながら、地域の子育てネットワークを築く

●実施団体：ハッピー子育て

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	9	土	親子で音楽を楽しもう	音楽を体験しながら、リズムや強弱などを親子で学ぶ	アコーディオンひき あんざい のりえ
2	9	10	土	親子で昔遊びを体験する	昔遊びを親子で体験する けん玉・紙飛行機 他	昔遊び指導 山田 兼充
3	10	1	土	子育て期の防災知識を深める	防災食育や災害時のトイレの方法などを学ぶ	まごころキッチンプロジェクト 代表防災士 小野 さくら
4	11	12	土	パラスポーツを親子で体験する	競技用車いすの乗り方・ボールの扱いを体験し、パラスポーツの魅力を学ぶ	川崎WSC車いすバスケットボール選手 本多 正敏、山崎 佳菜子
5	12	3	土	「ぐちゃぐちゃアート」の体験	絵の具を使った「ぐちゃぐちゃ遊び」体験	ぐちゃラボ 主宰 会田 夏帆

- 開設場所 教育文化会館
- 対 象 川崎市在住の3才～5才の子どもと保護者
- 参加者数 23人 (男5人、女18人)
- 保育形態 同室・見守り保育
- 保 育 者 保育ボランティアグループ「ポピンス」
- 時 間 帯 主に10:00～12:00
- 延べ人数 75人
- 保育参加者数 11人 (男4人、女7人)

田島 市民自主学級

タイトル：ぴよぴよたじま

主 題：絵本や手遊びを取り入れた子育て広場

●実施団体：ひよこの会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	6	火	絵本の読み聞かせや手遊びにより情緒豊かな子育てができるようにする	絵本の読み聞かせや手遊び	企画委員
2	10	4	火			
3	11	1	火			
4	12	6	火			
5	1	10	火			
6	2	7	火			
7	3	7	火			

- 開設場所 田島分館
- 対 象 区内在住 未就園児とその親
- 延べ人数 90人
- 企画委員 7人
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 参加者数 14人 (男4人、女10人)
- 企画委員会 5回

中原 市民自主学級

タイトル：事例から学ぶ人生100年時代の認知症・相続対策

主 題：相続などに関する諸制度の内容について学び、事前対策の必要性や重要性を理解する

●実施団体：100年ほっとサロン

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	7	日	モンテッソーリ教育の世界を体験	モンテッソーリ教育学の世界や知育玩具に触れながら子育ての課題を共に考える	ピッキオモンテッソーリスクール武蔵小杉校 代表 高原 静河
2	9	4	日	忙しい夫婦のためのお弁当づくり講座	子どもの食育を考えながら、お弁当作りに挑戦し、夫婦間のコミュニケーションを深める	オーガニック料理教室ワクワクワーク 認定講師 鈴木 薫
3	10	2	日	家族写真が上手になるため撮り方	プロじゃなくても無理なく素敵な写真を撮るためのマインドを学ぶ	ふおとカフェsumika 代表 市川 毅
4	11	7	日	ネイチャーゲームで親子の交流を深める	都市部の公園・緑地でもできる「ネイチャーゲーム」を体験し、親子での交流を深める	(公社)日本シェアリングネイチャー協会 かわさきネイチャーゲームの会リーダー
5	12	4	日	「子育て&働く&生きる」を叶えよう	夫婦が互いの気持ちに寄り添うことで良好なチームを作り、育児や生き方・働き方を考える	wonderLife LLP 代表 林田 香織

- 開設場所 中原市民館 他
- 対 象 関心のある方
- 延べ人数 86人
- 保育形態 別室・見守り保育
- 保育者 保育ボランティアグループ「MOMO」
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 参加者数 24人(男11人、女13人)
- 企画委員会 4回
- 保育参加者 8人(男5人、女3人)
- 企画委員 8人

高津 市民自主学級(1)

タイトル：つながる・まなぶ パパママ三年生

主 題：受講者同士で交流しながら、子育てのヒントを探す

●実施団体：それゆけ！にじいろ銀河の会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	11	日	伝承遊びを体験し、親子で楽しもう	親子で楽しくわらべうたを体験し、日本の伝統文化に親しむ	声楽家、わらべうた講師 木原 智子
2		25	日	子の命と未来を守る防災	子育て世代のための防災を学ぶ	防災アナウンサー×環境省アンバサダー 奥村 奈津美
3	10	16	日	親子で思いっきりからだを動かそう	親子で運動遊びを楽しみながら、幼児期の身体の発達について学ぶ	日本女子体育大学 教授 森田 陽子
4		30	日	幼児の生活リズムとお弁当について	子育ての生活リズムや幼児向けのお弁当づくりのポイントを学ぶ	東京第四友の会宮前方面 会員
5	11	20	日	子育てなんでも聞いてみよう	自己肯定感を高める子育てを学ぶ	チューリップルーム 園長 塩沢 節子
6	12	11	日	子育てマップを完成させよう	高津区近隣の子育てマップを作る	企画委員

- 開設場所 高津市民館
- 対 象 平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれの子どもと保護者
- 参加者数 13人(男6人、女7人)
- 企画委員会 10回
- 保育形態 別室・保育
- 保育者 高津市民館保育ボランティア、保育ボランティアグループにじの会
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 延べ人数 82人
- 企画委員 6人
- 保育参加者 14人(男8人、女6人)

高津 市民自主学級（2）

タイトル：健康と音楽に親しむ～こころとからだをつなぐ～

主 題：音楽を生活に取り入れながら健康増進する喜びを感じられる学びの場を提供する

●実施団体：健康と音楽の会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	30	金	健康維持のためのボイストレーニング講座①	身体を使って声を出すためのトレーニングについて学ぶ	ボイストレーナー 石塚 幹信
2	7	7	金	健康維持のためのボイストレーニング講座②		
3		14	金	大人のための脳トレリトミック①	童謡に合わせて手や足を使い、簡単な体操をする	ソプラノ歌手 桜井 純恵
4		21	金	大人のための脳トレリトミック②		
5		28	金	音楽が「心の豊かさ」を育むことを学ぶ	心を緩め、体を元気にする音楽の力について考える	音楽セラピスト たけいし くみこ
6	9	1	金	お話とコンサート①	ソプラノコンサート	桜井 純恵
7		8	金	お話とコンサート②	バイオリンコンサート	バイオリン奏者 池澤 卓朗 伴奏 加藤 牧菜
8		15	金	お話とコンサート③	マリンバコンサート	マリンバ奏者 藤田 愛
9		22	金	お話とコンサート④	オペラコンサート	テノール歌手 石塚 幹信 伴奏 清水 綾
10		29	金	みんなで歌おう、講座の振り返り	ギター伴奏に合わせて歌うことをとおして音楽の魅力や音楽による仲間づくりについて考える	ギター 増田 義昭 企画委員

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 20人（男3人、女17人）

●延べ人数 171人

●企画委員会 12回

●企画委員 5人

橘 市民自主学級

タイトル：おとなのおはなしかい

主 題：様々なジャンルのお話を題材として感想を話しお互いを認め合える仲間づくりにつなげる

●実施団体：「おとなのおはなしかい」企画委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	14	水	かわさき野菜を知り農について考える	オリエンテーション のらぼう菜とそれにまつわる物語を聞く	かわさきのらぼうプロジェクト 清水 まゆみ 紙しばいや もっちい
2	10	12	水	川崎の昔を知り地域の理解を深める	川崎の民話の伝承者から話を聞く	かわさき民話を愛する会 萩坂 心一
3	11	9	水	物語がどのように伝わるのかを考える	「アナンシと五」の物語を参考に物語がどう伝わるのかを考える	企画委員
4	12	14	水	見え方の違いを話し合い想像力を広げる	1枚の絵から、そこに込められた物語を想像し、語り合う	
5	1	18	水	日本の成り立ちを神話からみる	初心者でもわかりやすく、古事記を読み解いていく	たちばなのくに歴史探求の会 佐藤 貴房
6	2	8	水	自分から発信することを学ぶ	受講者が選んだ物語を他の受講者へ伝える振り返り	企画委員

●開設場所 橘分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 11人（男2人、女9人）

●延べ人数 48人

●企画委員会 6回

●企画委員 9人

宮前 市民自主学級

タイトル：宮前を知って歩いて楽しもう

主 題：仲間とともに現地を歩き、健康増進を図るとともに受講者同士の交流を深める

●実施団体：宮前を知って歩いて楽しもう会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	25	日	宮前区内の近世の村々の話	江戸時代の村の実態と人々の暮らし、またその景観の変化について学ぶ	神奈川県歴史博物館 館長 望月 一樹
2	10	9	日	弥生時代の野川集落と橘樹家跡について	野川神明社境内の弥生時代の方形周溝墓や壺棺や橘樹郡家遺跡について学ぶ	教育委員会文化財課 新井 悟
3		30	日	縄文時代の権現台遺跡と中・近世の人々	五所塚から長尾神社、妙楽寺につながる縄文中・後期の遺跡と中世・近世の歴史を知る	
4	11	13	日	宮前区内の東部62部隊	宮前区を中心とした戦争遺跡を訪ね、当時の様子を知る	みやまえ東部62部隊を語り継ぐ会 代表 大泉 雄彦
5		30	日	古い地名からみる、地形と人々の暮らし	宮前区にある地名を通して、地形を学び、どのように人々が暮らしていたかを知る	川崎地名研究会 会長 菊地 恒雄
6	12	11	日	多摩川の砂利採取と南部鉄道	多摩川での砂利採取とその輸送について、南武鉄道を通して知る	市民ミュージアム 学芸員 鈴木 勇一郎

●開設場所 宮前市民館 他

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 市内在住在勤在学で関心のある方

●参加者数 31人 (男12人、女19人)

●延べ人数 147人

●企画委員会 8回

●企画委員 8人

菅生 市民自主学級

タイトル：我が故郷 向丘村の人・川との関わり

主 題：向丘地区の歴史について学び、未来を引き継ぐ若者への歴史文化の後継者を育てる

●実施団体：旧菅生村について知ろう会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	24	水	縄文・弥生・古墳時代の向丘	【公開講座】向丘と周辺の古代遺跡について	日本大学 教授 浜田 晋介
2	9	7	水	平瀬川流域に生きた人々	平の薬王庵と山田平七さん	企画委員
3		21	水	鎌倉～江戸時代の向丘の出来事①	下菅生村の事件簿	高津古文書研究会 会員 安江 茂樹
4	10	5	水	鎌倉～江戸時代の向丘の出来事②	徳川吉宗と新田開発（麻布天真寺住職考岳和尚と松平不昧公）	企画委員
5		19	水	江戸から近世の向丘	文明開化と向丘村（藤助・源助等の日記、古文書）	みやまえ江戸古文書を読む会 会長 栗根 よりみ
6	11	2	水	明治以降の向丘	菅生に残る石造物	郷土史家 杉田 豊生

●開設場所 菅生分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 40人 (男21人、女19人)

●延べ人数 122人

●企画委員会 10回

●企画委員 5人

多摩 市民自主学級

タイトル：たま親子学級～子育て＝親育ち～

主 題：子どもが保育園に通うまで、子育てに前向きになり、親同士も知り合いになりましょう

●実施団体：グループわっか

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	30	火	参加者を知る	こんにちは ^わ 。自己紹介とオリエンテーション	企画委員
2	9	6	火	保育園の状況と育児の方法を知る	保育園ってどんなところ？様子を聞き、育児を学ぶ	多摩区役所保育所等・地域連携担当 職員
3		13	火	子どもの成長と発達	子どもの成長段階と対応を学び、今後の不安を払拭する	子ども相談室でんでん虫 相談員 栗原 敦子
4		23	金	振り返りと仲間同士での話し合い	パートナーも参加しての情報交換。問題解決の仕方を共有する	企画委員
5		27	火	子どもの関わり方と良い距離感	【公開講座】子どもとの関わり方を知り、楽しめる時間で「明るく子育て」のヒントをつかむ	りんごの木子どもクラブ 代表 柴田 愛子

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 0歳～1歳半までの子どもと保護者

●参加者数 28人（男8人、女20人）

●延べ人数 62人

●企画委員会 8回

●企画委員 5人

●保育形態 同室保育（みまもり）

●保育参加者数 20人（男12人、女8人）

●保 育 者 多摩保育グループ

麻生 市民自主学級（1）

タイトル：自分の「好き」を地域に「活かす」講座

主 題：自分の好きの棚卸しを行い、地域活性化に向けてどのように貢献できるのかを検討する

●実施団体：セカンドライフ支援研究会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	1	土	オリエンテーション	アドバイザーの「セカンドライフを心豊かに生きるには」の講演	(一社)神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会 卯尾 直孝
2		15	土	ウイッシュの確認・棚卸	アドバイザーのファシリテーションによる受講生と企画委員の話し合い	
3		29	土	提供内容・方法の深堀	麻生市民館・麻生市民交流館やまゆりの紹介について	
4	11	19	土	現状の分析	麻生区の現状の分析について	
5		26	土	今後の予定の明確化	今後の取組について	企画委員

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 6人（男1人、女5人）

●延べ人数 12人

麻生 市民自主学級（2）

タイトル：紙芝居から広がる市民のつながりⅡ

主 題：日本独自の文化「紙芝居」をとらえ直し、他の地域とのさらなる交流と活性を図る

●実施団体：市民紙芝居・あさお

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	6	日	紙芝居の基礎学習	紙芝居の特性、歴史、演じ方、絵本との違い	紙芝居文化の会海外統括委員 翻訳家・作家 野坂 悦子
2		20	日	紙芝居の実演	出版されている紙芝居の実演を通して、種類を知り、創作のヒントを学ぶ	企画委員
3	12	11	日	創作紙芝居の基本	紙芝居の創り方について学ぶ	野坂 悦子
4		18	日	紙芝居を創る①	麻生、ふるさとについて語り合う 創作紙芝居の案を持ち寄り、意見交換する	ふる里を語る柿岡塾 編集委員 中山 周治
5	1	15	日	紙芝居を創る②	作品へのアドバイスをもらい創り上げていく	紙芝居文化の会国内統括委員 壁画家・紙芝居作家 松井 エイコ
6		29	日	紙芝居を創る③	作品を仕上げる前の意見交換をする	企画委員
7	2	5	日	創った紙芝居を演じる	創作紙芝居を演じる 動画撮影	

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 小学生以上で関心のある方

●参加者数 11人（男1人、女10人）

●延べ人数 67人

●企画委員会 4回

●企画委員 6人

麻生 市民自主学級（3）

タイトル：ジェンダー平等を目指して

主 題：セクシュアルマイノリティへの理解を広げるために、信頼できる情報提供の場を作る

●実施団体：All yの森

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	23	土	トランスジェンダーのリアルを知る	映画「片袖の魚」の鑑賞 セクシュアルマイノリティの基礎知識	映画監督 東海林 毅
2	8	13	土	カミングアウトから見た景色を知る	同性カップルYoutuber (kana and kotfe) の動画映像と交流	元消防士/警察官Youtuber kana and kotfe
3		27	土	All yについて考える	当事者との交流からセクシュアルマイノリティの存在を身近に感じる	社労士・LGBT法連合会 理事 小田 瑠依
4	9	10	土	トランスヘイトとは何かを知る	アメリカのドキュメンタリー映画「最も危険な年」を上映し、トランスヘイトの実態を知る	企画委員
5	10	1	土	どうして同性婚が必要なのかを理解する	同性婚が必要な理由を論理的に理解する	にじいろかぞく 代表 小野 春
6		15	土	マイノリティとは何かを理解する	認知症をテーマに学習し、セクシュアルマイノリティとの共通点を学ぶ	企画委員
7		22	土	麻生区内のSDGsを考える座談会	相互理解と、互いが日常生活にできること、災害時等にできることを学ぶ	(一社)サステナブルマップ 代表理事 今井 雄也
8	11	5	土	GID特例法の課題を学ぶ	映画「I Am Hereー私たちはともに生きているー」の鑑賞	企画委員
9	12	17	金	これかれからの教育を考える	現役教師をゲストとした、これから自分達にできる事のワークショップ	自由学園教師 高野 慎太郎
10	1	14	土	模擬結婚式から見るわたしたちの社会	kana and kotfeの模擬結婚式映像の視聴と同性婚をめぐる諸課題についてのディスカッション	ライター・(一社)fair 代表理事 松岡 宗嗣

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 8人 ●延べ人数 146人

●企画委員会 5回

●企画委員 10人

IV 1 (3) 市民自主企画事業

教文

①	実施名称	進め！自由研究		
	主 題	体験活動を通し、交流を深め、子どもにとって安心・安全な居場所作りをめざす		
	日時(回数)・開設場所	7月27日、28日、30日、31日、8月3日、6日、18日 教育文化会館 他		
	対 象	川崎区内小学生	延 べ 人 数	191人
	参 加 人 数	191人 (男66人、女125人)	企 画 委 員	8人
	実 施 団 体	進め、自由研究隊	企画委員会	9回
	内 容 (講師)	スタンプ・ステンシル・マーブリング (押山 二男・佐藤 光江)、かわさきエコ暮らし未来館見学 (施設職員)、まわるからくりボックス (吉田 幸雄)、簡単！つまみ細工 (大沢 瑛里奈)、押し花で文房具 (高橋 和子、他3名)、おもしろ選挙体験 (選管職員)		
②	実施名称	不登校をみんなで考える～ひとりで悩まないで～		
	主 題	不登校について学びながら悩みを共有し、情報交換をして不安解消につなげる		
	日時(回数)・開設場所	9月11日、12月3日、2月5日 10:00～12:00 (全3回) 教育文化会館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	109人
	参 加 人 数	109人 (男21人、女88人)	企 画 委 員	10人
	実 施 団 体	ふれーん	企画委員会	10回
	内 容 (講師)	①不登校の現状と子どもの心 (埼玉大学 教授 馬場 久志)、②子どもへの向き合い方について (川越不登校親の会主宰 木本 晃子)、③そのままを受け止める・認める (神戸大学名誉教授 広木 克行)		

田島

①	実施名称	プラザ田島café		
	主 題	プラザ田島における多世代・異世代のリアルな交流の場づくり		
	日時(回数)・開設場所	7月30日～3月4日 14:00～17:00 (全5回) 田島分館 他		
	対 象	関心のある方 (カフェは先着50人)	延 べ 人 数	122人
	参 加 人 数	①20人 ②20人 ③58人 ④14人 ⑤10人	企 画 委 員	6人
	実 施 団 体	プラザ田島café応援隊	企画委員会	6回
	内 容 (講師)	カフェメニューは①白玉と餡子②クッキーとニンジンゼリー③スイートポテト④トライフル他 遊びの広場の講師①②④⑤ジュニアリーダーの会 (折り紙・手作りボーリング・紙飛行機他) ③弥栄一路、マルコ (マジック・バルーンアート)		

幸

①	実施名称	わくわく！ドキドキ！大人も子どもも楽しめるおもしろサイエンス工房パート3		
	主 題	信号機を作ってみよう！ホーバークラフトを作ろう！ソーラーカーを作ろう！他3回		
	日時(回数)・開設場所	7月3日、24日、8月20日、11月12日、12月18日、1月15日13:30～15:30 (全6回) 幸市民館		
	対 象	小学3年生以上大人まで	延 べ 人 数	121人
	参 加 人 数	121人 (男82人、女39人)	企 画 委 員	10人
	実 施 団 体	サイエンスカフェさいわい	企画委員会	9回
	内 容 (講師)	①信号機(千葉 信吾)、②ホーバークラフト(山崎 和喜)、③ソーラーカー(田中 克己)、④にじいろの涙(野田 博)、⑤七色の炎(野田 博)、⑥静電気モーター(松長 宗三) ※講師はNPO法人おもしろ科学たんけん工房所属		
②	実施名称	親子で環境問題に取り組む初めの一步として		
	主 題	親子で家庭で取組める環境問題を考える		
	日時(回数)・開設場所	7月31日、8月6日、11月3日 主に10:00～12:00 (全3回) 幸市民館 他		
	対 象	環境問題に関心のある方、または親子	延 べ 人 数	33人
	参 加 人 数	33人 (男20人、女13人)	企 画 委 員	8人
	実 施 団 体	クローバーズ	企画委員会	9回
	内 容 (講師)	①SDGsって何？&みつろうラップを作ってみよう！（聖心女子大学サークル「はなはなSDGs」）、②生ごみコンポストから畑へ・堆肥の利用&野菜収穫、③収穫した野菜でハーブオイルを作ろう（生ごみリサイクルリーダー 川田 篤）		

日吉

①	実施名称	MOTTOまちのテーブル事業		
	主 題	世代を問わず交流できる場を提供しながら助け合える地域づくりの足掛かりにする		
	日時(回数)・開設場所	5月～3月 第3水曜日 15:30～17:00 (全11回) 南加瀬中央町内会館		
	対 象	子どもから大人まで	延 べ 人 数	209人
	参 加 人 数	209人 (男30人、女179人)	企 画 委 員	7人
	実 施 団 体	ひよし食堂の会	企画委員会	11回
	内 容 (講師)	5月バルーンアートを楽しもう、7月工作教室すつとびロケット&さいころマジック、8月自由研究工作ビー玉万華鏡、11月牛乳パックランタン作り、12月絵手紙で年賀状を作ろう、1月豆まき飾り作り&手品で遊ぼう、3月オカリナコンサート&読み聞かせ他		

中原

①	実施名称	シンプルライフセミナー2022「捨てない暮らし」		
	主 題	家庭ごみの削減に取り組む人を増やす		
	日時(回数)・開設場所	8月20日～11月19日 10:00～14:00 (全4回) 中原市民館 他		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	45人
	参 加 人 数	13人 (男2人、女11人)	企 画 委 員	7人
	実 施 団 体	ごみるんるん	企画委員会	6回
	内 容 (講師)	①親子でSDGsを考える(こどもSDGsラボ実行委員会 中村ふみよ)、②家庭にあるモノで織物を作る(ごみるんるん)、③農園から環境の持続可能性を感じ取る(吉垣花園)、④物を永く使うライフスタイルを楽しむ(インストラクター 相馬 典子)		
②	実施名称	デジタルサポート支援事業		
	主 題	デジタル化に取り残されている人を支援する体制の構築をめざす		
	日時(回数)・開設場所	8月20日～2月18日 主に14:00～16:00 (全5回)・支援活動 中原市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	103人
	参 加 人 数	68人 (男26人、女42人)	企 画 委 員	6人
	実 施 団 体	デジタルサポートの会	企画委員会	9回
	内 容 (講師)	①ボランティアとデジタルサポート((公財)かわさき市民活動センター 浅海 須美子)、②～④デジタルサポートボランティアに必要な知識の種類((特非)おきらくごくらく理事長 春日 有理沙)、⑤サポートの意義と準備(浅海 須美子)他		

高津

①	実施名称	川崎むすびの会		
	主 題	着物離れが進む若者を対象に、日本文化の一つである着物に触れる機会を作る		
	日時(回数)・開設場所	①浴衣教室：7月2日から7月23日 13:30～15:30 (全4回)、②振袖着付け体験：7月30日		
	対 象	①小学4年～中学3年、②2000年4月2日～2002年4月1日生まれの女性	延 べ 人 数	29人
	参 加 人 数	8人 (男0人、女8人) 振袖1人	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	Kimono jurrys	企画委員会	5回
	内 容 (講師)	①浴衣教室：浴衣の作りを理解し、補正も自分で行い、一人で浴衣が着れ、かつ友だちの帯も結べるようになる②振袖着付け体験：感染症予防などの理由で成人式に振袖を着れなかった女性を対象に、着付けからヘアメイクまでを行い記念写真を撮る		

橘

①	実施名称	こども体験隊		
	主 題	他学区の子ども達が、共同し合う場へ継続的に参加し、達成感を得られる機会とする		
	日時(回数)・開設場所	7月17日～3月12日 ①9:30～12:00 ②13:00～15:30 (全9回) 橘分館		
	対 象	小学校2年生～6年生	延 べ 人 数	113人
	参 加 人 数	16人 (男5人、女11人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	こども体験隊企画委員会	企画委員会	15回
	内 容 (講師)	午前(2～3年生)、午後(4～6年生)に分かれて活動 学年、学区を越えた縦割りで、レクゲームや工作などの創作活動		

宮前

①	実施名称	古墳にこーふん!宮前は古墳の王国だった!		
	主 題	現役世代とその子ども達に地域の古墳や寺社とその歴史に触れてもらう		
	日時(回数)・開設場所	8月4日 19:00~20:00、10月23日 10:00~12:00、1月15日 13:30~14:30		
	対 象	宮前区在住にお住まいの方	延 べ 人 数	84人
	参 加 人 数	1回目 18人 2回目 19人 3回目 47人	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	みやまえ歴史研究会	企画委員会	6回
	内 容 (講師)	①オンライン講座:宮前区内の古墳の面白解説(企画委員)②ウォーキングツアー:地元の古墳と影向寺を歩く(文化財課職員、影向寺 住職 加藤 浩照)③講演会:宮前市民館にて「古墳と古代豪族~大和王権との関係は?~」(東京医療保健大学 三舟 隆之)		
②	実施名称	Let's Enjoy Your Song		
	主 題	参加者同士つながる喜びを得て、明るく前向きな心で楽しんでもらう		
	日時(回数)・開設場所	10月11日~2月7日 10:00~12:00(全5回) 宮前市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	171人
	参 加 人 数	40人(男8人、女32人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	宮前うたおう会	企画委員会	6回
	内 容 (講師)	①あなたの心にフォークソングを②ド演歌で綴る昭和③色とりどりの歌につつまれ④冬から春へ⑤世界の歌 日本の歌 ①~⑤音楽療法士 松井 博子 ①③⑤二期会ソプラノ歌手 鈴木 美也子		

多摩

①	実施名称	コミュニティーカフェ運営講座&ふらっとカフェ運営		
	主 題	地域の居場所としてのコミュニティーカフェの運営について学び、実際にカフェを開く		
	日時(回数)・開設場所	5月10日~3月7日(10回) 多摩市民館、生田出張所		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	123人
	参 加 人 数	28人(男4人、女24人)	企 画 委 員	12人
	実 施 団 体	ふらっとカフェを広める会	企画委員会	8回
	内 容 (講師)	カフェのより円滑な運営方法を学ぶ講座を開催 ふらっとカフェの運営		

麻生

①	実施名称	かたひらほっとカフェ		
	主 題	地域で顔見知りになり、挨拶しあえる関係づくり		
	日時(回数)・開設場所	6月25日、9月19日、11月26日(全3回) 片平会館、麻生市民館		
	対 象	子ども、大人、高齢者、障がいのある方などどなたでも	延 べ 人 数	86人
	参 加 人 数	86人(男31人、女55人)	企 画 委 員	8人
	実 施 団 体	かたひらほっとカフェ	企画委員会	6回
	内 容 (講師)	①見る力をきたえるビジョントレーニング、②みんなの発表会、③三原色6色のパステル画～秋の風景&クリスマスカード作り～		
②	実施名称	自分でオリジナルのデジタル地図をつくろう		
	主 題	Google Earthを利用して、地域住民でなければ知らない情報をデジタル地図として作成		
	日時(回数)・開設場所	7月24日、31日、8月7日(全3回) 麻生市民館		
	対 象	中学生以上、ノートPCを持参できる方他	延 べ 人 数	19人
	参 加 人 数	7人(男6人、女1人)	企 画 委 員	7人
	実 施 団 体	デジタル地図をつくる会	企画委員会	5回
	内 容 (講師)	①Google Earthの概要、デジタル地図の仕組み②Google Earthの操作方法、オリジナル地図の作成方法③Google Earthを使ったワークショップ、自身で作成した地図を発表		

岡上

①	実施名称	ボッチャを通じたコミュニティづくり		
	主 題	ボッチャの講義や実習などを通して、地域の多様な人々とのコミュニケーションを図る		
	日時(回数)・開設場所	8月27日、9月24日 14:00～16:00(全2回) 岡上分館・岡上子ども文化センター		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	40人
	参 加 人 数	40人(男21人、女19人)	企 画 委 員	9人
	実 施 団 体	岡上ボッチャクラブ	企画委員会	10回
	内 容 (講師)	脳性まひのため車椅子を使用する方や、元パラリンピック日本代表の方から体験談を聞き、共にボッチャを楽しむことで多様性についての理解を深める。		
②	実施名称	C I N E M Aでこそだてパート3		
	主 題	映画の鑑賞・語り合いを通し、子育てや食について学び成長できる場をつくる		
	日時(回数)・開設場所	11月5日、6日 計4回上映、12日フィールドワーク開催 岡上分館 他		
	対 象	子ども・おとなの暮らし方に興味・関心のある方	延 べ 人 数	99人
	参 加 人 数	84人(男21人、女63人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	子育てシネマの会 おむすび	企画委員会	5回
	内 容 (講師)	ドキュメンタリー映画を見る・参加者どうして語り合う フィールドワークで畑の見学をし、講義をきく(講師:NPOかわさき自然と共生の会 三澤幸夫)		

IV 2 (1) 市民エンパワーメント研修

教文 市民エンパワーメント研修

タイトル：藤崎こども文化センターでボランティアしよう！

主 題：こども文化センターでボランティア活動をしたい人とこども文化センターをつなぐ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	10	土	こども文化センターを知る	こども文化センターについての説明と施設見学	藤崎こども文化センター 館長 工藤 優子
2		17	土	工作を体験する	オリジナルスタンプとコースターづくりについて学ぶ	日本子どもの版画研究会 押山 二男、佐藤 光江
3	10	2	日	こども文化センターのお祭りに参加する	こども文化センターで行うお祭りに参加して工作コーナーを運営する	
4		15	土	こ文でのボランティアについて	こども文化センターでボランティアを行う際の注意事項や求められること等を知る	工藤 優子 職員

●開設場所 藤崎こども文化センター

●時間帯 主に10:00~12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 4人 (男0人、女4人)

●延べ人数 12人

大師 市民エンパワーメント研修

タイトル：みんなでプラザ大師にカフェをつくろう

主 題：地域住民が主体となるコミュニティカフェの運営スタッフを育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	16	金	コミュニティーカフェとは	自己紹介 コミュニティーカフェについて学ぶ	日本社会事業大学 准教授 倉持 香苗
2		23	金		カフェを見学し、運営スタッフからカフェについて話を聞く	宮前市民館コミュニティー カフェ CAFE TALK メンバー 川西 和子
3		30	金	私達のカフェ	どのようなカフェにしたいかを話し合う。次回のカフェに向け運営や役割を決める	株式会社計画デザイン事務所 三宅 紗葉子
4	10	7	金		カフェを運営し、やり方や役割を検証する	職員
5		14	金		これからのむけてカフェを運営し、ブラッシュアップしていく	

●開設場所 大師分館・宮前市民館

●時間帯 主に14:00~16:00

●対 象 コミュニティーカフェの運営に携わりたい方

●参加者数 11人 (男0人、女11人)

●延べ人数 48人

田島 市民エンパワーメント研修

タイトル：スマホでボランティア

主 題：スマートフォンの使い方を教えるボランティアになろう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	15	日	スマートフォンについての知識を学ぶ	スマートフォンを使う上での最低限の知識について確認する	(特非)福祉支援ゆうやけネット 理事長 程田 和義 他2名
2		22	日	スマートフォンの基本を学ぶ①	スマートフォンの基本について学ぶ	
3	2	5	日	スマートフォンの基本を学ぶ②	カメラ機能を学び、QRコードを読み取れるようにする	
4		12	日	スマートフォンの基本を学ぶ③	メールのやり方について学ぶ	
5		19	日	振り返りと今後について考える	今までの振り返りと今後の活動について考える	

●開設場所 田島分館

●時間帯 14:00~16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 9人 (男2人、女7人)

●延べ人数 40人

幸 市民エンパワーメント研修

タイトル：動画クリエイター入門講座

主 題：オンライン活用のスキルアップを図り、自分主体の情報発信ができるようにする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	3	土	講師の映像を見て、撮影の仕方を学ぶ	自己紹介・動画作成の注意点、ネットリテラシー、セキュリティ、iPadの操作を学ぶ	(株)カタルチア アナウンサー 野牛 あかね 岩佐 早希 村上 留奈 田邊 有沙 (各回2名)
2		10	土	映像を撮る	映像の撮り方・動画編集の仕方を学ぶ	
3		17	土	動画編集を学ぶ	前回の動画を編集する・オリジナル動画の絵コンテ作成	
4	1	7	土	オリジナル動画編集	オリジナルの動画を編集する	
5		15	日	動画編集・発表	前回の動画を編集・参加者の作品発表	

●開設場所 幸市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 スマートフォン、タブレットの基本的な操作が自身で可能な方

●参加者数 12人(男5人、女7人)

●延べ人数 55人

日吉 市民エンパワーメント研修

タイトル：「地域の歴史を語りつなげよう」

主 題：身近な地域の歴史を学び継承する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	2	土	日吉郷土史会を知る	郷土の歴史を学び、地域の魅力・情報を子どもたちに継承していくことの必要性について学ぶ	日吉郷土史会 代表 市川 勝一
2	8	6	土	地域の歴史を学ぶ	日吉地区の歴史や史跡・文化遺産について学び、見識を深める	日吉郷土史会 市川 勝一 近藤 俊行
3	9	3	土			
4	10	1	土			
5	11	5	土	地域の歴史を学ぶ／今後の活動について	日吉地区の歴史や史跡・文化遺産について学び、見識を深める／今後の活動について話し合う	日吉郷土史会 市川 勝一 近藤 俊行 平井 順

●開設場所 日吉分館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 21人(男11人、女10人)

●延べ人数 86人

中原 市民エンパワーメント研修

タイトル：学習相談ボランティア養成講座

主 題：学習相談事業に必要な知識を学び学習相談ボランティアを育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	18	水	市民館の役割と学習相談について学ぶ	川崎の社会教育の歴史と生涯学習相談について学ぶ	教育委員会生涯学習推進課 中村 高明
2		25	水	学習相談の体験・見学をする	生涯学習相談を見学し、学習相談事業について学ぶ	学習相談ボランティア 職員
3	2	1	水	生涯学習と学習支援について学ぶ	地域における生涯学習と学習相談による学習支援の手法を学ぶ	八洲学園大学 特任教授 浅井 経子
4		8	水	学習相談のための会話術を学ぶ	相談者とのコミュニケーション術を学ぶ	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
5		15	水	これからの活動について考える	講座の振り返りとこれからの活動について考える	職員

●開設場所 中原市民館

●時間帯 主に10:00~12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 9人(男2人、女7人)

●延べ人数 35人

高津 市民エンパワーメント研修

タイトル：環境から考える SDGs

主 題：SDGsをゲームを通して体験し、川崎市や市民団体等の環境への取組みを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	18	金	持続可能性について、理解する	ボードゲーム「Get The Point」の体験から、SDGsの基本を学ぶ	Get The Point 認定ファシリテーター 重田 英一、松田 美由紀
2		25	金	川崎の取組みを知る ①	地球環境温暖化防止活動推進センターの活動を通して、川崎市の取組みを学ぶ	地球環境温暖化防止活動推進センター センター長 庄司 佳子 環境局脱炭素戦略推進室 職員
3	12	2	金	川崎の取組みを知る ②	「かわさきかえるプロジェクト」の活動を知り、台所から資源の循環を考える	かわさきかえるプロジェクト 副代表 林 恵美
4		9	金	区内企業の取組みを知る	株式会社富士通ゼネラルの施設を見学し、企業が取り組む街づくりを学ぶ	(株)富士通ゼネラル 健康経営推進部長 佐藤 光弘
5		16	金	自分たちのこれからの暮らしを考える	カードゲーム「2030 SDGs」を行い、SDGsとこれからの社会について考える	2030 SDGs 公認ファシリテーター 井浦 正志

●開設場所 高津市民館 他

●時間帯 主に14:00～16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 9人(男4人、女5人)

●延べ人数 27人

橘 市民エンパワーメント研修

タイトル：プラたちにコミュニティカフェを作ろう！

主 題：誰もが気軽に立ち寄れる場を作るための企画、運営委員を養成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	7	火	講座の趣旨を理解する	自分が考えていたコミュニティカフェと実際に開催されているカフェの違いを知る	職員
2		14	火	コミュニティカフェの意味を理解する	コミュニティカフェがなぜ必要なのか、何が求められているかを理解する	日本社会事業大学 准教授 倉持 香苗
3		24	金	コミュニティカフェの現状を学ぶ	開催する立場になった場合に、どんなことが必要なのか考える	caféみやまえ メンバー 川西 和子、栗原 里子
4		28	火	開催に向けて計画を立てる	カフェを実現するために協力して企画・立案する大切さを知る	職員
5	3	7	火	運営してその現状を知る	カフェを実際に開催し、今自分たちにできることを考える機会とする	職員
6		14	火	講座を通してやりたいことを考える	今後の活動について考える機会とする	生涯学習コーディネーター 三星 とく子

●開設場所 橘分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 コミュニティカフェの運営に関心のある方

●参加者数 9人(男0人、女9人)

●延べ人数 43人

宮前 市民エンパワーメント研修

タイトル：スマホボランティアになりませんか？

主 題：スマホ初心者にスマホの使い方を教えたり、相談を受けたりする人材を育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	10	金	スマホボランティアについて	自己紹介、スマホ宮前の紹介、スマホの基礎知識について学ぶ	かわさき創造プロジェクト 理事 梶田 裕之 スマホ宮前 メンバー
2		17	金	スマホの基礎知識	スマホの操作や人に教えるときのポイントについて学ぶ	かわさき創造プロジェクト 理事 梶田 裕之
3		24	金	よくあるスマホ相談／スマホ相談演習	スマホ相談会で多い質問や対応方法について学ぶ、相談会演習	
4	3	2	木	スマホ相談会への参加	スマホ相談会で相談対応を行う	スマホ宮前 メンバー 職員
5		9	木	相談会の振り返り／今後の活動について	相談会の振り返りや感想を共有する、今後の活動を考える	職員

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 主に14:30～16:30

●対象 スマホ宮前に入り、一緒に活動をしてくれる方

●参加者数 10人 (男8人、女2人)

●延べ人数 49人

菅生 市民エンパワーメント研修

タイトル：保育ボランティア入門講座

主 題：保育ボランティアではじめる子育て支援と地域貢献

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	17	火	分館における保育ボランティアとは	お互いを知り、現代の子育て事情と支援について意見を出し合い考える	地域子育て支援センターたいら 川西 園美
2		24	火	子どもの発達と保育	子どもの発達について学び、見守ることの大切さを知る	帝京大学 客員教授 杉本 真理子
3		31	火	発達障害の理解とコロナ禍の子どもたち	発達障害の正しい知識を得る。また、コロナの状況下で育つ子どもたちの発達と影響を知る	川崎西部地域療育センター ソーシャルワーカー 大野 伸之
4	6	7	火	子どもを守るために①	感染症対策を学ぶ	川崎市公立保育園 看護師 田村 薫
5		14	火	子どもを守るために②	子どもの発達に応じた危険と注意すべきことを知る	理学療法士 稲坂 恵
6		21	火	保育ボランティアの現状と振り返り	これまでの学習を振り返り、これからの活動について考える	川西 園美 保育ボランティア「つくしんぼ」 代表 村田 宮子

●開設場所 菅生分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 15人 (男3人、女12人)

●延べ人数 83人

多摩 市民エンパワーメント研修

タイトル：動画制作 初めて！講座

主 題：新しい生活様式に沿った効果的な情報発信・共有について学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	7	火	動画制作を身近に感	タブレットを使用し、基本的な撮影の仕方を学ぶ	(株)カタルチア アナウンサー
2		14	火	じる	タブレットを使用し、動画の編集の仕方を学ぶ	
3		21	火	動画を加工しよう	タブレットを使用し、動画のより高度な編集の仕方を学ぶ	
4		28	火	実習	取材テーマを決めグループごとに撮影する	
5	7	5	火		撮影会で撮った映像でオリジナル動画を作る	

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 スマートフォンの基本操作ができる方

●参加者数 20人 (男9人、女11人)

●延べ人数 87人

麻生 市民エンパワーメント研修

タイトル：“色” でつながる、私とまちのストーリー

主 題：色を通じて、麻生区に興味・関心を持ち、地域の魅力を表現できる人材を育てる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	26	日	色とイメージの基礎知識	色の基礎について学び、季節や感情表現のイメージから配色を考える	カラープランナー 田中 龍平
2	7	3	日	色と地域イメージ①	地域のイメージと色の関係について学び、麻生区と近隣市区のイメージを配色で考える	
3		10	日	色と地域イメージ②	麻生区内のエリア別のイメージを配色で考える	
4		24	日	イメージカラーの採取	麻生区の伝統野菜を例にイメージカラーについて学び、写真等から麻生区らしい色を採取する	
5		31	日	イメージカラー発表	採取したイメージカラーに名前と色の由来をつけて発表する	

●開設場所 麻生区役所

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 麻生区に在住、在勤、在学、活動している16歳以上の関心のある方

●参加者数 10人 (男2人、女8人)

●延べ人数 39人

岡上 市民エンパワーメント研修

タイトル：スマホで作る 初めてでの1分動画

主 題：動画制作を学び、コミュニケーション手段として活用できるようになる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	2	土	撮影の基本を知る	動画を作る上でのコツや道具・注意点を学び、作品づくりに生かせるようにする	ドキュメンタリー映画監督 早川 由美子
2		9	土	動画制作のポイントを学ぶ	ストーリーづくり等、動画の制作過程を知る 編集アプリの基本操作を学ぶ	あさおドーガサークル
3		16	土	編集作業①	持ち寄った素材を使い、実践を通してアプリを使ってできることにチャレンジする	
4		23	土	編集作業②	動画を完成させ、YoutubeやSNS等での発信方法を学ぶ	
5		30	土	成果発表/振り返り	出来上がった作品を鑑賞し、講評を聞く 今後の活用方法について考える	早川 由美子

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 13歳以上の関心のある方

●参加者数 16人 (男5人、女11人)

●延べ人数 74人

IV 2 (2) 市民講師活用事業

教文 市民講師活用事業 (1)

タイトル：アンガーマネジメントを知ろう！

主 題：市民講師となり、地域で活躍するための機会として実施する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	7	火	アンガーマネジメントを学ぶ	「怒り」とは何か、「怒り」のコントロール方法について	キャリアコンサルタント 鈴木 恵枝

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 15:00~17:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 18人 (男12人、女6人)

教文 市民講師活用事業 (2)

タイトル：みんなでインドアプレーン

主 題：市民講師となり、地域で活躍するための機会として実施する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	19	日	インドアプレーンを体験する	インドアプレーンを作成し、飛ばしながら交流をする	インドアプレーン世界記録保持者 木原 一正

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 10:00~12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 15人 (男5人、女10人)

幸 市民講師活用事業

タイトル：得意を生かそう！市民講師で

主 題：市民講師として活動できるよう支援する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	2	土	オリエンテーション	幸市民館における「市民講師活用事業」についての説明、受講者自らの講座を構成する	職員
2		9	土	市民講師体験	受講者が講師になり、講義や指導を互いに行う	本講座受講者
3		16	土	振り返りと今後について	感想を共有し、今後の「市民講師」としての活動について再確認をする	本講座受講者 職員

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 13:30~16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 3人 (男1人、女2人)

●延べ人数 6人

中原 市民講師活用事業

タイトル：なかはら子ども未来フェスタで市民講師を始めよう

主 題：子育て分野において豊富な経験等のある市民を講師とし「学び」を通して交流を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	4	金	地域の市民講師を活用した学び	リトミックを通しての親子コミュニケーション	リトミックインストラクター 岩田 憲子、村上 有紀

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 13:30~14:30

●対 象 関心のある親子

●参加者数 36人 (男9人、女27人)

高津 市民講師活用事業（1）

タイトル：市民講師、始めてみませんか？

主 題：他者へ「教える」「伝える」楽しさを実感し、市民講師となる契機とする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	4	土	オリエンテーションとプログラム作成	講座の流れや、受講者の自己紹介を行い、第2回～第4回での講師の順番を決定する	職員
2		18	土	市民講師を体験する	受講者が講師となり、講座を行う	本講座受講者
3	7	2	土			
4		16	土	市民講師を体験する振り返り	受講者が講師となり、講座を行う 講座のまとめと市民講師について	本講座受講者 職員

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 原則、高津区内在住の方

●参加者数 10人（男4人、女6人）

●延べ人数 37人

高津 市民講師活用事業（2）

タイトル：他人（ひと）を惹きつける話し方

主 題：市民講師の伝える力の向上のため、他者を惹きつける発声や音声表現を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	19	土	他人（ひと）を惹きつける話し方を学ぶ	聞き手の視点に立った、効果的な話し方や伝え方、発声や声の抑揚を学ぶ	(株)メリディアンプロモーション 代表取締役 牛窪 万里子

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 20人（男5人、女15人）

高津 市民講師活用事業（3）

タイトル：雷から 命を守ろう！

主 題：市民講師の実践編として、自然災害である雷から、自分の身を守る方法を小学生に伝える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	5	日	雷から命を守る方法を学ぶ	小学校を現場と想定し、落雷時の避難ルートや危険な場所、雷の危険性を学ぶ	市民講師 佐藤 元

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00～11:30

●対 象 関心のある小学生

●参加者数 9人（男3人、女6人）

宮前 市民講師活用事業（1）

タイトル：親子で学ぶ春の足育講座

主 題：子どもの足育についての知識を知り、より良い成長につなげる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	11	土	親子で学ぶ春の足育講座	子どもの靴の選び方や子どもの足育について学ぶ	足育アドバイザー® 田村 由紀江

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00～10:45

●対 象 幼児から小学生と保護者

●参加者数 6組（男3人、女11人）

●延べ人数 14人

宮前 市民講師活用事業（2）

タイトル：鉛筆の正しい持ち方講座

主 題：鉛筆の正しい持ち方を身に着けることで、就学に備える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	18	土	鉛筆の正しい持ち方講座	鉛筆の正しい持ち方を学ぶ	学習教室指導者 若林 佳子

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 10:00～11:00

●対 象 未就学児と保護者

●参加者数 6組（男5人、女9人）

●延べ人数 14人

多摩 市民講師活用事業

タイトル：市民のための先生をやってみる！

主 題：市民が持つ豊富な経験や知識を地域へ、講義・指導により身近な支援者としての活躍を支援

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	25	土	教える・指導するとはどういうことか	活動中の講師、指導者から、講義・指導を実演してもらい、教えること、学ぶことを実体験	稲田郷土史会 会長 鶴見 邦男 国際コーチング連盟 プロフェッショナル認定コーチ 歌田 なぎさ
2	3	4	土			(公社)日本伝統俳句協会 飯川 三無
3		18	土	参加者同士で、教える・指導するをやってみる	次回の受講者自らによるプレゼンテーションに向けた事前作業	職員
4		25	土		受講者による「市民講師」として他の受講者へのプレゼンテーションの実演	歌田 なぎさ

●開設場所 多摩区総合庁舎

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 地域の先生、相談者、支援者等の活動に興味、関心の高い方

●参加者数 12人（男4人、女8人）

●延べ人数 43人

麻生 市民講師活用事業

タイトル：つかみはOK?～相手に伝わる自己紹介講座～

主 題：市民講師の初めの段階として、人前で自分自身を伝えることのできる市民を育てる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	11	土	自己分析とコミュニケーション	自分自身を知り、他者とのコミュニケーションを考える	N e n o k i 代表 埴 博臣
2		25	土	相手に伝わる話し方	落語のつかみから、場の空気を読み、相手に伝わる話し方について考える	落語家 立川 志らびー
3	3	11	土	自己紹介の実践	市民が考えたワークショップを通じて、自己紹介を行い、受講生の相互理解を深める	企画委員

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 20人（男11人、女9人）

●延べ人数 43人

●企画委員会 2回

●企画委員 5人

IV 2 (3) リカレント教育推進事業

教文 リカレント教育推進事業

タイトル：“ふらまな” 試します！

主 題：気軽に参加できる学び直しの機会を作り、生涯学び続けていく自己啓発活動を促進する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	24	火	科学①	光触媒-その基礎と現状、さらに将来に向けて-	認定NPO法人 かわさき市民アカデミー
2		27	金	科学②	加古里子先生に学ぶ科学の世界-童話から宇宙まで-	前理事長 藤嶋 昭 ※かわさき市民アカデミーで
3		31	火	科学③	すばらしい科学者たち-一人三役、三人一組での活躍-	作成されたDVD上映のため登壇はなし

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 19:00~20:00

●対 象 関心のある方

中原 リカレント教育推進事業

タイトル：どうつくる？持続可能な社会～新型コロナとSDGs

主 題：持続可能な社会について学び、今後のシニアライフを考えるきっかけとする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	29	木	持続可能な社会について考える	SDGsについて、深い視点からの講義を易しい表現で受講することで理解を深める	東京都市大学 特別教授 室山 哲也

●開設場所 川崎市生涯学習プラザ

●時 間 帯 14:00~16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 72人

IV 2 (4) P T A活動研修

館名	部 会	日時・内容	参加者数	講 師
教育文化会館	成 人	5月17日(火) 午前 講座の企画や運営方法について学ぶ P T A家庭教育学級説明会	48	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代 職員
		2月16日(木) 午前 P T A家庭教育学級報告会	36	
	広 報	5月12日(木) 午前 P T A広報紙(誌)作りについて	48	川崎区P T A協議会 副会長 箕輪 佳世
	校 外	6月2日(木) 午前 校外委員会の役割を知る	51	うさぎママのパトロール教室 主宰 武田 信彦
	全 体 会	8月27日(土) 午前 新学習指導要領からみる「これからの学校」 (対面・オンライン)	69	教育委員会教育政策室(政策推進) 担当課長
幸市民館	P T A全体 成人委員	5月14日(土) 午前 P T A活動は義務ではなく権利	35	幸区P T A協議会会長 浦山 利博
		6月11日(土) 午前 得意なことで先生になろう	35	南加瀬小P T A副会長 クローラン 悦子
	P T A全体	7月2日(土) 午前 P T Aのお金の使い方と管理	38	古市場小P T A会長 加々美 京子
	P T A全体	9月10日(土) 午前 子ども放送局について	28	日吉中P T A会長 館 勇紀
	P T A全体	12月10日(土) 午前 P T Aのこれから	9	浦山 利博
	成人委員	3月3日(金) 午前 各校のP T A家庭教育学級報告書を発表	14	職員
中原市民館	家庭教育	5月12日(木) 午前 家庭教育学級開催までの流れ確認と、講師 派遣事業の説明	31	職員
		2月17日(金) 午前 学校P T Aで開催した学級の内容を発表する	27	
	広 報	6月2日(木) 午前 広報紙の役割を教わり、紙面を発行するま での活動と基礎知識を学ぶ	22	(株)神奈川機関紙印刷所 御崎 史子
	交 流	6月2日(木) 午後 活動で仲間と出会い地域活動に発展した事 例を聴き、参加者が取り組みたい活動を考 える	47	(特非)レインボーボン 代表 緒方 美穂子
	役 員	6月10日(金) 午前 活動ガイドラインの説明と会員の個人情報 管理について学ぶ	34	元中原区P T A協議会長 宮田 大輔
	I C T	6月10日(金) 午後 ホームページ運用やインターネットアプリ の活用方法を学ぶ	26	(株)メディア・リンク・ウェイ 取締役テクニカルコンサルタント 杉山 公康
防 犯	7月5日(火) 午前 防犯のコツやパトロールのコツ、身を守る コツを学ぶ	33	うさぎママのパトロール教室 主宰 武田 信彦	
高津市民館	成 人	5月12日(木) 午前 P T A家庭教育学級説明会	16	職員
		5月19日(木) 午前 委員会の活動意義・目的を考える	14	生涯学習コーディネーター 三星 とく子
	広 報	5月9日(月) 午前 広報紙づくりの情報交換	16	(株)メディスタくらしの窓新聞社 記者 河野 一美
		5月26日(木) 午前 広報紙づくりの情報交換	17	
	校 外	6月9日(木) 午前 委員会の活動意義・目的を考える	14	東京都生活文化局 職員 土方 美喜
	役 員 会	6月23日(木) 午前 円滑なP T A活動のための役員の業務につ いて学ぶ	15	三星 とく子
学年・学級	6月2日(木) 午前 委員会の活動意義・目的を考える	15	土方 美喜	

館名	部会	日時・内容	参加者数	講師
宮前市民館	成人	5月12日(木) 午前 成人委員会の活動に必要な基本的知識	27	生涯学習コーディネーター 三星 とく子
		2月15日(水) 午前 P T A家庭教育学級報告会	15	職員
	広報	4月21日(木) 午前 広報紙・広報委員会について	19	(株)mugroom
		28日(木) 午前 広報紙作成のテクニックや効果的な紙面作り	20	代表取締役 村瀬 成人
	校外	6月2日(木) 午前 校外委員としての活動の際のポイント	35	宮前警察署生活安全課・交通課
	役員会	5月26日(木) 午前 目指すべきP T A像について	30	川崎市P T A連絡協議会 事務局長 宮嶋 普子
	学年・学級	5月19日(木) 午前 学年・学級委員会の活動に活かせるスキル	29	(株)石塚計画デザイン事務所 代表取締役 千葉 晋也
多摩市民館	成人	4月26日(火) 午前 P T A家庭教育学級説明会	14	職員
		5月12日(木) 午前 講座の企画立案から、当日の運営までを実践的に学ぶ	19	公認心理師、心理カウンセラー 山澤 法子
		3月2日(木) 午前 P T A家庭教育学級報告会	17	職員
	広報	5月19日(木) 午前 広報紙(誌)づくりの基礎知識、行事の魅力ある撮影ポイント、W e bアンケートを実践的に学ぶ	22	(株)メディア・リンク・ウェイ 取締役テクニカルコンサルタント 杉山 公康
	校外	5月27日(金) 午前 地域の校外活動の取り組み、子どもを取り巻く現状を知る	19	多摩区青少年指導委員生田地区 元・副会長 土方 美喜
	役員会	6月16日(木) 午前 多摩区のP T A活動について理解を深める	22	多摩区P T A協議会 会長 金丸 照光
	学年・学級	6月9日(木) 午前 解決思考の考え方を学び、活動に役立つスムーズなコミュニケーションについて考える	24	(同)人材ドッグ 代表 須田 万里子
麻生市民館	成人	5月10日(火) 午前 家庭教育学級説明会	45	職員
		2月21日(火) 午前 P T A家庭教育学級報告会	18	
	広報	5月17日(火) 午前 経験豊富な講師から実践的な紙面づくりについて話を聞く	23	(株)メディスタくらしの窓新聞社 (元・はるひ野小中広報委員長) 記者 河野 一美
	校外	5月31日(火) 午前 子どもに関わる防犯や交通安全などの区内の様子を警察の方に聞き、各校P T Aの取組を情報交換する	26	麻生警察署 生活安全課 黒野 邦子
	役員会	4月23日(火) 午前 P T A活動における活性化・適正化ガイドラインについて	40	川崎市P T A連絡協議会 会長 舘 勇紀 麻生区P T A協議会 会長 臼井 庄吾
	学年・学級	5月24日(火) 午前 ソリューションフォーカスの考え方を知り、P T A活動や家庭でも生かせるコミュニケーションを学ぶ	35	(一社)キャリアコンサルティング 振興協会 代表理事 須田 万里子

IV 2 (5) 生涯学習交流集会

教育文化会館生涯学習交流集会

日 時	3月11日(土)	13:30~16:30	会場	教育文化会館	参加者	36人
テーマ	市民自主学級・市民自主企画事業報告会&講座成果発表会					
内 容	主に教育文化会館・大師分館・田島分館市民自主学級・市民自主企画事業実施団体による成果報告と講評、交流 講師：元・日本女子大学 客員准教授 山澤 和子					

大師分館生涯学習交流集会

日 時	11月19日(土)、20日(日)	9:00~21:00	会場	大師分館	参加者	262人
テーマ	プラザ大師まつり					
内 容	主に大師分館で活動する団体の成果発表、体験ひろば、おはなし会、バルーンアートパフォーマンス、ペットボトルキャップアート作成など					

田島分館生涯学習交流集会

日 時	12月17日(土)、18日(日)	10:00~17:00	会場	田島分館	参加者	271人
テーマ	プラザ田島文化祭					
内 容	この1年間で、プラザ田島で実施したコンサート・寄席・講演会の様子を30分にまとめた映像の上映・サークルの活動の作品展示・市民自主企画事業「プラザ田島cafe」の出張cafe・市民自主学級運営団体「ひよこの会」の読み聞かせ体験・バルーンアート体験・折り紙体験・押し花体験・日本舞踊体験・古本市 他					

幸市民館生涯学習交流集会

日 時	3月18日(土)	14:00~16:00	会場	幸市民館	参加者	10人
テーマ	さいわい学びの広場					
内 容	令和4年度市民自主学級・市民自主企画事業の報告会(3団体) パネルでの事業報告書の展示・グループワークにて情報交換、講師講評 講師：(公財)かわさき市民活動センター 市民活動推進課長 須藤 純子					

日吉分館生涯学習交流集会

日 時	3月12日(日)	10:00~16:00	会場	日吉分館	参加者	1,023人
テーマ	さくらフェスタ日吉					
内 容	日吉分館を中心に活動している団体が成果発表や事業報告を通じて交流。サークル活動発表、体験・学びのコーナー、製品・料理販売、作品・活動展示等					

中原市民館生涯学習交流集会

日 時	3月5日(日)	13:00~16:00	会場	中原市民館	参加者	10人
テーマ	中原市民館EXPO					
内 容	令和4年度市民自主学級・市民自主企画事業の報告会(3団体) パネルでの事業報告書の展示・グループワークにて情報交換、講師講評 講師：(株)ごはんのこと代表取締役 菅野 のな					

高津市民館生涯学習交流集会

日 時	3月1日(水)～8日(水)	全日	会場	高津市民館	参加者	不特定多数
テーマ	グループ活動紹介展					
内 容	令和4年度高津市民館市民自主学級・市民自主企画事業及び高津市民館サークル連絡会所属団体の活動発表展					

橘分館生涯学習交流集会

日 時	11月5日(土)	10:00～16:00	会場	橘分館	参加者	432人
テーマ	第23回プラザ橘まつり					
内 容	高津市民館橘分館を利用する団体・グループの学習成果発表の機会をつくる。また、協力団体の参加も募り、地域住民同士が楽しく交流できる場とする。地域コミュニティの活性化を図るとともに地域の文化や教育力の向上をめざす 参加団体：8団体（105人） 協力団体：3団体（20人） 来場者数：307人					

宮前市民館生涯学習交流集会

日 時	3月11日(土)	13:30～15:30	会場	宮前市民館	参加者	24人
テーマ	地域での活動に興味がある方、実際に活動をされている方のための交流イベント					
内 容	講演：「これからの市民活動について」 講師：(公財)川崎市民活動センター 理事長 小倉 敬子 令和4年度市民自主学級・市民自主企画事業実施団体による活動報告（4団体） ※菅生分館と合同で開催					

多摩市民館生涯学習交流集会

日 時	2月11日(土・祝)	13:30～16:30	会場	多摩市民館	参加者	130人
テーマ	地域の「居場所」探し！「つながり」探し！～あなたの”やりがい”が見つかるかも！？～					
内 容	多摩区役所地域ケア推進課と連携して開催。地域の居場所、つながりづくりのきっかけとするため、基調講演、市民館の活動団体以外にも福祉の分野からなど幅広い団体の活動紹介、情報交換、交流を行う 参加団体：16団体 講師：田園調布学園大学 准教授 兼 地域交流センター長 和 秀俊					

麻生市民館生涯学習交流集会

日 時	3月18日(土)	14:00～17:00	会場	麻生市民館	参加者	9人
テーマ	市民自主学級・市民自主企画事業の報告会					
内 容	麻生市民館の市民自主学級・市民自主企画事業の各グループの1年間の活動のまとめとして学習の成果を発表し、他グループの発表や有識者からのアドバイスをもらうことで、今後の活動に活かす。 参加団体：5団体 講 師：生涯学習デザイナー・東京都立広尾看護専門学校非常勤講師 山澤 和子 麻生市民館専門部会 部会長 井上 俊夫					

岡上分館生涯学習交流集会

日 時	3月26日(日)	10:00～15:00	会場	岡上分館	参加者	60人
テーマ	地域の学び場「岡上分館フェスタ」					
内 容	学びと活動の成果発表。子育て・語りサロン。バルーンアート。落語会。ポッチャ体験コーナー					

IV 2 (6) 「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座

教文・幸 「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座

タイトル：地域の寺子屋コーディネーター養成講座～地域ぐるみで子どもたちを育てよう～

主 題：「地域の寺子屋事業」についてコーディネーターを養成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	7	水	川崎市における地域の寺子屋事業を知る	地域の寺子屋事業の目的や現状を学ぶ、コーディネーターの役割を学ぶ	東小倉小学校地域の寺子屋事務局 中嶋 守
2		10	土	寺子屋の実例を知る①	寺子屋事業（体験活動）を見学する	東小倉小学校寺子屋コーディネーター、スタッフ
3		14	水	寺子屋の活動を体験する	寺子屋の「体験活動」を実際にやってみる	NPO法人 かながわ子ども教室 理事長 小島 啓三郎 理事 勝浦 嗣夫
4		21	水	寺子屋の実例を知る②	寺子屋事業（学習支援）を見学する	南加瀬小学校寺子屋コーディネーター、スタッフ
5		28	水	これから何ができるかを考える	講座を振り返り、今後の活動について考える	西御幸小学校寺子屋コーディネーター 齋藤 茂

●開設場所 幸市民館 他

●時間帯 10:00~12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 8人（男5人、女3人）

●延べ人数 23人

中原・高津・宮前 「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座

タイトル：地域の方で学校を元気に！！放っておけない、子どもたちの放課後

主 題：地域の寺子屋の実施に向けてコーディネーターとなる市民を育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	30	水	寺子屋の目的と活動を知る	地域の大人は子どもの健やかな成長のために何ができるのかを考える	地域の居場所 ホットスペース・和 山田 千鶴
2	12	7	水	寺子屋の活動を体験する①	実際に活動をしているコーディネーターから寺子屋の役割と活動内容を学ぶ	井田中学校寺子屋コーディネーター 竹井 斎 住吉小学校寺子屋コーディネーター 金田 幸子
3		9	金	寺子屋の活動を体験する②	寺子屋で実際に行われている、体験活動を体験する	(特非)かながわ子ども教室 副理事長 小島 啓三郎 理事 勝浦 嗣夫
4		14	水	地域の寺子屋を見学する	活動中の寺子屋を見学し、コーディネーターの役割や寺子屋事業に関する理解を深める	大谷戸小学校 寺子屋おおがやと
5		21	水	これからの活動について考える	これからの活動について考える	山田 千鶴 教育委員会地域教育推進課 職員

●開設場所 宮前市民館 他

●時間帯 主に14:00~16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 8人（男3人、女5人）

●延べ人数 28人

多摩・麻生 「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座

タイトル：多摩・麻生地域の寺子屋コーディネーター養成講座

主 題：コーディネートの方法や学習の進め方についての理解を深めて人材育成を図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	17	金	寺子屋活動の目的と意義を知る	オリエンテーション	地域教育コーディネーター 山田 千鶴
2		24	金	寺子屋の活動を知り、意義を実感する	多摩区内の寺子屋コーディネーターからの活動紹介・体験	多摩区内の地域の寺子屋コーディネーター
3		26	日	寺子屋を見学する	市内の寺子屋事業を見学し、学んだことをどう実践するかについて考える	「寺子屋ひがしすげ」 コーディネーター・スタッフ
4		29	水			「寺子屋すげんちゅ」 コーディネーター・スタッフ
5	7	8	金	これからの活動を考える、まとめ	寺子屋の運営についての説明を受ける	教育委員会地域教育推進課 指導主事

●開設場所 多摩市民館 他

●時 間 帯 主に10:00~12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 8人(男4人、女4人)

●延べ人数 31人

IV 3 表現・舞台活動支援事業

麻生市民館 表現・舞台活動支援事業		実施団体	あさおサウンド&ヴィジョン
テーマ		麻生市民館	
練習	日時		
	会場		
	内容	月に1回打ち合わせをする等、実施団体と調整を図ったが、当該団体の体制が整わず未実施となった。	

IV 4 学習情報提供・学習相談事業

教育文化会館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月1日(金)～3月31日(金)
内容	学習者のニーズに応じて学習相談によりサークルや行事、学級講座の紹介を行い、生涯学習の振興を図る		
相談	職員による相談対応	件数	60件

大師分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	開設期間	4月1日(金)～3月31日(金) 8:30～21:00
内容	相談者のニーズに合わせて、サークル情報の閲覧や講座・イベント等の生涯学習情報の提供を行う		
相談	職員による相談対応	件数	43件

田島分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	開設期間	4月1日(金)～3月31日(金) 8:30～21:00
内容	相談者のニーズに合わせて、サークル情報の閲覧や講座・イベント等の生涯学習情報の提供を行う		
相談	職員による相談対応	件数	11件

幸市民館

対象	川崎市在住・在勤・在学の方	開設期間	4月1日(金)～3月31日(金)
内容	毎月第1・第3金曜日に、市民による学習及び活動支援の一環として、市民の生涯学習に関する相談に対し、ボランティアが情報提供・助言を行う。その他、ニーズに合わせて情報の提供を行う。		
相談	職員及び生涯学習相談ボランティア「ぷらす」による相談対応	件数	442件

日吉分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	開設期間	4月1日(金)～3月31日(金) 8:30～21:00
内容	相談者のニーズに合わせて、サークル情報の閲覧や講座・イベント等の生涯学習情報の提供を行う		
相談	職員による相談対応	件数	66件

中原市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	開設期間	4月1日(金)～3月31日(日)
内容	市民の主体的な学習活動・市民活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、市民などの生涯学習に関する相談に対し、情報提供、助言を行う		
相談	職員及び生涯学習相談ボランティア「アスク」による相談対応。その他、ニーズに合わせて情報の提供を行う。	件数	234件

高津市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月1日(金)～3月31日(金)
内容	学習者のニーズに応じて学習相談によりサークルや行事、学級講座の紹介を行い、生涯学習の振興を図る		
相談	職員による相談対応	件数	221件

橋分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月1日(金)～3月31日(金)	
内容	学習者のニーズに応じて学習相談によりサークルや行事、学級講座の紹介を行い、生涯学習の振興を図る			
相談	職員による相談対応	件数	127件	

宮前市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	開設期間	4月1日(金)～3月31日(金)	
内容	市民の主体的な学習活動・市民活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、市民などの生涯学習に関する相談に対し、情報提供、助言を行う			
相談	職員による相談対応	件数	72件	

菅生分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	開設期間	4月1日(金)～3月31日(金)	
内容	相談者のニーズに応じて、サークルや行事、学級講座の紹介等を行い、生涯学習の振興を図る			
相談	職員による相談対応	件数	60件	

多摩市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月1日(金)～3月31日(金)	
内容	市内の学習者のニーズに応じて学習相談によりサークルや行事、学級講座の紹介を行い、生涯学習の振興を図る			
相談	生涯学習相談ボランティア「多摩区生涯学習相談ボランティアの会」による相談対応	件数	161件	

麻生市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	開設期間	・4月1日(金)～3月31日(金) 8:30～21:00 (職員による相談対応) ・10月19日(水)～3月15日(水) 10:00～12:00か13:00～15:00 (相談員による相談対応、計15回)	
内容	相談者のニーズに応じて、主に区内の生涯学習情報の提供を行う			
相談	職員及び生涯学習相談員による相談対応	件数	99件	

岡上分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	開設期間	4月1日(金)～3月31日(金) 8:30～21:00	
内容	相談者のニーズに応じて、サークルや行事、学級講座の紹介等を行い、生涯学習の振興を図る			
相談	職員による相談対応	件数	34件	

V 市民・行政協働・ネットワーク学習事業

地域とそこで暮らす市民、学校、区役所や市民館などが連携し、協力して学習活動を発展させている。また、広く学習にかかわる情報や人などのネットワークづくりを進め、生涯学習活動やボランティア活動、市民活動を積極的に支援している。



中原市民館学社融合推進事業
「小学校SDGsフェスへの出展」

1 行政区地域教育会議

行政区において、学校・家庭・地域の連携により、区内の子育てや生涯学習のネットワークづくりと、教育への市民参加活動を推進し、教育力の向上をめざして活動した。

2 課題別連携事業

(1) 他機関等との連携事業

子育てや福祉、多文化共生など、さまざまな地域課題を市民と共に考えていく事業を関係機関と協働で取り組んでいる。特に近年、関係機関にとどまらず市民とも協働で実施されることが多くなってきている。

(2) 広場・交流事業

乳幼児を持つ親が自由に交流でき情報交換のできる「子育て広場」事業を実施した。

3 学社融合推進事業

地域社会と学校との連携・融合のあり方について今後のあるべき姿を探るため、その課題について実践的な調査・研究等を行っている。

4 地域学習・文化団体連携推進事業

社会教育関係団体・グループ・サークル（以下「団体」という）には、教育文化会館や市民館での学習を契機として発足したもの、地域の有志が集まって組織したもの、あるいはさまざまな団体が連携しているものなどがあり、多様なあり方の自主的で広範囲な活動を展開している。

教育文化会館・市民館が行っている団体への教育支援策として、①求めに応じての助言、②団体相互の連絡・調整、③団体との共催事業の推進などがある。

(1) 文化協会

各区の文化協会には多くの団体・個人が加盟し、文化祭などを中心に特色ある活動を展開し、区民に開かれた文化を創造する団体として区民の理解を得ている。今後さらに、伝統文化の継承などにも目配りしつつ、幅広い領域での個人・団体をまき込みながら、新たな地域文化の創造に向けた活動が期待されている。

(2) P T A協議会

平成13（2001）年に施行された「川崎市子どもの権利に関する条例」を実生活の中に生かしていくためにも、区内の学校・地域・家庭を結んで活動する区P T A協議会の役割は、時代の要請を受けてますます重要視されている。P T A活動は地域の教育力の中核として、さまざまな団体と連携を図りながら子どもの成長や安心できる環境づくりに努め、学校P T Aから地域P T Aとしての役割が大切となっている。

(3) 研究会・自主学習グループ、社会教育関係ボランティアグループ

生涯学習を推進するにあたり、市民の自主的な学習組織である、市民館等の主催事業等から派生した研究会、地域の中から生まれてきた自主学習グループの活動は大きな役割を果たしている。そうした活動を支援するために登録したグループ等を対象に発足から3ヵ年度、会場使用料を減免するなどの育成策を行っている。

また、社会教育関係ボランティアグループは、事業パートナーとして、その存在感をますます高めている。

(4) サークル連絡会

市民館等を利用する研究会・自主学習グループ・市民生涯学習グループなどの連絡組織として各館ともサークル連絡会が組織され、情報交換や連携事業・サークル祭などを行っている。

5 行政区生涯学習推進会議

生涯学習推進会議は、「川崎市生涯学習推進基本計画」及び「行政区生涯学習推進基本計画」に基づき、行政区の生涯学習推進に資するため、平成6（1994）年に発足した。平成22（2010）年度からは、区役所移管に伴い区生涯学習支援課の事業として位置づけられている。

6 地域課題対応事業

地域課題に対応した区役所費による事業が生涯学習振興の視点で実施されている。地域のネットワーク事業・音楽のまち推進事業・多文化共生推進事業・子ども子育て関連事業・里山保全推進事業など各区の地域課題を反映した事業が展開された。

7 インターンシップの受け入れ

社会教育振興及び生涯学習支援の観点から、大学機関による社会教育主事課程・社会教育インターンシップの受け入れを行った。

V 1 行政区地域教育会議

名 称	川崎区地域教育会議	議 長	宮越 隆夫	委員数	42人（うち住民委員10人）
事 業 内 容					
①総会	日時 5月27日（金）18:30～20:00 会場 教育文化会館 第1～3学習室	・振り返り新聞作成 参加者 小・中学生 35人 高校生以上20人		・サマーキャンプ振り返りの会 日時 8月28日（日） 会場 教育文化会館 第2・3学習室 参加者 子ども 19人 大人 16人	
②会議	役員連絡会（9回） 総務部会（今年度休部） 広報部会（2回） 子ども会議担当部会（22回） ネットワーク部会（6回） ・川崎区内地域教育会議情報交換会 日時 11月14日（月）18:30～20:30 会場 教育文化会館 第1・2学習室 内容 活動報告・情報提供 参加者 30人	・拡大子ども会議 日時 12月3日（土）13:30～16:00 会場 教育文化会館 第1～3学習室 内容 子ども会議の活動紹介 テーマ I SDGsをみんなで考えよう II マナーで気になること III パソコンを使ってこんなこと出来たら IV 学校生活で気になること 参加者 小・中学生 22人 サポーター・大人 23人			
③川崎区子ども会議	通年活動 会場 教育文化会館 他 内容 話し合い・いじめ・福祉・募金活動 参加者 子ども延べ241人 大人延べ149人 ・2022（第20回）川崎区子ども会議サマーキャンプ 日時 8月11日（木）～14日（日） 場所 川崎市八ヶ岳少年自然の家 内容 ・全体活動（オリエンテーリング、カレーライスづくり、綱引き大会、肝試し、キャンプファイアー他） ・テーマ別活動（秘密基地、自由遊び、自然観察、クラフト工作作り）	④教育を語るつどい 日時 2月11日（土）14:00～16:00 会場 教育文化会館 第1～3学習室 内容 子どもしゃべり場！から 講師 （特非）エンパワメントかながわ 理事長 阿部 真紀 参加者 27人			
		⑤広報誌 ・川崎区地域教育会議だより 「らしんばん」の発行年1回 56号発行			

名 称	幸区地域教育会議	議 長	大塚 謙一郎	委員数	71人（うち住民委員27人）
事 業 内 容					
①総会	日時 6月19日(日) 会場 幸市民館	⑤イベント	・ニューイヤーフエスタ（もちつき会）主催 日時 1月14日(土) 会場 幸市民館 参加者 600人		
②会議	全体会(年6回)、運営委員会(6回)、企画部会(教育を語るつどい実行委員会、こども会議実行委員会、イベント実行委員会、市民館ジャック実行委員会、6～10回)、広報部会(4回)、行政区・中学校区交流会(2回)	・多文化フェスタさいわい参加(多文化フードブース) 日時 2月18日(土)			
③幸区子ども会議	日時 2月4日(土) 内容 各中学校区こども会議の発表及び市民館ジャック子ども企画スタッフによる市民館ジャック紹介、その後参加子ども達によりグループ討議(情報交換・共有、地域や区政への要望・提案) 参加者 中学生21人、大人20人	⑥市民館ジャック 日時 9月17日(土) 10:00～15:00 会場 幸市民館全館・幸区役所ゆめ広場 会議 実行委員会(10回)、説明会(3回) 目的 子どもたちによる「市民館ジャック」地域でこそ出来る、子ども達のための、子ども達による、子ども達の地域交流の場をつくることをめざす 内容 販売・制作体験、学習、ダンス・音楽等の発表 参加者 子ども企画スタッフ19人、子ども当日スタッフ10人、大人当日スタッフ99人 来館者 1,500人			
④教育を語るつどい	日時 2月25日(土) 13:30～16:00 タイトル 「子どもの言動、ナゾだらけ!!」～学者とそのナゾを考える～ 内容 講師講演後、子どもの言動についての疑問について詳しく伺いながら、今後、私たち大人が取るべき対応について、参加者と共に考え、話し合います。 講師 石川 幹人（明治大学情報コミュニケーション学部教授 博士（工学）） 会場 幸市民館 参加者 35人	⑦市民館キャンプ 日時 10月11日(火) 10:00～15:00 会場 幸市民館・幸区役所 会議 実行委員会(2回)、説明会(1回) 目的 「かわさき家庭と地域の日」に合わせて、子どもたちの集いの場として開催 内容 午前中は食材の買い出しを行い、昼食を作って参加者で食べ、午後は防災について学んだ後、幸区役所の防災設備を見学し防災について学んだ後、区長と懇談し防災意識を高めた 参加者 22人			

名 称	中原区地域教育会議	議 長	中村 卓史	委員数	51人（うち住民委員15人）
事 業 内 容					
①総会 日時 5月24日（火） 会場 中原市民館				④中学校区交流集会 第1回 日時：10月6日（木） 会場：中原市民館	
②会議 運営委員会（9回）、広報委員会（4回）、調査研究委員会（今年度休部）、子ども会議企画実行委員会（5回）、子ども会議子ども実行委員会「たんぼぼちゃ」（13回）、子ども会議研修会（青少年の家）7月26-27日、教育を語るつどい企画実行委員会（10回）、中学校区地域教育会議交流集会企画実行委員会（8回）				第2回 日時：2月24日（金） 会場：中原市民館	
③中原区子ども会議 日時 1月15日（日） 会場 中原市民館 テーマ あったらいいなこんな場所 参加者 20人（大人を除く）				⑤中原区教育を語るつどい 日時 2月4日（土） 会場 中原市民館 テーマ 身のまわりの不思議を解く ～空はなぜ青いの？～ 参加者 97人	
				⑥広報紙 「やじろべえ」発行	
				⑦参加事業 中原市民館青少年教室事業 5月28日（土） 「たんぼぼちゃ」が子どもの人権スゴロク講師として参加	

名 称	高津区地域教育会議	議 長	角田 仁	委員数	50人（うち住民委員15人）
事 業 内 容					
①総会 日時 7月28日（木） 18：30～19：30 会場 てくのかわさき				⑤教育を語るつどい 日時 2月25日（土）13：00～16：30 タイトル 映画「ゆめパのじかん」自主上映&対談 汐見 稔幸、西野 博之 内容 「こどものじかん」を取り戻す 会場 川崎市民プラザ ふるさと劇場	
②会議 役員会・運営委員会を併せて実施 対面・オンライン合わせ概ね2か月に1回 全体会は開催せず。各委員会は組成できず				⑥J. H. S. コミュニケーションin高津 開催せず	
③高津区子ども・中学生会議 開催せず				⑦広報紙発行 地域教育会議広報紙 高津区地域教育会議だより「カルチャーたかつ」 第71号（2月1日号）を発行	
④高津区中学生会議 開催せず				⑧共催事業・参加事業 第19回川崎市地域教育会議交流会 1月28日（土） 麻生市民館に参加	

名 称	宮前区地域教育会議	議 長	篠澤 惺子	委員数	38人（うち住民委員8人）
事 業 内 容					
①総会 日時 6月9日（木）18:30～19:40 会場 宮前市民館	④川崎市の防災教育について「マイタイムライン」を作ってみよう（研究部会） 日時 3月5日（日）13:00～16:00 内容 災害を想定して行動計画表「マイタイムライン」を各自が作成し話し合うことで、様々な視点から見えてくる新たな気づきを備えに変えていく。 参加者 30人	②会議 全大会（年1回）、役員会（12回）、運営委員会（7回）、議長会（2回）	⑤広報誌 「こみゆにけーしょん」発行 年1回 第62号	③宮前子ども会議「しゃべり場！みんなで話そう！学校あるある」（子ども部会） 日時 2月4日（土） 14:00～16:00 内容 小学校高学年から高校生の参加者が「学校のふしぎやすてき」を自由に話し合いながら、自分たちの学校のいいところを再発見する。 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止	

名 称	多摩区地域教育会議	議 長	高森 康広	委員数	35人（うち住民委員14人）
事 業 内 容					
①総会 日時 6月2日（木）18:30～20:00 会場 多摩市民館 第1会議室	④多摩区子ども会議 日時 11月3日（木・祝日） テーマ 「SDGs」、「コロナ対策」 内容 多摩区子ども会議2022本会議 参加者 延べ9人	②会議 運営委員会（10回）、教育を語るつどい（7回）、 広報編集委員会（14回）、子どもの活動支援委員会（7回）、 交流委員会（5回）、行政区・中学校区交流会（3回）	⑤ネットワーク会議 日時 第1回 10月27日（木）18:30～19:30 第2回 3月6日（水）18:30～19:45	③教育を語るつどい 日時 11月26日（土）9:30～12:30 会場 多摩区役所 11階会議室 主題 「子育て井戸端会議」 内容 話合い 参加者 12人	⑥広報紙「ちえの輪」発行 年3回 第91・92・93号

名 称	麻生区地域教育会議	議 長	井上 俊夫	委員数	36人（うち住民委員14人）
事 業 内 容					
①総会 日時 5月25日（火） 会場 麻生市民館	⑤教育を語るつどい（地域の寺子屋交流会） 日時 6月23日（木） 会場 麻生市民館 大会議室 内容 寺子屋の活動内容や課題等についての情報交換 参加者 23人	②会議 役員会（年12回）、運営委員会（5回）、中学校区交流会（2回）	⑥広報紙 麻生区地域教育会議広報紙「さんりんしゃ」第62号	③ネットワーク会議 運営委員会の各回において、委員の所属団体等の魅力や活動状況、次年度の活動の方向性について共有	④麻生区子ども会議（青空子ども会議） 日時 11月23日（水・祝） 会場 川崎市黒川青少年野外活動センター 内容 区内の小学生、中学生、高校生による麻生の自然とSDGsについての意見交換 参加者 36人

V 2 (1) 他機関等との連携事業

教文

事業名	川崎市子育て支援関係機関連絡会	会場	教育文化会館
活動内容			
<p>地域包括ケアシステムの推進に向けて、川崎区の世代を超えた交流により暮らしやすく、子育てしやすい地域づくりを目的として川崎市子育てフェスタを開催する。</p> <p>日時 10月29日(土) 9:00~14:30 全1回</p> <p>主催 令和4年度かわさき区子育てフェスタ実行委員会</p> <p>参加者 255人</p>			

大師

事業名	夏休みこどもイベント	会場	大師分館
活動内容			
<p>併設する図書館と連携し、夏休みの子どもたちにそれぞれの課題に即した学習を提供することにより、親子での学習機会の創出や読書の楽しみを感じてもらい、読書の機会が増え図書館の利用が促進を図る。</p> <p>おはなし会・簡単な工作づくり</p> <p>日時 8月6日(土) 13:00~15:00</p> <p>対象 小学校1~3年生</p> <p>参加者 9人</p> <p>リトミックで体を動かそう・バルーンアートパフォーマンス</p> <p>日時 8月7日(日) 10:00~12:00</p> <p>対象 未就学の子とその親</p> <p>参加者 29人</p>			
事業名	読書の夕べ〜クラシック音楽とともに	会場	大師分館
活動内容			
<p>併設する図書館と連携し、日ごろ図書館のみの利用者に対しても読書と音楽が融合した企画を提示することにより、市民館事業への参加の動機づけを行う。また、市民館のみの利用者には図書館を知ってもらい、読書の機会に接し図書館の利用への動機づけを図る</p> <p>日時 10月29日(土) 16:00~18:00</p> <p>対象 関心のある方</p> <p>参加者 26人</p>			
事業名	絵本の世界を楽しもう!	会場	大師分館
活動内容			
<p>大師分館の読み聞かせボランティア「おおきな木」と連携して、絵本作家の講演会を開催し、終了後にサイン会を行った。(持参された本1冊)</p> <p>絵本作家 田島 征三 講演会「絵本で表現できること」</p> <p>日時 2月5日(日) 13:30~15:00</p> <p>対象 小学生以上の方</p> <p>参加者 36人</p>			

事業名	押し花入門3つの作品づくり	会場	大師分館
活動内容			
<p>大師分館や川崎区内で活動している団体「押し花サロンシンフォニー」と連携し、初心者向け押し花アートの講座を開設することにより、地域の文化向上を図る</p> <p>日時 3月8日、15日、29日 水曜日 全3回 10:00～12:00</p> <p>対象 関心のある方</p> <p>参加者 11人</p>			

中原

事業名	子育ておしゃべり広場 なないろ	会場	中原市民館
活動内容			
<p>区内子育てボランティアと連携し、子育て中の保護者が気軽に立ち寄り、情報交換や仲間づくりができる場として開設した。</p> <p>期間 5月～3月 毎月第2木曜日 第1部 9:30～10:30、第2部 10:45～11:45 ※8月は祝日のため休み</p> <p>対象 乳幼児とその保護者 各8組</p> <p>主催 中原市民館、協力団体 区内子育てボランティアグループにじの会「にじの会」</p> <p>延べ参加者 143人</p>			

事業名	中原文化講座	会場	中原市民館
活動内容			
<p>中原区文化協会と連携し、地域における文化の振興を目的に初心者向け体験講座を開催した。</p> <p>①実用的な習字講座 1月29日(日)、2月5日(日) 10:00～12:00 講師 日本習字学会たから教室教室長 山本 翠久 参加者 18人</p> <p>②～美と健康～シニアのフラダンス 3月15日(水)、3月22日(水) 13:00～15:00 ハーラウ オ ケ アロハ オ ナー フラ 主宰 菊田 久美子 参加者 111人</p>			

事業名	なかはら子ども未来フェスタ	会場	グランツリー武蔵小杉 他
活動内容			
<p>中原区役所地域みまもり支援センターを事務局として、区内の子どもに関係する団体やグループが一堂に会し、地域社会全体で子ども・子育てを支援することを目的として開催した。</p> <p>日時 11月4日(金)、5日(土)</p> <p>主催 なかはら子ども未来フェスタ実行委員会</p> <p>内容 プロティミミケロワークショップ、子育てサポート情報展示、ミミケロはっぴいタイム、ひとみ座人形劇 おもちゃの病院、ミミケロクイズラリー、ベビーリトミック</p>			

高津

事業名	あつまれ!1・2・3キッズ	会場	高津市民館
活動内容			
<p>地域の子育て中の保護者が一緒に子育てできるように、遊び、出会い、情報、相談の場づくりとして開催した。</p> <p>日時 4月～3月(8月は除く) 主に第4火曜日 10:00～11:10 全11回</p> <p>対象 川崎市内在住の1歳～3歳くらいまでの子どもと保護者</p> <p>延べ人数 225人</p> <p>主催 高津区役所保育所等・地域連携担当</p> <p>全11回のうち1～2月は高津市民館改修工事の為、区役所で開催</p>			

橘

事業名	あつまれ1・2・3キッズ	会場	橘分館
活動内容			
橘地区に住む同じ年齢の子どもを持つ親と一緒に子育てできるように、遊び、出会い、情報、相談の場づくり			
日時	4月～3月(8月は除く) 主に第3水曜日、10:10～11:10 全11回		
対象	川崎市内在住の1歳から3歳くらいまでの子どもと保護者		
延べ人数	207人		
主催	高津区役所保育所等・地域連携担当、高津区公営保育園		

宮前

事業名	宮前区子育て支援関係者連絡会	会場	宮前市民館 他
活動内容			
宮前区役所みまもり支援センター地域ケア推進担当を事務局として関係団体(子育ての当事者グループ、子育てに関するボランティアグループ、民生委員児童委員協議会主任児童委員部会、(社福)宮前区社会福祉協議会、地域子育て支援センター、こども文化センター、保育園、市民館、その他地域の関係団体)で構成			
①定例会	4月13日、5月11日、7月27日、10月5日、12月7日、2月1日 水曜日 10:00～12:00 全6回		
②うえるかむクラス(転入者のための仲間づくり)	Z o o mによるオンライン開催		
	6月10日(金)参加者 11組		
	9月28日(水)参加者 9組		
③「子育てサロン・赤ちゃん広場等交流会」「子育てグループ交流会」	合同開催		
	1月30日(月)10:00～12:00 15団体 18人		

事業名	みやまえ子育てフェスタ2022	会場	宮前市民館 他
活動内容			
乳幼児のいる保護者への情報発信と交流の場を提供し、地域の子育て環境の向上を図る			
日時	10月22日(土)10:00～15:00		
来場者	約1,000人		
主催	みやまえ子育てフェスタ企画委員会		
内容	オープニング音楽隊とだいきメロコス体操、保育園の先生によるミニステージ、子育てグループ紹介、赤ちゃん連れ防災講座、空き箱で自由工作、プラバン工作、ハンドメイドワークショップ、大好き!外遊び(絵の具で自由にお絵かき)、赤ちゃんサロン、足育講座、障がいのある子とご家族の写真展、赤ちゃんへの語りかけ、絵本の読み聞かせ、教えて歯医者さん、栄養士による栄養相談、保健師による育児相談、ことばの先生に聞いてみよう、エンディングコンサート		
プレイベント			
ギャラリー展示	7月8日(金)～10日(日) 304人		
0歳からのファミリーコンサート	9月24日(日)10:00～12:00 2回 18組 49人		

事業名	宮前フレンドおもちゃ病院	会場	宮前市民館
活動内容			
子育て支援の一環として、親子と対面しながらおもちゃ修理を行う			
日時	4月24日(日)、6月26日(日)、8月28日(日)、10月23日(日)、12月25日(日)、2月26日(日) 13:00～16:00 全6回		
来場者	245人		
主催	菅生おもちゃドクターの会		

事業名	宮前区SDC立ち上げワーキンググループ	会場	宮前区役所 他
活動内容			
<p>宮前区におけるコミュニティ施策として宮前区役所企画課が事務局となり、宮前区のSDCの実施内容や運営方法を検討し、試行を行った。</p> <p>①全体ミーティング 7月24日(日)、9月8日(木)、10月13日(木)、11月10日(木)、12月13日(火)、1月15日(日)、2月11日(土)、3月5日(日)</p> <p>②個別ミーティング 8月11日(木祝)、9月4日(日)、9月8日(木)、9月29日(木)、10月2日(日)、10月13日(木)、31日(月)、11月6日(日)、11月26日(土)</p> <p>③他区SDC見学 中原区9月15日(木)、多摩区9月30日(金)、幸区10月20日(木)</p>			

菅生

事業名	すがおフレンドおもちゃ病院	会場	菅生分館
活動内容			
<p>子育て支援の一環として、おもちゃ修理を依頼した親子が、おもちゃドクターと対面対話しながら修理を見学する。</p> <p>日時 5月8日、7月10日、9月11日、11月13日、1月8日、3月12日 13:00~16:00 全6回</p> <p>来場者 128人</p> <p>主催 菅生おもちゃドクターの会</p>			
事業名	おしゃべりサロンすがお	会場	菅生分館
活動内容			
<p>孤立しがちな人々が、気軽なおしゃべりができる場として、おしゃべりサロンを開催し気分転換や新たな人間関係を育み、健康的で主体的な生活を楽しむことができるようにするとともに、居場所としての「サロン」の意義や運営の在り方について学びあい、ふれあい・支えあいの地域づくりをめざす。</p> <p>日時 毎月第4木曜日(12月のみ第3木曜日) 10:00~11:30 全12回</p> <p>来場者 214人</p> <p>主催 おしゃべりサロンすがお企画委員会</p>			

多摩

事業名	たま学びのフェア2023	会場	多摩市民館
活動内容			
<p>市民館利用団体を中心に多摩区内の生涯学習関連団体が参加し、団体相互の交流を深めるとともに、何か始めたいと思っている市民向けに体験プログラムを提供し、生涯学習のきっかけづくりへと結び付ける</p> <p>日時 3月11日(土)、12日(日) 10:00~16:00 全2回</p> <p>参加団体 23団体 延べ人数 1,875人</p> <p>主催 たま学びのフェア実行委員会</p>			
事業名	子育て支援会議	会場	多摩市民館 他
活動内容			
<p>それぞれの活動や事業について情報交換を行い、子育ての課題を共有する</p> <p>関係行政機関 多摩区社会福祉協議会、多摩区役所保育所等・地域連携担当、多摩区役所地域支援課、北部地域療育センター、多摩図書館、多摩区公立保育園長会、多摩区私立保育園長会、地域子育て支援センター(宙)、市立小学校長会多摩支部、県立麻生養護学校、多摩区子ども文化センター、多摩区主任児童委員、多摩区地域教育会議、川崎西部療育センター</p> <p>市民保育グループ等 子育てを考える会「グレープ」、多摩保育グループ、(特非)ままとんきっず、たまたま子育てネットワーク、(特非)療育ねっとわーく川崎、川崎市認可保育園ぶどうの実、クローバーの会</p> <p>日時 9月8日、2月2日 全2回</p> <p>延べ人数 26人</p> <p>主催 多摩市民館</p>			

事業名	第21回多摩ふれあいまつり	会場	多摩市民館 他
活動内容			
日時	6月19日(日) 10:00~15:00 (大ホールは15:30まで)		
主催	たまわかくさ(多摩区当事者・ボランティア連絡会)、多摩ふれあいまつり実行委員会、教育委員会		
内容	「わたしとあなたとこの街と」をテーマに、多摩区内で福祉活動をしているグループや福祉に関心のある人たちが、地域で行っている活動に関する情報を発信し、「バリアフリーのまちづくり」の理解と啓発をめざす。主に多摩区内の障がい者福祉に関わる団体・グループの活動発表、コンサート、スタンプラリー 他		
参加者	約3,500人		

麻生

事業名	あさ子育てフェスタ	会場	麻生区役所・麻生市民館
活動内容			
麻生区役所企画課を事務局として「子育てするなら麻生区で～安心・楽しい・助かる～」をテーマに、区内の子育て支援に関わる団体が集まり、就学前の子どもと家族、プレママ・プレパパを対象に親子で楽しみ触れ合う機会をつくり、子育ての不安を解消し子どもの健全な育成を図ることを目的に実施			
日時	9月17日(土) 10:00~15:00		
来場者	約2,500人		
内容	読み聞かせ、体操、楽器演奏、おもちゃ作り、おもちゃ遊び、世界の遊びやダンス、環境学習や健康づくりの情報紹介、芸術文化・鉄道コーナー、乳幼児向けの休憩スペース、区内保育所等や子育て関連団体・施設等の紹介パネル展示など		
主催	麻生区役所		

V 2 (2) 広場・交流事業

高津

事業名	ふれあい子育てサロン きらり	会場	高津市民館
活 動 内 容			
乳幼児を育てている保護者を対象に、地域での仲間づくりの場を提供することで、充実した子育てを支援することを目的として開催			
日時	4月～3月（8月は除く） 主に第2金曜日 14：00～15：10 全11回		
対象	川崎市内在住の0、1歳とその保護者		
延べ人数	128人		
主催	高津区民生委員児童委員協議会、高津区児童委員活動強化推進委員会		
協力	高津区役所保育所等・地域連携担当、地域子育て支援センターかじがや、たまご、そよかぜ、ちとせやまゆり		

※全11回のうち1～3月は高津市民館改修工事の為、中止

V 3 学社融合推進事業

中原 学社融合推進事業

タイトル：16mm映写機を使った体験上映会およびブース出展

主 題：地域社会と学校との連携・融合のあり方に係る研究

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	21	土	映画を通じた地域貢献	SDGsフェスでの出展を通じて川崎市の視聴覚機材を活用した学びを提供する	16mm映写機の会 会員 職員

●開設場所 平間小学校

●時 間 帯 8:30~14:00

●対 象 平間小学校の児童

●参加者数 526人 (男283人、女243人)

V 4 (1) 文化協会

- 名 称 川崎区文化協会
- 会 長 中村 紀美子
- 発足年月日 平成4 (1992) 年4月9日
- 予 算 額 3,454,792円
- 加盟状況 団体 60 個人 75

事業内容
① 総会 4月26日(火)
② 第26回酔花忌俳句大会 5月15日(日) 東海道かわさき宿交流館
③ 第31回川崎区文化芸能祭 9月4日(日) カルッツかわさき
④ 第31回川崎区文化協会 美術展 11月8日(火)～13日(日) アートガーデンかわさき
⑤ (総文連) 第39回かわさき市民芸能祭参加 美術部門 2月7日(火)～12日(日) アートガーデンかわさき 舞台部門 3月5日(日) カルッツかわさき
⑥ 子ども芸術祭 3月18日(土) カルッツかわさき
⑦ ふれあい講座 ・水引アートの世界を体験 10月5日～11月2日 水曜日 全5回 参加者12人(男0人、女12人) ・俳句入門～自分の歌を詠んでみよう～ 2月7日～3月7日 火曜 全5回 参加者14人(男5人、女9人)
⑧ 川崎区文化協会創立30周年記念式典・公演「永遠に咲く花」3月19日(日) カルッツかわさき
⑨ 機関紙「川崎評論」(41号) 発行 その他

- 名 称 幸区文化協会
- 会 長 山田 益男
- 発足年月日 昭和54 (1979) 年4月21日
- 予 算 額 1,773,587円
- 加盟状況 団体 23 個人 11

事業内容
① 総会 4月18日(火)
② 第13回夏休み親子体験会 7月23日(土)、24日(日)
③ 幸区民祭参加 10月15日(土)、16日(日)
④ 第43回幸区文化祭 11月19日(土)、20日(日)
⑤ 第39回かわさき市民芸術祭 舞台部門 3月5日(日) カルッツかわさき 展示部門 2月7日(火)～12日(日) アートガーデンかわさき
⑥ 文化講演会 11月23日(水・祝) マリンバ・高田亮
⑦ 機関紙「文化さいわい」47号発行
⑧ 幸区役所庁舎内生花 その他

●名 称 中原区文化協会
●発足年月日 昭和45(1970)年6月6日
●加盟状況 団体 40 個人 35

●会 長 内海 陽雪
●予 算 額 2,228,718円

事業内容

- ① 総会 4月22日(金)
- ② 子ども文化講座「子ども生け花教室」7月2日(土)、8月6日(土)、9月10日(土)、「子ども日本舞踊教室」7月9日(土)、23日(土)、8月20日(土)、27日(土)、9月17日(土)、24日(土)、10月15日(土)
- ③ 第54回中原区文化祭 10月22日(土)、23日(日)、24日(月)
- ④ 市民館連携事業・中原文化講座「実用的な習字講座」1月29日(日)、2月5日(日)、「シニアのフラダンス」3月15日(水)、22日(水)
- ⑤ 第39回かわさき市民芸術祭
舞台部門 3月5日(日) カルッツかわさき
展示部門 2月7日(火)～12日(日) アートガーデンかわさき
- ⑥ 機関紙「文化なかはら」150号
- ⑦ 中原区役所庁舎内飾花、平間中学校ふれあい教室、東住吉小学校体験教室 その他

●名 称 高津区文化協会
●発足年月日 昭和43(1968)年9月28日
●加盟状況 団体 28 個人 42

●会 長 鈴木 穆
●予 算 額 9,218,951

事業内容

- ① 2022年度総会 4月27日(水) てくのかわさき
- ② 第44回春の文化講座 津軽三味線、朗読表現、名作映画鑑賞講座、着付け、革の花手工芸、シャンソン、仏像彫刻、実用書道、女声合唱など入門的な9講座を開講 受講生計84人
- ③ 区役所ロビーいけ花展示 コロナ禍のもと年間を通して中止
- ④ 高津うたごえ広場 コロナ禍のもと月2回「歌うマスク」着用で開催 てくのかわさきホール 参加者46人
- ⑤ 子ども将棋教室 三密回避で広い会場にて前期・後期・冬期3コースを実施、てくのかわさき展示室 参加児童38人
- ⑥ 親子リトミック(なかよしランド) 毎金曜日に前後2クラスで年間8コース32回開講 てくのかわさきホール 子育て世代親子20組ほどが参加
- ⑦ 第19回なかよしコンサート 6月5日(日)に2回開催、てくのかわさきホール 親子160人参加
- ⑧ 第20回美術工芸小作品展 コロナ禍で開催は中止
- ⑨ 第22回夏休み子ども1日文化体験
次の17教室を開講
いけ花、ゆかたの着付け、友禅染ハンカチ、俳句、ミュージカル、お箏、習字体験、津軽三味線、花の壁掛け手工芸、デザイン画、茶道、民謡、将棋、水彩画、星座の工作、水引き、親子ミニコンサート 募集人員は計362人の児童で、応募者多数のため抽選で参加者を決めた なかには10倍、6倍などの人気教室もあった
- ⑩ 市民活動見本市参加 9月4日(日)開催 文化活動を展示で紹介
- ⑪ 第44回秋の文化講座 革の花手工芸、名作映画鑑賞講座、男声合唱、仏像彫刻、水引の入門的な5講座を企画したが、コロナ禍で男声合唱、水引は中止
- ⑫ 第12回高津区美術公募展 高津区文化祭の一環として10月21日～26日に開催。出展はコロナ禍ながら44人45点(絵画・写真・書・工芸)で、来場者5日間で延べ474人
- ⑬ 第55回高津区文化祭 会場難から9月～11月に3日程に分けて開催 華舞台、ふれあいコンサート、子どもミュージカル、名作映画鑑賞講座、文化祭うたごえ広場、美術公募展22年、いけ花展示会、俳句・絵画・川柳作品展、歴史と文化の香る高津展などを開催
- ⑭ 小原孝ピアノコンサート 11月2日(水)すくらむ21ホール 来場者228人
- ⑮ 第15回高津全国俳句大会 事前投句は30都道府県の335人から1357句、小学生の部も59人が応募 てくのかわさきホール来場者151人。今年度も大会の様式や対談などをオンラインで配信

●名 称 宮前区文化協会

●会 長 松井 夢二

●発足年月日 昭和58 (1983) 年2月22日

●予 算 額 1,443,438円

●加盟状況 団体 31 個人 6

事業内容

- ① 総会 4月16日(土)
- ② 展示部会 6月10日(金)～14日(火)
- ③ 七夕まつり(笹飾りの設置のみ)
- ④ 夏休み親子講座 7月26日(火)、27日(水)、28日(木)、8月2日(火)、3日(水)、5日(金)
(大正琴、着付け、茶道、華道、ハワイアンリボンレイ、水引工芸)
- ⑤ 響け!みやまえ太鼓ミーティング宮前区民祭 8月27日(土)
- ⑥ 宮前区民祭 10月16日(日)
- ⑦ 文化祭 40周年記念式典 11月3日(木・祝)
展示部会 11月3日(木・祝)～8日(火) 作品展
バレエ部会 11月6日(日)
茶道部会 11月3日(木・祝)、6日(日)
芸能部会 11月3日(木・祝)
展示部会 11月5日(土)、6日(日) 体験講座
- ⑧ クリスマス会(ツリーの設置のみ)
- ⑨ 宮前文化講座 2月22日(水)、28日(火)、3月2日(木)、6日(月)
(大正琴、着付け、茶道、華道、水引工芸、ハワイアンリボンレイ、コーラス)
- ⑩ かわさき市民芸術祭 舞台部門 3月5日(日) カルッツかわさき
美術部門 2月7日(火)～12日(日) アートガーデンかわさき
- ⑪ こども文化芸術体験 3月26日(日)

●名 称 多摩区文化協会

●会 長 余湖 英子

●発足年月日 昭和45 (1970) 年6月6日

●予 算 額 1,920,528円

●加盟状況 団体 71 個人 17

事業内容

- ① 4年度総会 4月11日(月)
- ② 春の文化祭 バレエコンサート 4月24日(日)
いけばな展 4月22日(金)～4月24日(日) ギャラリー
- ③ 文化祭 芸能舞台発表 10月22日(土)・23日(日)
いけばな展 10月21日(金)～23日(日) ギャラリー
- ④ 文化講演会(多摩図書館共催) ※感染症対策のため見合わせ
- ⑤ 文化サロン ・文化祭参加俳句募集 7月1日～9月1日 作品集制作 ※表彰式は見合せ
・座学「多摩区の歴史 明治・大正」講師 松崎稔 3月6日(月)
・座学「多摩区郷土史入門講座」共催郷土史会 3月5日(日)、19日(日)
- ⑥ 文化教室 ・健康バレエ 3月6日(月) 3月13日(月) 講師 岡田・川島
・夏休み体験「ジオラマと運転会」多摩市民館共催 8月6日(土)、7日(日) 講師 小熊寛 他
・夏休み親子芸能体験 8月11日(木) 講師 五條・西原
・創作体験「秋をいける」 9月3日(土) 講師 長澤・小島・永嶋
・創作体験「春のいけばな」 3月19日(日) 講師 折田・小島
- ⑦ ちびっこシアター 劇団飛行船によるマスクプレイミュージカル 5月18日(水) ※観客限定実施
- ⑧ 多摩区民祭 10月15日(土)
- ⑨ かわさき市民芸術祭 美術部門 2月7日(火)～12日(日) いけばな、他
舞台部門 3月5日(日) カルッツ川崎 芸能
- ⑩ 協会報発行「多摩の文化」第51号 3月31日発行

●名 称 麻生区文化協会

●会 長 管原 敬子

●発足年月日 昭和59 (1984) 年11月10日

●予 算 額 2,318,265

●加盟状況 顧問 7 専門委員 5 団体 27 個人 100 賛助 1

事業内容

- ① 総会 4月23日(土) 来賓2人、会員68人
- ② 第38回「民芸の女優さんを描く」デッサン会 9月10日(土) 参加者28人 指導者(美術家協会会員)3人
- ③ 夏休み親子教室 7月23日(土)～8月7日(日)(10教室) 参加者109人
- ④ 俳句講座 9月13日(火) 参加者70人
- ⑤ 会報「からむし」71号発行(7月)、72号発行(3月)
- ⑥ 第38回麻生文化祭 10月22日(土)～11月6日(日) 総参加者2,496人
美術工芸展・俳句展示 10月28日(金)～11月2日(水) 参加者632人
邦舞・邦楽 10月22日(土) 参加者350人、洋舞 11月6日(日) 参加者1,000人
麻生フィルハーモニー管弦楽団コンサート 10月23日(日)、吟舞吟詠 10月23日(日) 60人
第34回俳句大会 10月22日(土) 一般の部128名 468句、入選作品10句、優秀賞20句(麻生俳句大会入選句集発行)
- ⑦ 第18回あさお七草粥の会 1月7日(土) 参加者1,000人
- ⑧ アルテリッカ新ゆり美術展 3月6日(月)～3月12日(日)
- ⑨ 文化サロン「小田急の昔・今・未来」 3月4日(土) 130人
*かわさき市民芸術祭美術部門 4部門出展 2月7日(火)～2月12日(日) 参加者1,100人
*かわさき市民芸術祭舞台部門 邦楽 3月4日(土) カルッツかわさき
*麻生区民祭 10月9日(日) 参加者(協力者としての協会参加者)7人

V 4 (2) P T A 協 議 会

名 称	川崎区 P T A 協 議 会	会 長	新 井 教 史	予 算 額	2,442,339円
会 議	定期総会 5月19日(木)、役員会(毎月)、運営委員会(月1回、2月除く)、専門委員会(随時)、 P T A 会 長 会 議 12月10日(土)、スポーツ大会責任者会議 7月9日(土)、スポーツ大会報告会 9月22日(木)				
研 修 会	P T A 活 動 研 修 5月12日(木)～2月16日(木) 全5回 川崎区 P T A 活 動 研 修 2月18日(土)				
事 業 内 容	① 広報紙「区P協かわさき」発行(年2回) ② バレーボール審判講習会 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ③ スポーツ大会(ソフトボール・バレーボール) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ④ 「21世紀の川崎の教育を創造する研究会」(21研) 10月12日(水) ⑤ 新春交流会50周年記念式典 1月24日(火) ⑥ 教育を語る集い(共催) 2月11日(土・祝) ⑦ 青少年指導員・P T A 情 報 交 換 会 共 催 (年1回) 中止				

名 称	幸区 P T A 協 議 会	会 長	浦 山 利 博	予 算 額	1,919,378円
会 議	定期総会(書面) 5月14日(土)、ハイブリッド:役員会(毎月)、運営委員会(毎月)				
研 修 会	P T A 活 動 研 修 5月14日(土)～12月10日(土)、3月3日(金) 全6回				
事 業 内 容	① 創立50周年記念事業として、時代にあった P T A 活 動 研 修 へ の 現 職 会 長 講 師 派 遣 、 学 校 と P T A 連 携 に よ る 複 数 の 子 ども 放 送 局 開 局 、 幸 区 を 網 羅 す る 上 空 150m 等 からの 360度 パノ ラ マ 空 撮 と デ ー タ 共 有 、 記 念 ミ ニ 花 火 大 会 、 幸 区 長 ・ 館 長 や 全 小 中 校 長 ・ 会 長 参 加 の 振 返 り と 次 年 度 へ 繋 ぐ 新 年 研 修 懇 親 会 の 開 催 、 I C T 活 用 推 進 ② 令和6年度日本 P T A 全 国 研 究 大 会 川 崎 大 会 実 行 委 員 ・ 委 員 長 出 向 、 市 P T A 要 望 グ ル ー プ 長 出 向 ③ 広報紙「区P協さいわい」発行(年1回) ④ リレーカーニバル実行委員会参加と開催 10月2日(日) ⑤ 21世紀の川崎の教育を創造する研究会 8月19日(金) ⑥ 幸区民祭 10月15日(土) ⑦ 子育てフェア共催・「ほめ写」ワークショップ開催 11月16日(日)				

名 称	中原区 P T A 協 議 会	会 長	秋 鹿 良 典	予 算 額	6,090,927円
会 議	定期総会(書面総会)、役員会(毎月)、運営委員会(月1回、8月除く)、ワーキンググループ(随時)、 P T A 会 場 情 報 交 換 会 (原 則 月 1 回 、 8 月 、 12 月 除 く) 、 役 員 情 報 交 換 会 (11月18日)				
研 修 会	P T A 活 動 研 修 (学 年 ・ 学 級 、 校 外 、 広 報 、 成 人 教 育 、 役 員) 5月12日(木)～2月17日(金) 全7回				
事 業 内 容	広報紙「区P協なかはら」発行(年2回) 中原区 P T A 交 流 会 7月14日(木) まなPフォーラム 1月21日(土) 広報紙コンクール 中原区 P T A 協 議 会 50 周 年 記 念 誌 発 行 家 庭 教 育 学 級 9月8日(木)、1月21日(土)				

名 称	高津区PTA協議会	会長	辻 大和 クリスチャン	予算額	3,510,468円
会 議	定期総会 5月19日(金)、役員会(8月除く毎月) 運営委員会(8月除く毎月)、PTA会長会議(年5回) 専門委員会(随時)、キャプテン会議(年1回)、役員互選会(年1回)				
研 修 会	PTA活動研修 5月9日(月)～6月23日(木) 全7回				
事業内容	広報誌「区P協たかつ」発行(年2回) 運営委員会だより「くっぴいにゆうす」発行(年9回) 高津区PTA協議会バレーボール大会 9月10日(土) 高津区PTA協議会ソフトボール大会 9月23日(金) 21世紀の川崎の教育を創造する研究会 10月12日(水) こども・子育てフェスタ 9月17日(土) 青少年育成団体との連絡会議 福祉団体との連絡会議 50周年記念行事 2月18日(土) ソフトボール川崎大会 3月11日(土)				

名 称	宮前区PTA協議会	会長	山口 正孝	予算額	2,399,873円
会 議	定期総会 5月17日(火)～21日(土) (書面開催) 役員会(毎月1回程度、8月を除く) 運営委員会(毎月1回、8月、5月を除く)、活動グループ(随時)				
研 修 会	PTA活動研修 4月21日(木)～6月2日(木)、全6回				
事業内容	① 広報活動(ホームページ更新、運用) https://miyamaeward-pta.wixsite.com/website-1 ② 単P会長&運営委員_情報交換会 2月18日(土) ③ PTAバレーボール大会 10月22日(土) ④ 21世紀の川崎の教育を創造する研究会 10月12日(水)				

名 称	多摩区PTA協議会	会長	金丸 照光	予算額	2,624,652円
会 議	定期総会(書面決議)、役員会(毎月)、運営委員会(月1回、8月除く)、専門委員会(随時)、多摩区PTA会長会議(随時)				
研 修 会	PTA活動研修 5月12日(木)～6月16日(金) 全5回				
事業内容	広報紙「多摩区P協21」発行(年2回) 多摩区バレーボール大会 9月11日(日) 多摩区ソフトボール大会 10月9日(日) 多摩区民祭 10月15日(土) 21世紀の川崎の教育を創造する研究会 10月12日(水) 多摩区地域教育会議「教育を語るつどい」 11月26日(土) 多摩区PTA協議会創立50周年記念式典・祝賀会 12月4日(日) 多摩区PTA広報紙展示会 2月3日(金)～6日(月) 多摩区PTA家庭教育学級 2月4日(土) 内容:大人も学ぼう学ぼう性(生)教育				

名 称	麻生区PTA協議会	会 長	須賀 光栄	予算額	3,248,996円
会 議	定期総会5月20日（金）（書面開催）、役員会（毎月）、運営委員会（月1回、8月除く）、専門委員会（随時）、PTA会長会議（随時）、PTA会長校長会議（随時）、PTA副会長会議（随時）				
研 修 会	PTA活動研修 4月23日（火）～2月21日（火）全6回 ※いずれも対面・オンライン				
事業内容	① 広報紙「区P協あさお」発行（年2回）、 40周年記念号 11月10日（木） ② 新年度役員候補者研修会 4月23日（土） ③ 令和4年度麻生区PTA協議会歓送迎会 6月4日（土） ④ 食育推進コンテスト（募集期間7月20日（土）～9月2日（金）） ⑤ あさお区民まつり 10月9日（日） ⑥ 21世紀の川崎の教育を創造する研究会 10月12日（水） ⑦ 区P協バレーボール大会 10月16日（日） ⑧ あさお区民運動会 10月23日（日） ⑨ 麻生区PTA協議会40周年記念式典・祝賀会 12月3日（土） ⑩ 小学生バトミントン大会 2月12日（日） ⑪ 麻生区小学生バレーボール大会 2月19日（日）				

V 4 (3) 研究会・自主グループ、社会教育関係ボランティアグループ

(A : 午前 P : 午後 N : 夜間 ※はボランティアグループ)

教育文化会館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※にほんごひろばボランティアの会	木N 2回	平成13年
2	※保育ボランティアグループ「ポピンズ」	木A 1回	平成9年
3	※アゼリア合奏団inシニア	金A P 2回	平成24年
4	教笑サークル	木P 2回	令和2年
5	※バルーンアート同好会	火A 1回	令和3年
6	オカリナ純	金A 1回	令和4年
7	楽しいウクレレ同好会	土A 1回	令和4年
8	楽しいマジック会	水A 1回	令和4年

大師分館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※バルーンアート同好会	火A 1回	令和4年

幸市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※幸保育学習会	木A 4回	昭和56年
2	※幸えほんの会	火A 4回	昭和56年
3	※語りの会 ストーリーテリング幸	木A P 1～3回	平成12年
4	ゆったりクラブ	木P 2回	令和3年

日吉分館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	語りの会日吉	金A P 1回	平成16年
2	保育ボランティアグループ「ぼっぼ」	金A 1～4回	平成16年

中原市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※ボランティアグループにじの会	不定期	昭和56年
2	※おはなしの小箱	月P 1回	昭和60年
3	※日本語ボランティアはらっぱ	火N 4回	平成13年
4	※日本語ボランティアせかいじん	金N 4回	平成9年
5	※日本語ボランティアことばの木	火A 4回	平成元年
6	※保育ボランティアC o C oくらぶ	火水木A P 3回	平成31年
7	※保育ボランティアMOMO	水～日A P 1回	令和4年

高津市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※あいうえおの会	水A P 4回	平成4年
2	※高津シルバーガイドの会	月P 1回	平成7年
3	※三本木の会	木N 4回	平成8年

宮前市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※宮前日本語ボランティアの会	金A 4回	平成6年
2	※日本語ボランティア「コスモスの会」	水N 4回	平成23年
3	※宮前平日本語ボランティアの会	木A 4回	平成14年
4	※学校と地域をつなぐ地域教育コーディネーター 風の泉	水N 1回	平成23年
5	※宮前おやこの会「おひさま」	火木A 2～3回	平成28年
6	※みやまえ子育てフェスタ企画委員会	火金A P 1～3回	平成28年
7	※グループあじさい	木A 1回	平成28年

菅生分館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※手話サークル「宮前の会」	木P 4回	平成12年

多摩市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※多摩にほんごの会	水A 4回	平成8年
2	※読み聞かせボランティア MENDORI	金A 1回	昭和63年
3	※読書ボランティアすみれ	木A 1回	昭和52年
4	※多摩保育グループ	月A 1回	昭和56年
5	※日本語ボランティアグループ「たま語」	金N 4回	平成11年
6	※多文化交流グループ 世界のひろば	月A P 1～2回	平成15年
7	※多摩区ストーリーテリング おはなし万華鏡	金A 1回	平成13年
8	詩歌に親しむ会	木P 1回	令和2年

麻生市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※麻生保育ボランティアグループ「ジャンケンボン」	火A 1回	昭和60年
2	※手話サークル「つばさの会」	水N 1回	昭和61年
3	※にほんご麻生・月曜クラス	月A 3回	平成24年

V 4 (4) サークル連絡会

団体名	事業内容	発足年月日 加盟団体数
教文サークル連絡会 ●会長 村社 一夫	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 7月30日(土) ※新型コロナウイルス感染症対策のため書面開催 ・文化講座 ラテンダンス 全5回 ・教文まつり実行委員会 3回 ・第42回教文まつり“つながり”展示発表2月7日(火)～2月28日(火)、お抹茶一日体験講座(2月22日)、演技発表(2月26日) 	平成12年4月1日 13団体
幸サークル連絡会 ●会長 矢木 秀子	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 6月5日(日) ・全体会 3回 ・運営員会 8回 ・第40回幸文化センター祭 4月16日(土)～4月17日(日) ※新型コロナウイルス感染対策のため3月26日(土)～3月27日(日)から延期 ・第41回幸文化センター祭 3月11日(土)～3月12日(日) 	平成13年9月2日 31団体
中原サークル連絡会 ●会長 小林 松子	<ul style="list-style-type: none"> ・第44回サークル祭 5月13日(金)～15日(日) ・総会 6月11日(土) ・役員会 4回 ・サークル祭実行委員会 4月26日(火)、1月14日(土) 	昭和61年6月24日 28団体
高津市民館サークル連絡会 ●会長 池田 安麿	<ul style="list-style-type: none"> ・第44回サークル祭 6月11日(土)～12日(日) ・総会 8月1日(月) ・役員会 4回 ・評議委員会 5回 ・実行委員会 5回 	平成3年7月14日 16団体
宮前市民サークル連絡会 ●会長 高橋 智彦	<ul style="list-style-type: none"> ・準備会 2回 ・実行委員会 2回 ・幹事会 1回 ・みやまえJAM2022 4月22日(金)、23日(土)、24日(日) ・サークル通信 1回発行 	平成3年7月14日 23団体
菅生分館利用者懇談会 ●会長 小川 清	<ul style="list-style-type: none"> ・懇談会 4回 ・第5回グループ交流発表会 6月5日(日)10:00～14:00 各サークルによる展示、実技発表など 	昭和62年7月1日 39団体
たま学習サークル連絡会 ●会長 小澤 章子	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 5月22日(日) ・たま学習サークル連絡会交流会 9月4日(日) ・たま学びのフェア役員会 4回 ・たま学びのフェア実行委員会 4回 ・サークル情報提供 	平成13年7月8日 31団体
麻生市民館サークル連絡会 ●会長 菅原 陽子	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 9月3日(土) ・あさおサークル祭 6月4日(土)～6月5日(日) ・美術展 6月2日(木)～6月9日(木) ・楽しい盆踊りの集い ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・新春の集い 1月14日(土) ・実行委員会 4回 ・麻生市民館サークル連絡会公開講座 7団体実施 	平成2年11月28日 33団体

V 5 行政区生涯学習推進会議

川崎市生涯学習推進会議

テーマ：生涯学習のネットワークの構築及び生涯学習の推進

開催日 7月5日(火)、3月13日(月)

No.	氏名	役職名	No.	氏名	役職名
1	増田 宏之	川崎区長	12	川田 剛	田島支所長
2	金子 浩美	川崎区役所副区長	13	横田 直行	川崎図書館長
3	土屋 昌庸	川崎区役所企画課長	14	山崎みゆき	川崎区内公立保育園代表(藤崎保育園園長)
4	稲垣 道人	川崎区役所地域振興課長	15	若尾 博子	川崎区内民間保育園代表(だるま国際こころ保育園園長)
5	宮舘 政幸	川崎区役所生涯学習支援課長	16	崔 江以子	ふれあい館長
6	北村 裕一	川崎区役所生涯学習支援課担当課長(大師地区担当)	17	田村 滋章	(福)川崎区社会福祉協議会事務局長
7	小島 昌子	川崎区役所生涯学習支援課担当課長(田島地区担当)	18	工藤 優子	(公財)かわさき市民活動センター藤崎こども文化センター館長
8	依田 耕一	川崎区役所地域ケア推進課長	19	村上 浩一	労働会館長
9	吉川アズサ	川崎区役所地域支援課長	20	長 秀男	南部地域療育センター所長
10	藤田弓実子	川崎区役所衛生課長	21	宮本順一朗	スポーツ・文化総合センター館長
11	八木 一志	大師支所長			

川崎市生涯学習推進会議 (担当者会議)

テーマ：生涯学習のネットワークの構築及び生涯学習の推進

開催日 11月11日(金)、2月7日(火)

No.	氏名	役職名	No.	氏名	役職名
1	林田 彩佳	川崎区役所企画課	10	今井 俊介	田島支所地域振興係
2	秋元 裕行	川崎区役所地域振興課課長補佐	11	金子堅太郎	川崎図書館担当係長
3	関口 明宏	川崎区役所生涯学習支援課課長補佐	12	垣谷 竜志	川崎区保育・子育て総合支援センター主任
4	豊田 一郎	川崎区役所生涯学習支援課主任(大師地区担当)	13	遠原 輝	ふれあい館
5	谷口なぎさ	川崎区役所生涯学習支援課主任(田島地区担当)	14	吉田 紀穂	(福)川崎区社会福祉協議会地域課
6	阿南 文子	川崎区役所衛生課主任	15	工藤 優子	(公財)かわさき市民活動センター藤崎こども文化センター館長
7	高橋 栄司	川崎区役所地域ケア推進課係長	16	伊藤 永司	労働会館副館長
8	甲斐 恵	川崎区役所地域支援課係長	17	松本 圭司	南部地域療育センター副所長
9	川口 凌真	大師支所地域振興係	18	奥村 宇樹	スポーツ・文化総合センター副館長

高津区生涯学習推進会議

テーマ：高津区の文化活動について

開催日 7月（書面開催）、3月7日(火)

No.	氏名	役職名	No.	氏名	役職名
1	筒井 康仁	高津区役所副区長	10	佐藤 伸子	高津スポーツセンター館長
2	和田 一晃	高津区役所企画課長	11	友兼 大輔	子ども夢パーク所長
3	鈴木 洋昌	高津区役所地域振興課長	12	吉田 慎悟	小黒恵子童謡記念館館長
4	大平 敏江	高津区役所地域ケア推進課長	13	石井 秀典	生活文化会館館長
5	植木美津枝	高津区役所地域支援課長	14	鈴木 豊	神奈川県立川崎図書館長
6	土屋 昌司	高津図書館長	15	志治 義彦	高津区社会福祉協議会事務局長
7	納米恵美子	男女共同参画センター館長	16	坂尾 康章	高津区役所生涯学習支援課長
8	杉浦 修弥	市民プラザ館長	17	鈴木 孝裕	高津区役所生涯学習支援課橘地区担当課長
9	小林 正人	大山街道ふるさと館館長			

V 6 地域課題対応事業

館名	事業名など	(千円) 予算額
教文	川崎区子ども地域交流・居場所促進事業 ①こどもサイエンス工房 カタカタお猿とバランスとんぼ作り 1月14日(土) 10:00~12:00 参加者 11人 ②こどもサイエンス工房 おどろき回転盤づくり 1月14日(土) 13:30~15:30 参加者 3人	231
幸	幸区多文化共生推進事業 ①多文化オリエンテーション 6月8日(水) 参加者 12人、9月4日(日) 参加者 8人 ②外国人市民と行う防災訓練 11月13日(日) 参加者 16人 ③多文化フェスタさいわい 2月18日(土) 参加者 477人 ④多文化マップ作成 5,000部	613
	幸区こども学習サポート事業 ①外国につながる子どもの東小倉学習サポート教室 水曜日 15:00~17:00 参加者 18人、延べ人数 300人、学習ボランティア等 13人 ②夏休み宿題教室 参加者 5人 ③学習サポートボランティア・ブラッシュアップ研修 参加者 12人	628
	市民館コミュニティ推進事業 「IDOBATA SPACE」を活用した市民提案事業の実施 29団体、39提案、98開催、延べ参加人数 1,924人	206
日吉	地域資源を活かしたまちづくり事業 ①日吉のタカラモノ活用事業 ・地域をおさんぽ!てくてく日吉 全2回 『小倉池はどこ?』11月16日(日) 参加者 11人 『えほん と アート と むかしばなし と』11月29日(火) 参加者 7組(15人) ・ネットワーク新聞発行(年1回5,000部) ②郷土の歴史と文化を活かした日吉まちづくり事業 ・歴史講座「加瀬山の歴史」 2月4日「加瀬山の古代から中世」、2月25日「加瀬山の近世史」 参加者 15人	235
高津	高津学習・文化ネットワーク事業 ①高津区多文化共生推進事業 ・外国人市民の子どもと保護者の子育て広場(フリースペース) 日時 6月16日、7月21日、8月25日、9月15日、10月20日、11月17日、12月15日 延べ参加組数1組 ※1~3月は高津市民館内改修工事等の為、中止 ・多文化ワークショップ 日時 8月28日(日) 14時~16時 参加者 24人 ・外国人市民とともに楽しむ 地域めぐり 日時 9月17日(土) 10時~12時 参加者 14人 ・外国人市民とともに参加する 防災訓練 日時 11月5日(土) 10時~12時 参加者 11人 ・外国人市民とともに学ぶ 防犯講座 日時 12月4日(日) 10時~12時 参加者 3人 ・多文化子ども塾 日時 4月16日(土)~3月11日(土) 全22回 延べ人数86人 ※9月24日(土)は台風接近により中止	
高津	②高津区文化振興事業	621

館名	事業名など	(千円) 予算額
	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生以上のバス好きの方必見！自分で作るバス乗り継ぎルート講座 1月15日（日）、22日（日）、28日（土）、2月11日（土）、18日（土） 区内のバス路線の見方や乗り継ぎ方を学び、自分オリジナルのバス乗り継ぎルートを作る講座 出かけた先で映える動画を撮影し、編集する方法も学ぶ 参加者 20人 ③高津区生涯学習支援事業「出前講座」 ・まるごと出張記念館！ 小黒恵子童謡記念館 第1回 11月24日（木） 参加者 25人 第2回 3月1日（水） 参加者 40人 ・ストレッチ&ピラティス 高津スポーツセンター 12月7日（水） 参加者 19人 ・神奈川の地形・地質と災害を学ぶ 神奈川県立川崎図書館 3月8日（水） 参加者 21人 	
橋	<p>音楽のまち推進事業「プラザ橋みんなで楽しむ音楽事業」</p> <p>①たちばなファミリーコンサート 全2回・8月6日（土） 13：30～14：40 「青空の下のフルートアンサンブル」 洗足学園音楽大学渡部ゼミ 参加者 57人・12月11日（日） 13：30～14：30 「イングリッシュハンドベルによる天使のハーモニー」 サークルねぎぼうず 参加者 48人</p> <p>②おはよう！歌の広場 5月～3月の奇数月 10：00～11：30 全6回 講師：笹子 まさえ 参加者 203人</p>	161
宮前	<p>夏休み子どもあそびランド2022 8月20日（土）、21日（日）に実施。昔遊びのコーナー等を地域のボランティアや学生ボランティアで運営 約980人が来場</p>	540
	<p>地域活動の促進に向けた人材育成及び推進体制の整備事業 「防災についてもう一度見つめ直してみませんか～備えは地域で～」 3月2日（木）、9日（木）、23日（木） 14：00～16：00 全3回 延べ参加者 27人</p>	139
多摩	<p>第20回たまたま子育てまつり 日時：9月18日（日）10：00～15：00 来場者 約1,500人 内容：地域で子育てを支える環境づくりを目的とした子育てに関する企画やステージ及び情報提供等</p>	450
麻生	<p>麻生里地・里山保全推進事業</p> <p>①里地・里山カフェ塾（6月～3月）</p> <p>②人材育成交流事業 ・あさお里山こどもクラブ（全4回 10月16日～11月27日）参加者 延べ143人 ・里地里山ナチュラルリスト養成講座（全4回 2月18日～3月11日）参加者 延べ50人</p> <p>③わたしのまちのホッとする風景写真展（2月13日～3月7日）</p> <p>④情報の発信と収集（3月500部）</p> <p>⑤2023里山フォーラムin麻生（3月18日）参加者 延べ95人</p>	844
	<p>麻生区多文化共生推進</p> <p>①子育てフェスタ出店「世界と遊ぼう！」 9月17日（土）10：00～15：00 参加者 200人</p> <p>②「世界と遊ぼう！第2弾」 3月19日（日）14：00～16：00 参加者 54人</p>	340

V7 インターンシップの受け入れ

教文

事業名	社会教育実習受け入れ	会場	教育文化会館
活動内容			
①受け入れ大学名と人数	東京学芸大学 2人		
②実習期間	6月26日(日)～1月21日(土)		
③実習時間	30時間以上		
④実習内容	市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等		
①受け入れ大学名と人数	神奈川大学 1人		
②実習期間	7月19日(火)～11月12日(土)		
③実習時間	40時間以上		
④実習内容	市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等		

幸

事業名	高校生インターンシップ受け入れ	会場	幸市民館
活動内容			
①受け入れ学校名と人数	幸高校 6人(新型コロナウイルス感染症対策のため4人欠席)		
②実習期間	7月26日(火)～7月28日(木)		
③実習時間	3日間		
④実習内容	市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等		

事業名	社会教育実習受け入れ	会場	幸市民館
活動内容			
①受け入れ大学名と人数	東京都立大学 2人、立教大学 1人		
②実習期間	7月28日(木)～8月23日(火)		
③実習時間	5日間 40時間(東京都立大学)、7日間 49時間(立教大学)		
④実習内容	市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等		

高津

事業名	社会教育実習受け入れ	会場	高津市民館
活動内容			
①受け入れ大学名と人数	東京都立大学 2人		
②実習期間	8月28日(日)～12月16日(金)		
③実習時間	40時間		
④実習内容	市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備、事業への参加、後片付け等		

宮前

事業名	社会教育インターンシップの受け入れ	会場	宮前市民館
活動内容			
①受け入れ大学名と人数 青山学院大学 1人 ②実習期間 8月1日(月)～11月10日(木) ③実習時間 40時間以上 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等			

多摩

事業名	3大学連携協議会インターンシップ	会場	多摩市民館
活動内容			
①受け入れ大学名と人数 専修大学 1人、日本女子大学 1人 ②実習期間 8月31日(水)～9月2日(金) ③実習時間 2日間(専修大学)、1日間(日本女子大学) ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の事前準備、事業への参加、後片付け等			

麻生

事業名	社会教育実習生受け入れ	会場	麻生市民館
活動内容			
①受け入れ大学名と人数 日本女子大学 4人 ②実習期間 8月13日(日)～10月15日(日) ③実習時間 22.5時間以上 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等			

VI 現代的課題対応学習事業の概要

地域が抱える緊急の課題に的確に応えることをめざし、市民館等が社会や地域のニーズを適切に調査・研究し、先導的・主導的に実施していく事業として平成20（2008）年度から開設した。多くの市民が参加できるよう多様な学習形態で、ICTを活用したオンライン学習などを実施した。

1 地域コミュニティ交流・学習事業

地域コミュニティの課題解決あるいは地域コミュニティの活動・交流に係る学習機会を、多くの市民が参加できるよう各区の特性を活かしながら多様な学習形態により提供し、市民が自ら地域の課題解決や活動・交流に参加しているよう支援することを目的として、平成30（2018）年度より実施した。



宮前市民館 現代的課題対応学習事業
スマホ相談会

2 現代的課題学習事業

現代的、今日的な課題に係わる学習機会を提供し、今を生きる市民の学習を支援することを目的として、令和3（2021）年度から実施した。

令和3（2021）からは、タブレット講座やオンラインに係る講座、日常生活に係る課題等、多様な手法により市民生活を支援できるようなテーマでの学習が行われている。

VI 1 地域コミュニティ交流・学習事業

教文 地域コミュニティ交流・学習事業

タイトル：第1回かわさき春の文化祭

主 題：若者世代が交流する場として学校外での発表の場を作るために若者世代と協働して行う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	25	土	若者世代が発表し交流する機会を作る	川崎市内在住、在学の中学生～22歳の ・作品展示 ・動画上映 ・体験コーナー	つまみ細工 大沢 瑛里奈 己書 筆文字体験 田島 美由紀 ハンド・フェイシャルマツ サージ・若者肌相談 田原 扶美
2		26	日			

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 10:00～15:00

●対象 作品出展は川崎市内在住・在学・在勤の中学生から25歳の方、来場は関心のある方

●参加者数 76人（男25人、女51人）

●企画委員会 18回

●企画委員 5人

大師 地域コミュニティ交流・学習事業

タイトル：HOT！するカフェだいし

主 題：多様な市民が住む大師、地域住民が主体でコミュニティカフェを行う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	18	金	「人が出会い繋がる場」、「地域の課題を解決できる場」づくり	スタッフが、席に案内し、同席者の様子を見ながら話題を提供し、みんなが話の輪にはいって交流できるように促す	HOT！するカフェだいしメンバー
2	12	16	金			
3	1	20	金			
4	2	17	金			
5	3	7	金			

●開設場所 大師分館

●時間帯 14:00～16:00

●対象 関心のある方

●延べ人数 53人

田島 地域コミュニティ交流・学習事業

タイトル：ミニコンサート・講演会・寄席

主 題：市民参画による田島地域の生涯学習・文化・芸術の振興

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	22	日	文化・芸術活動の体験と交流	オカリナをメインとしたバンドのコンサート	ザ・のんべらず 山本 育雄 他4名
2	6	18	土	平和について学ぶ①	川崎大空襲被災者の体験を聴く	川崎大空襲被災者 梅津 政之輔
3	7	23	土	平和について学ぶ②	市内の被爆者の体験を聴く	折り鶴の会 会員 中釜 真妹子
4	8	20	土	音楽を通じた文化活動の体験および交流	サクセスとピアノのコンサート	ピアノ奏者 文梨 徹 サクセス奏者 文梨 衛
5	9	17	土	落語を通じた文化活動の体験および交流	社会人落語家の噺を聴く	落語家集団 落語野郎Kチーム 喜楽亭笑吉 他3名
6	10	8	土	人生百歳時代を健康に生きる秘訣を学ぶ	元人気アナウンサーの講義	元・ニッポン放送アナウンサー 東海林 のり子
7	11	13	日	音楽を通じた文化活動の体験および交流	ピアノと歌のコンサート（オペラ含む）	ピアノ奏者 齋藤 文江 市民声楽家 河合 しほみ
8	1	21	土		ピアノと歌のジャズコンサート	ピアニスト 水岡のぶゆき 歌手 CAMARU
9	2	18	土	落語を通じた文化活動の体験および交流	プロの落語家の噺を聴く	落語家 桂 歌助
10	3	19	日	音楽を通じた文化活動の体験および交流	ピアノと歌のコンサート（ポップス）	ピアノ奏者 たっくやまだ 歌手 まさひろ

●開設場所 田島分館 ●時間帯 主に14:00～16:00

●対象 関心のある方（各回ごとの事前申込・先着順）

●延べ人数 381人

日吉 地域コミュニティ交流・学習事業（1）

タイトル：日吉あそびっ子クラブ2022

主 題：学校・学年の枠を超えて交流しよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	1	月	参加者同士が知り合う	自己紹介／集団遊び	企画委員
2		3	水	和歌に触れる／地域の資産に触れる	百人一首と日吉のタカラモノカルタ大会	
3		8	月	紙飛行機、ブーメランの仕組みを理解する	紙飛行機とブーメラン大会	
4		10	水	牛乳パックの特性を理解する	牛乳パックでランタン作り	

●開設場所 日吉分館 ●時間帯 10:00～12:00

●対象 日吉地区在住の小学3年生から6年生

●参加者数 20人（男9人、女11人）

●延べ人数 73人 ●企画委員会 5回

●企画委員 7人

日吉 地域コミュニティ交流・学習事業（2）

タイトル：夏休みアニメ映画会・オータムミュージックフェア2022・生涯学習体験教室

主 題：地域の交流と学びの場づくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	5	金	多世代交流と仲間づくり①	夏休みアニメ映画会	企画委員
2	11	19	土	多世代交流と仲間づくり②	オータムミュージックフェア2022	『なべとギターと。』 新崎 比奈子、木村 祐太
3	12	10	土	多世代交流と仲間づくり③	竹細工づくり	竹細工づくり指導者 和田 篤治、窪田 隆

*第1回目は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

●開設場所 日吉分館

●時 間 帯 主に13:00~15:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 60人（男17人、女43人）

●延べ人数 60人

●企画委員会 8回

●企画委員 5人

宮前 地域コミュニティ交流・学習事業

タイトル：みやまえ次世代交流フェス

主 題：学生と社会人の交流の場作り

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	21	火	SDGsを語ろう	ゲームを通してSDGsについて学び、自分達が今出来ることについて考える	GetThePoint 認定ファシリテーター 松田美由紀
2		26	日	宮前区から世界に飛び出すには？	地域活動を仕事に結びつけた講師の話を聴き、進路や将来について考えを話し合う	元「文化魂」出演者

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 主に13:30~15:30

●対 象 中学生以上30歳までの方

●参加者数 8人（男3人、女5人）

●延べ人数 12人

●企画委員会 4回

●企画委員 3人

VI 2 現代的課題学習事業

教文 現代的課題学習事業（1）

タイトル	小学生のためのオンラインプラネタリウム	会場	教育文化会館（オンライン）
活動内容			
<p>オンラインで7月の星座を楽しみながら、宇宙や天文についてクイズも交えて楽しく学びます。</p> <p>日時 7月31日（日）午前・午後</p> <p>対象 小学生20人/回</p> <p>講師 (株)アストロコネクト 代表取締役 荒井 大作</p> <p>参加者数 午前20人・午後21人</p>			

教文 現代的課題学習事業（2）

タイトル：ストレス社会への対応方法を知ろう

主 題：自分の感情と上手に向き合い、これからの生活をもっと豊かにする方法を学び、実践する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	7	土	アンガーマネジメントについて学ぶ	人との違いを受け入れ、人間関係を良くする心理トレーニングを知る	日本アンガーマネジメント協会 小磯 幸子
2		14	土	気持ちの保ち方を学ぶ	自分がつらいとき、相手がつらいときの円滑なコミュニケーションについて知る	日本メンタルアップ支援機構 浅沼 未央子
3		21	土	自己肯定・自己尊重について学ぶ	ほめ日記の考案者から、「自己尊重」の技術を学ぶ	(一社)自己尊重プラクティス協会 代表 手塚 千砂子

- 開設場所 教育文化会館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 川崎区内在住、在勤、在学で関心のある方
- 参加者数 18人（男2人、女16人）
- 延べ人数 43人

教文 現代的課題学習事業（3）

タイトル	親子でわくわくハッピー探検ゲーム	会場	川崎区
活動内容			
<p>川崎区の魅力を再発見するために、区内の各スポットに隠された情報をスマートフォンで読み込み、川崎区を探検します。</p> <p>テーマ 川崎区の「これって何かな？」</p> <p>期間 3月4日（土）～4月2日（日）</p> <p>対象 小学生とその保護者</p> <p>協力 川崎ハッピー地育ネットワーク</p> <p>参加者数 135組</p>			

幸 現代的課題学習事業

タイトル：地域で学ぼう！さいわいどうぶつ調査隊！

主 題：体験を通して、動物を飼うことの責任や命の大切さについて学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	26	日	身近な動物園について知る	夢見ヶ崎動物公園で飼育されている動物の飼育方法や、そこで働くスタッフの仕事を学ぶ	夢見ヶ崎動物公園 獣医師 石川 真理子
2	3	5	日	地域の動物病院について知る	地域の動物病院について知り、相談できる身近な存在がいることを学ぶ	川崎市獣医師会 会長 田村 通夫 わたりだ動物病院 副院長 田村 裕美
3		12	日	動物愛護教室での大切さを学ぶ	ANIMAMALLかわさきの活動や、動物愛護教室を通して動物の気持ちを考える	ANIMAMALLかわさき 職員
4		19	日	まとめ	「人と動物の共生する社会」を目指して、動物を家族として迎えることについて考える	職員

●開設場所 幸市民館、ANIMAMALLかわさき ●時間帯 13:30～15:00

●対象 ペットを迎えている、または迎えたいと思っている小学校低学年世代の親子

●参加者数 13人（男6人、女7人） ●延べ人数 42人

中原 現代的課題学習事業

タイトル：事例から学ぶ認知症・相続・成年後見制度

主 題：認知症になる前の事前対策の必要性や重要性を現代的課題として考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	5	木	2種類ある成年後見制度の違いについて	2種類の成年後見制度の現状、見守り、死後事務、遺言などを補完する制度を学ぶ	勝司法書士法人 勝 猛一 興山 幸治
2		12	木	事例と対応例	第1回で学んだ内容を振り返り、対応例を検討する	(特非)神奈川県相続成年後見協会

●開設場所 中原市民館 ●時間帯 9:30～11:30 ●対象 関心のある方

●参加者数 30人（男12人、女18人） ●延べ人数 52人

高津 現代的課題学習事業（1）

タイトル	MANABU（夏期）	会場	高津市民館 イベントスペース
活動内容			
<p>日時 8月8日（月）から8月19日（金）まで 一部：9時から12時 二部：13時から18時30分</p> <p>内容 学習スペースの提供及び学生ボランティアによる学習支援</p> <p>対象 区内在住・在学の中学1年生から高校3年生まで</p> <p>参加人数 延べ64人</p>			

高津 現代的課題学習事業（2）

タイトル：築こう 孫と子と私のほどよい関係

主 題：自分の時間を大切にしながら自分世代と子育て世代のほどよい関係を保てるように考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	10	木	現代の子育て事情を知る	時代とともに変化した子育て事情を知り孫を預かる時の心得を学ぶ	(特非)孫育て・ニッポン 理事長 棒田 明子
2		17	木	自分達の将来にかかる出費を把握する	自分達の将来にかかる出費を把握するとともに子ども世帯への適正な援助について考える	ハートマネー 代表 氏家 祥美
3		24	木	絵本を通して孫と触れあう	様々な絵本にふれ絵本の選び方や読み方の工夫を学ぶ	目白のえほんや にこにこ 書店 店主 岩田 亜紀
4	12	1	木	子育て世代とコミュニケーションをとる	子育て世代（パパ）の本音を聞き子育て世代の考えを尊重し思いやりを持つ	イキメン研究所 白居 大地 野村 幸平
5		8	木	本音を語る	自分達の本音を話し合い孫と子育て世代との負担にならない距離間でストレスなく生活する	河合 晴江

●開設場所 高津市民館

●時間帯 主に14:00～16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 13人（男0人、女13人）

●延べ人数 54人

高津 現代的課題学習事業（3）

タイトル	MANABU（冬期）	会場	高津市民館 イベントスペース
活動内容			
<p>日時 12月13日（火）から12月23日（金）まで 14時から18時30分</p> <p>内容 学習スペースの提供及び学生ボランティアによる学習支援</p> <p>対象 区内在住・在学の中学1年生から高校3年生まで</p> <p>参加人数 延べ4人</p>			

橘 現代的課題学習事業（1）

タイトル：みんなで考える終活

主 題：～人生100年時代！自分のこと、家族のこと、これからを考えましょう～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	1	水	さまざまな終活の形を知る	オリエンテーション	明治安田生命MY定期講座 土屋 由里子
2		8	水	遺言について理解し何が出来るか学ぶ	遺言についての基礎知識を学び、自分で出来ること必要なことを知る	
3		19	日	自分や家族がすることを明確にする	【公開講座】家族それぞれが考えることを理解し、今後のことを話すきっかけ作りとする	明治安田生命MY定期講座 川崎東営業部長 米川 努
4		22	水	気持ちの整理をする	考えることを明白にする。今後の生活に向けての目標を見つけられるようにする	土屋 由里子

●開設場所 橘分館

●時間帯 13:30～15:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 10人（男2人、女8人）

●延べ人数 66人

橘 現代的課題学習事業（2）

タイトル：喉をきたえよ！街に出よう！

主 題：～のどを鍛えて、元気に過ごす力をつけましょう～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	4	土	喉を鍛えることの大切さを学ぶ	喉がどの様に健康に関係しているのかを知り、専門家からトレーニング方法や体操などを学ぶ	(一社)日本声磨き普及協会 認定講師 浅井 卓弥

●開設場所 橘分館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 おおむね50歳以上の関心のある方

●参加者数 43人（男10人、女33人）

宮前 現代的課題学習事業（1）

タイトル：シニア世代の体力アップと認知症予防を考える連続講座

主 題：体力向上により若々しい身体づくりを行い、仲間と交流する事で認知症予防に取り組む

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	17	木	認知症とはどのような病なのかを知る	認知症＝高齢者とは限らない。若年層でもなりえる事から知識を得て予防する	フレンド神木地域包括支援センター職員 山田 美菜子 加藤 美和子 家族会「すみれの会」 鈴木 雅子
2		24	木	体力低下が健康に与える影響を考える	身体を三つのパートに分割し、運動を行い、脳の活性化に繋げる	肥満予防・認知症予防音楽ケア 体操認定講師 中山 快晴
3	12	1	木	健康のため身体に適度な負荷を掛ける	伝統武術の準備運動等を応用したストレッチ運動を行う	世界極真武道会勇輝道場 師範 早野 勇輝
4		8	木	軽い負荷で無理せず続ける運動を行う	伝統的な空手の型や基本稽古を行い、心地よい汗を流し爽快感を味わう	勇輝道場ストレッチコーチ リセンコ・イリーナ
5		15	木	同じ楽しみを共有する仲間づくり	スマートフォン等を利用した同じ楽しみを共有する仲間づくりの方法を学ぶ	(特非)川崎スマートライフ推進会 南村 悟

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 14:00～16:00

●対 象 概ね40歳以上で関心のある方

●参加者数 19人（男8人、女11人）

●延べ人数 79人

宮前 現代的課題学習事業（2）

タイトル：スマホ相談会

主 題：スマホの相談ができる機会を設けることで、スマホ初心者の情報不足や孤立化を防ぐ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	4	木	スマホの使い方について学ぶ	スマホについて分からないことをボランティアに相談し、基本操作等を学ぶ	スマボラ宮前メンバー
2	9	1	木			
3	10	6	木			
4	12	1	木			
5	1	12	木			
6	2	2	木			
7	3	2	木			

●開設場所 宮前市民館、向丘出張所

●時間帯 主に13:30～15:20

●対 象 関心のある方

●参加者数 83人（男25人、女58人）

●延べ人数 106人

菅生 現代的課題学習事業

タイトル：学んで安心、初めてのスマホ

主 題：スマートフォンの必要性が高まる世の中で、使えない不安を活用できる安心へと導く

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	5	月	スマートフォンの扱いを知る	スマートフォンの基本設定と操作を学ぶ	(特非)NPO福祉支援ゆうやけネット 理事長 程田 和義

●開設場所 菅生分館

●時間帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 13人（男3人、女10人）

●企画委員会 4回

●企画委員 6人

多摩 現代的課題学習事業

タイトル：手作りみつろうラップ作りとSDGsな生活

主 題：SDGs（持続可能な開発目標）について知り、自分の生活に役立てる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	29	日	SDGsと生活との関わりを知る	くり返し使える蜜蝋ラップを手作りし、身近な生活とSDGsとのつながりを実感する	市地球温暖化防止活動推進センター 庄司 佳子 徳野 千鶴子

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 小学生～大人

●参加者数 28人（男3人、女25人）

麻生 現代的課題学習事業

タイトル	みんなの哲学風カフェ in あさお	会場	麻生市民館
活動内容			
<p>多種多様な世代、性別の方が集まり、一つのテーマをもとに語り合う対話空間を創出</p> <p>開催日時・テーマ・場所</p> <p>水曜午前の部10～12時 6月15日「幸せって何だろう？人の幸せは誰のもの？」、7月20日「勝ち負けを気にしますか？」、9月21日「本当の自分は何者ですか？」、10月12日「嘘って何だろう？」、11月16日「スマホやネットをどう考えますか？」、1月18日「テーマ決め」、2月15日「ターニングポイントとは？」、3月15日「小さな親切、大きなお世話」</p> <p>土曜夜の部18時～20時 6月18日「夢や目標は必要ですか？」、7月16日「孤独でもいいですか？」、9月17日「何のために学んでますか？」、10月15日「好きと嫌いはどこからくる？」、11月19日「自分探しとは？」、1月21日「テーマ決め」、2月18日「人と意見を戦わせるのは嫌？」、3月18日「運は実力のうちか？」</p> <p>延べ参加者数 水曜午前の部138人、土曜夜の部120人</p>			

VII 学習環境整備事業の概要

市民の学習活動の拠点となる市民館等の基盤整備を行った。

1 川崎市社会教育委員会議 教育文化会館・市民館専門部会

昭和 62 (1987) 年度まで教育文化会館・市民館運営審議会ですべての視点による諮問事項について審議してきたが、昭和63 (1988) 年度から各館別に7審議会(1館 10名以内の委員を委嘱)が発足し、それぞれの審議会が地域の諸課題に触れ、住民の学習要求に即応した活動及び運営がさらに豊かになることをねらいに開催した。

なお、平成28 (2016) 年度から運営審議会にかわり、川崎市社会教育委員会議専門部会として会議を開催することとなった。



自主グループ研修の様子

2 刊行・広報活動

市民館等の事業を市民に広報することは、単に参加者の募集のためだけでなく、市民館活動への理解を深め、生涯学習・社会教育に対する認知を広げる意味も大きい。教文だより、市民館だより、分館だより、ホームページ、ポスターやチラシ、事業ごとの記録、メールマガジンなど、さまざまな媒体を活用している。

3 職員研修

市民の学習と活動を支援する職員の力量を形成し、施設としての機能と専門性を高めるため、教育委員会人材育成計画に基づき、職員研修を実施している。地域・市民のニーズを把握し、事業を企画・立案・実践する力、学びの機会や課題解決をさぐる方法を市民とともに考える力など、社会教育施設の職員として必要な能力をつけるとともに、新たな課題への対応を図るため、令和4 (2022) 年度は11コースの研修を実施した。

4 視聴覚ライブラリー事業

市民館等で視聴覚ライブラリー機材・教材の貸出事業を行った。

VII 1 川崎市社会教育委員会議 教育文化会館・市民館専門部会

(◎は会長、○は副会長)

館名	氏名	所属	区分	研究課題	開催月日
教育文化会館	◎ 山澤和子	元日本女子大学 客員准教授	4	施設を有効活用した居心地の良いオープンスペースの設置	6月17日
	○ 村社一夫	教文サークル連絡会 会長	2		9月27日
	石井洋子	川崎市地域女性連絡協議会 理事	2		12月16日
	永野直樹	川崎市立富士見中学校 校長	1		2月19日
	権守キヨ子	川崎区文化協会 副部会長	2		
箕輪佳世	川崎区PTA協議会 副会長	5			
野口恵子	川崎区地域教育会議 事務局長	2			
杉山麻由美	公募委員	3			
幸市民館	◎ 浦山利博	幸区PTA連絡協議会 会長	2	区民と市民館との協働	6月26日
	○ 松井節子	幸区文化協会 評議員	2		9月12日
	平井育子	西御幸小学校 校長	1		12月21日
	梅原七重	幸サークル連絡会 会計	2		2月5日
	大塚謙一郎	幸区地域教育会議 議長	2		
夏井美幸	公募委員	3			
片岡了孝	明治大学 兼任講師	4			
小泉愉孝	鹿島田幼稚園 園長	5			
中原市民館	◎ 鈴木保	市民委員	3	ふらっと立ち寄れる市民館	8月3日
	○ 菊地美和子	下河原小学校校長	1		10月18日
	梶川明美	中原区文化協会理事	2		12月12日
	中道弥生	中原市民館サークル連絡会会計	2		2月5日
	但野文子	中原区地域教育会議副議長	2		
滝沢甲子男	中原区子ども会連合会副会長兼事務局長	2			
木村利恵	明治大学兼任講師	4			
日吉のぞみ	中原区PTA協議会	5			
高津市民館	◎ 迎角スミ子	元川崎市男女共同参画センター 館長	4	学びとにぎわいのある市民館を目指して～市民と共に市民活動の再開と活性化を進める市民館～	6月23日
	○ 田部伸一	高津区地域教育会議 議長	2		10月14日
	渡村彦彦	川崎市立東高津小学校 校長	1		12月9日
	松崎キヨエ	高津区文化協会 事務局長	2		2月25日
	志水里恵	高津区全町内会連合会 理事	2		
仙北努	(特非)アクト川崎 理事	2			
佐藤恵介	公募委員	3			
高津区PTA協議会 副会長	高津区PTA協議会 副会長	5			
宮前市民館	◎ 川西和子	調査モデレーター・分析・各種司会	4	地域活動を区民に周知してもらおう広報の在り方	6月28日
	○ 山本良子	宮前第4地区民生委員児童委員協議会会長	2		9月21日
	山渡美代子	宮前区文化協会 会計	2		12月13日
	山本太三雄	菅生分館利用者懇談会	2		2月19日
	高久實雄	宮前区全町内自治会連合会 理事	3		
丸尾光明彦	公募委員	4			
當間幸江	西有馬小学校 校長	1			
宮前区PTA協議会 副会長	宮前区PTA協議会 副会長	5			
多摩市民館	◎ 吉田紀代子	多摩区社会福祉協議会 会長	2	(仮)区内全域をフィールドとした社会教育の振興を目指して	6月17日
	○ 高梨宏子	東海大学 講師	4		9月12日
	小澤章子	たま学習サークル連絡会 会長	2		12月16日
	小澤洋一	南生田小学校 校長	1		2月26日
	小齊藤潤吉	多摩区地域教育会議 副議長	2		
米山福勉	生田地区町会連合会 理事	2			
三品美理	市民委員	3			
多摩区PTA協議会 書記	多摩区PTA協議会 書記	5			
麻生市民館	◎ 井上俊夫	麻生区地域教育会議 議長	2	麻生文化センター中庭スペースの有効活用について	8月18日
	○ 横川博行	麻生区文化協会 副会長	2		1月24日
	山本浩之	王禅寺中央中学校 校長	1		2月12日
	菅原陽子	麻生市民館サークル連絡会 会長	2		
	松島之	麻生区町会連合会 理事	2		
徳田富美恵	公募委員	3			
三角由加利	公募委員	3			
角田季美枝	和光大学 非常勤講師	4			
田澤梓	麻生区PTA協議会 副会長	5			

※区分 1：区内に設置された学校の長 2：区内の社会教育団体から推薦された者
 3：区内在住の社会教育に関する経験を有する市民 4：学識経験者 5：区内の家庭教育の向上に資する活動を行う者
 (川崎市社会教育委員会議規則 第6条別表による)

Ⅶ 2 刊行・広報活動

教育文化会館だより・市民館だよりの発行一覧

教文	教育文化会館だより	年6回 各回 10,000部
大師	プラザ大師インフォメーション	年6回 各回 10,000部 (教育文化会館だよりに併載)
田島	プラザ田島インフォメーション	年6回 各回 10,000部 (教育文化会館だよりに併載)
幸	幸市民館だより	年6回 各回 7,300部 (内2回分は2,000部)
日吉	日吉分館だより	年6回 各回 7,300部 (内2回分は2,000部) (幸市民館だよりに併載)
中原	中原市民館だより	年6回 第297号～第299号 各回2,000部、 第300号～第302号 各回8,000部
高津	高津市民館だより	年6回 6月、8月 2,500部 10月、12月、2月、3月 7,200部
橘	プラザ橘だより	年6回 各回3,500部
宮前	宮前市民館だより	年7回 各回9,000部
菅生	菅生分館だより	年6回 各回3,500部 (前半3回は各1,000部)
多摩	多摩市民館だより	年6回 各回8,000部 (うち1回たまたま子育てまつり特集号)
麻生	麻生市民館だより	年6回 各回5,000部
岡上	岡上分館だより	年6回 各回5,000部 (麻生市民館だよりに併載)

その他の広報活動

宮前	メールマガジン	年14回
----	---------	------

Ⅶ 3 職員研修（生涯学習推進課 研修数全 11）

研修名	対象	回数	趣旨
社会教育 初任者研修	社会教育・行政職員（新任・未経験）	6	社会教育初任者として必要な基本的知識や実践的能力を養う
	内容	延べ人数	114人
	①川崎の生涯学習・社会教育の目指すもの～本市の生涯学習、今後の市民館・図書館のあり方、 Let's think～ 川崎の文化財と博物館について ②川崎市の社会教育関連施設について 人権学習「子どもの人権について」川崎の生涯学習・社会教育の目指すもの～かわさき教育 プラン、今後の市民館・図書館のあり方～ ③社会教育・生涯学習の基礎知識、川崎の社会教育の歴史 ワークショップ「地域コミュニティの活性化と社会教育」 ④⑤社会教育施設の課題と取り組み～市民館・図書館・博物館施設の実像に迫る～東海道かわ さき宿交流館、川崎図書館、労働会館、教育文化会館訪問 ⑥ファシリテーションの理論と実践		
研修名	対象	回数	趣旨
指導・経営研修	社会教育・行政職員（主任～課長・施設長）	1	職場集団をまとめ、指導、補佐する職員や施設を経営する職員として必要な能力を養う
	内容	参加者数	13人
「社会教育施設ならではの『社会教育』とは」			
研修名	対象	回数	趣旨
生涯学習研修	社会教育・行政職員、学校教職員、市民	2	社会教育職員として必要な生涯学習・学社連携に関する基本的知識や実践的能力を養う
	内容	参加者数	28人
	①社会教育施設における認知症の理解について ②生涯学習支援の基礎と今後の課題 ～社会的包摂を実現する Society 5.0時代を迎えて～		
研修名	対象	回数	趣旨
人権研修	社会教育・行政職員、学校教職員、市民	2	社会教育職員として不可欠な人権に関する知識や感性を獲得し、基本的・実践的能力を養う
	内容	延べ人数	40人
	①人権研修「子どもの人権について」 ②人権研修「川崎市の平和に関する施策について」 人権研修「川崎市の男女共同参画に関する施策について」		
研修名	対象	回数	趣旨
課題研修	社会教育・行政職員	5	社会教育における様々な課題についての問題意識・専門性を高めることを目的とする
	内容	延べ人数	75人
	①動画制作の基礎（1）（撮影の仕方） ②動画制作の基礎（2）（編集の仕方） ③指定管理者制度について ④指定管理者施設訪問（大和市文化創造拠点シリウス） ⑤財務研修、特別講話		
研修名	対象	回数	趣旨
自主グループ 研修	社会教育・行政職員（原則として2年以上の職員）	26	社会教育職員が専門的能力の向上を図るために、テーマ別の研修グループを構成し、相互学習を主体とした研修を実施する
	内容	参加者数	140人
	①研修テーマ「市民館・図書館連携事業について」 ②研修テーマ「動画を利用した情報発信について」 ③研修テーマ「生田緑地内の博物館連携について」 ④研修報告会		

研修名	対 象	回数	趣 旨	
市民館基礎Ⅰ 研修	教育文化会館・市民館職員（新任・未経験）	6	市民館の役割や課題を理解し、基本的業務に必要な実践的能力を養う	
	内 容		延べ人数	78人
	①オリエンテーション、今後の市民館・図書館のあり方について ②先輩職員に聴く（社会教育振興事業学習計画について） ③学習計画と広報方法など解説（企画編）、図書館資料の仕方 ④学級運営（1）、学習計画作り（実習編） ⑤学級運営（2）、学習計画作り（演習編） ⑥振り返り 受講者が実際に企画・運営した学級・講座の事例発表を行い、参加者同士で考える			
市民館基礎Ⅱ 研修	教育文化会館・市民館職員（事業担当2年目及び経験者で事業担当から離れていた職員）	6	市民館の役割や課題を理解し、事業担当2年目職員として必要な実践的能力を養う	
	内 容		延べ人数	43人
	①講義「生涯学習・社会教育関係職員の果たすべき役割」、「新しい学びのかたち～ICTの活用でみえたこと」 情報交換「新しい学びの場づくり」 ②A「即、学級講座に使えるアイスブレイキング」 「事例発表（相模原市上鶴間公民館）・施設見学（相模原市上鶴間公民館） B「即、学級講座に使えるアイスブレイキング」 「事例発表（平塚市立横内公民館）・施設見学（平塚市横内公民館） ③講義「全国の公民館の講座事例を学ぶ」 「事例発表（地域に根差した公民館事業の展開について（平塚市土屋公民館）」 座談会「これからの公民館事業の展開について」 ④防災体験（県総合防災センター）、講義「防災と公民館」 ⑤先輩職員の学級・講座を見学する ⑥交流報告会			
研修名	対 象	回数	趣 旨	
図書館職員研修	図書館職員（新任）・未経験・学校図書館関係職員	6	図書館の基本的業務に必要な実践的能力を養う	
	内 容		延べ人数	65人
	①図書館初任者端末研修 ②ICTを活用した会議の主催等研修 ③図書館経理事務研修 ④図書館初任者・中級者レファレンス研修 ⑤図書館データベース研修 ⑥図書館職員全体研修「かわさき電子図書館」			
研修名	対 象	回数	趣 旨	
博物館職員研修	博物館・行政職員・学校教職員	1	博物館の基本的業務に必要な実践的能力を養う	
	内 容		参加者数	14人
	これからの博物館について			
研修名	対 象	回数	趣 旨	
障がい者ボランティア研修	障がい者社会参加活動担当職員・ボランティア	1	障がい者社会参加活動に必要な知識や実践的能力を養う	
	内 容		参加者数	26人
	知的障がい者へのコミュニケーション方法とレクリエーションの実践			

Ⅶ 4 視聴覚ライブラリー事業（機材一覧）

視聴覚ライブラリー機材・教材貸出事業

○機材一覧

	暗 幕	16 ミリ 映写 機	ス ラ イ ド 映 写 機	○ H P	○ H C	ビ デ オ ・ モ ニ タ ー	ス ク リ ー ン	液 晶 ビ デ オ 映 写 機※	ビ デ オ 編 集 機	ア ン プ
教育文化会館	10	2	0	0	0	1	3	1 (1)	0	1
幸 市 民 館	30	2	1	1	1	1	3	2 (2)	0	0
中 原 市 民 館	4	0	1	1	1	1	1	1 (1)	0	0
高 津 市 民 館	0	0	1	2	0	0	0	0 (0)	0	0
宮 前 市 民 館	28	2	0	0	0	1	2	2 (2)	0	0
多 摩 市 民 館	7	1	0	1	1	1	1	1 (1)	0	0
麻 生 市 民 館	15	3	1	1	1	1	2	2 (2)	0	2
総合教育センター	89	5	2	1	2	0	2	5 (5)	0	0

() はパソコン対応

(視聴覚教材利用状況)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
教育文化会館	貸出本数	3	3	2	3	3	3	6	5	2	0	20	11	61
	利用人数	12	56	1	1	37	48	44	90	318	0	76	121	804
幸 市 民 館	貸出本数	2	2	9	2	1	0	0	0	0	0	4	0	20
	利用人数	7	3	10	24	3	0	0	0	0	0	15	0	62
中 原 市 民 館	貸出本数	0	14	13	0	11	33	7	30	7	10	9	12	146
	利用人数	0	4	107	0	14	52	102	115	47	115	45	1,490	2,091
高 津 市 民 館	貸出本数	1	0	0	6	0	0	1	7	8	0	0	0	23
	利用人数	8	0	0	1	0	0	210	25	26	0	0	0	270
宮 前 市 民 館	貸出本数	0	0	4	8	0	1	0	11	6	0	0	0	30
	利用人数	0	0	465	1,078	0	5	0	444	40	0	0	0	2,032
多 摩 市 民 館	貸出本数	1	2	0	6	1	6	0	2	0	1	6	2	27
	利用人数	4	24	0	4	44	70	0	15	0	10	28	33	232
麻 生 市 民 館	貸出本数	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	6
	利用人数	21	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	27
総 合 教 育 セ ン タ ー	貸出本数	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	3	0	6
	利用人数	40	0	0	0	1	0	0	0	0	4	1	0	46
合 計	貸出本数	13	21	28	25	17	43	14	55	24	12	42	25	319
	利用人数	92	87	583	1,108	99	175	356	689	437	129	165	1,644	5,564

○団体別利用状況（2022（令和4）年4月～2023（令和5）年3月）

団体 教材	官公庁市役所							工場等企業							学校関係市教委							社会教育関係団体											
	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生					
暗幕	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16ミリ 映写機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スライド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
OHP/OHC	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
ビデオ・ モニター	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プロジェクター	1	1	9	0	2	1	35	6	0	6	0	8	28	0	15	11	5	0	5	7	3	15	15	9	0	33	8	4					
スクリーン	3	1	5	0	0	0	61	12	0	6	0	8	9	0	24	30	1	0	2	25	2	14	10	8	0	34	0	2					
その他	2	0	1	0	0	0	73	1	1	0	0	0	9	0	2	49	0	0	0	41	1	1	27	1	0	0	1	2					

団体 教材	団体サークル							町内会 自治会							その他							合計							総 計						
	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生							
暗幕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	
16ミリ 映写機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5
スライド	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7
OHP/OHC	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
ビデオ・ モニター	0	2	0	0	12	11	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	3	0	0	1	3	0	0	17	11	2	34						
プロジェクター	3	3	15	4	0	24	52	68	0	1	0	0	0	3	113	0	9	0	12	0	16	153	31	192	0	84	96	129	685						
スクリーン	4	3	56	0	21	8	51	0	1	0	0	0	0	1	78	0	4	0	10	0	12	135	45	80	0	75	42	129	506						
その他	0	66	2	0	0	99	43	0	0	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	14	10	143	5	0	0	150	133	441						



Colors, Future!

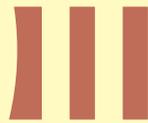
いろいろって、未来。

川崎市

令和4（2022）年度 活動報告書

2023年4月1日発行

編集	川崎市教育文化会館	TEL 044-233-6361	FAX 044-244-2347
	川崎市幸市民館	TEL 044-541-3910	FAX 044-555-8224
	川崎市中原市民館	TEL 044-433-7773	FAX 044-430-0132
	川崎市高津市民館	TEL 044-814-7603	FAX 044-833-8175
	川崎市宮前市民館	TEL 044-888-3911	FAX 044-856-1436
	川崎市多摩市民館	TEL 044-935-3333	FAX 044-935-3398
	川崎市麻生市民館	TEL 044-951-1300	FAX 044-951-1650
	教育文化会館大師分館	TEL 044-266-3550	FAX 044-266-3554
	教育文化会館田島分館	TEL 044-333-9120	FAX 044-333-9770
	幸市民館日吉分館	TEL 044-587-1491	FAX 044-587-1494
	高津市民館橘分館	TEL 044-788-1531	FAX 044-788-5263
	宮前市民館菅生分館	TEL 044-977-4781	FAX 044-976-3450
	麻生市民館岡上分館	TEL 044-988-0268	FAX 044-986-0472
発行	川崎市教育委員会		
印刷	(株)小笠原タイプ社	TEL 044-522-6057	FAX 044-555-6371



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市